

演劇ぶっく

ENTERTAINMENT
P H O T O
M A G A Z I N E

大野智 阿部サダヲ
市川染五郎 池田鉄洋
山内圭哉 安蘭けい
松永玲子 本谷有希子

FEB.2007 vol.125 750yen

[表紙のヒト] 八嶋智人 × 高橋克実



演劇ぶっく第22号(1号通巻125号) 平成19年1月9日発行(隔月9日発行)

ロングインタビュー 近藤良平 (コンドルズ)

NODA・MAP

『ロープ』

| 藤原竜也 |

演劇集団キャラメルボックス
『少年ラヂオ』

| 大内厚雄 × 畑中智行 |

ウーマンリブ
『ウーマンリブ先生』

| 松尾スズキ × 古田新太 |

赤堀雅秋

小説『蠅男』連載開始!

2007年カトケンワールド第一弾 “おもいっきり笑っていただきます!”

シカゴ発ニューヨーク行き豪華なコンバートメントで繰り広げられる傑作フルスピード・コメディ

原作/ベン・ヘクト
チャールズ・マッカーサー
脚本/ケン・ラドウィグ
訳/小田島恒志
演出/久世龍之介

CAST
加藤健一
日下由美
浅野雅博(文学座)
さとうこうじ
宮島健
小川輝晃
福島勝美(道学先生)
江間直子(無名塾)
前田こうしん(道学先生)

新井康弘
一柳みる(品)

特急二十世紀 TWENTIETH CENTURY

2007
1/21(日)
前売開始

平成18年度文化庁芸術創造
活動重点支援事業

© 1936 SEPS: Licensed by Curtis Publishing Co, Indianapolis, IN USA All rights reserved. www.curtispublishing.com

2007年3月14日(水)~28日(水) 下北沢・本多劇場

(小田急線 下北沢駅南口2分) TEL.03(3468)0030
料金
前売:5,000円 当日:5,500円(全席指定)
高校生割引:2,500円(学生証提示・当日のみ)

※当日券は開演の1時間前より劇場にて毎公演必ず売ります。
※空席状況により、開演の2時間前まで加藤健一事務所にて電話予約を受け付けます。ただし、前売券が
完売の場合はご予約を受けられません。劇場で当日券をお求めくださるようお願い致します。

3月25日(日)1時の公演に限り、目のご不自由なお客を対象に、12時から舞台装置の説明を致します。
※観劇料金のみでご入場できます。詳しくは加藤健一事務所(tel.03-3557-0789)へお問合せください。

3月	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
1時															
5時															
7時															
8時															

※開場は
開演の30分前です。

前売所

電子チケットぴあ 0570-02-9999
0570-02-9966
(Pコード372-890)

CNプレイガイド 0570-08-9999
イープラス http://eplus.jp/
(パソコン・携帯)

ローソンチケット 0570-000-407
0570-084-003
(Lコード38818)

楽天チケット http://ticket.rakuten.co.jp/
本多劇場 店頭販売11:00~19:00

発売日からローソンのLoppiで
直接購入できます。

http://homepage2.nifty.com/katoken/

電話予約・お問合せ 加藤健一事務所 〒176-0006 東京都練馬区栄町39-18 TEL:03(3557)0789

加藤健一事務所俳優教室 2007年基礎科生オーディション 22期生 大募集!!

オーディション 無料!!

★応募資格/中学校卒業以上25歳までの男女。★応募締切/3月15日(木)必着
★応募方法/氏名、住所、年齢、性別、電話番号を明記の上、80円切手10枚を下記宛先まで
送ってください。詳しい募集要項と応募書類をお送りします。

宛 先:〒176-0006 東京都練馬区栄町39-18 加藤健一事務所俳優教室オーディション(EB)係

【お問合せ】加藤健一事務所/TEL.03-3557-0789 http://homepage2.nifty.com/katoken/

★オーディション/3月21日(水・祝)17:00~(予定)、
3月25日(日)17:00~(予定)のいずれかで受験。

基礎科のレッスンは、2007年4月~2008年3月まで。基礎科修了後、実習科(2年間)への
進級も可能(1年ごとに選考あり)。実習科の授業料は無料。
演技の他に、ダンス、声楽、日本語、マイクなど、月曜~土曜まで充実したレッスンがあります。
講師は加藤健一をはじめ、すべて現役で活躍する舞台人です。

【加藤健一事務所俳優教室 卒業公演】2月9日(金)~12日(月・祝)
三鷹・武蔵野芸能劇場
中島淳彦 作「フツの生活・宮崎編」
宮本研 作「花いちもんめ」2本立て
演出:加藤健一 出演:加藤健一事務所俳優教室実習科生
前売発売中/前売¥2,000・当日¥2,300(日時指定・全席自由)【お問合せ】加藤健一事務所

Glico PRESENTS TEAM NACS ふるさと公演 HONOR 守り続けた痛みと共に



TEAM NACS

森崎博之・安田顕・佐藤重幸・大泉洋・音尾琢真

東京公演
2007年3月9日(金)~4月1日(日)
天王洲 銀河劇場

3/9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
13:00											
14:00											
18:00											
19:00											

チケット発売開始:2007年1月27日(土)
料金 ¥5800(全席指定・税込)
チケット取り扱い:ローソンチケット
0570-084-624
(Lコード不要)【1/27のみ特電】
0570-084-003
(Lコード:37000)【1/28以降】
電子チケットぴあ
0570-00-0091
(Pコード不要)【1/27のみ特電】
0570-02-9999
(Pコード:373-723)【1/28以降】
銀河劇場チケットセンター
03-5769-0011(平日10時~18時)
(1/27のみ10時~13時)

大阪公演
2007年4月6日(金)~4月15日(日)
シアター・ドラマシティ

4/6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
13:00									
14:00									
18:00									
19:00									

チケット発売開始:2007年1月27日(土)
料金 ¥5800(全席指定・税込)
チケット取り扱い:ローソンチケット
0570-084-655
(Lコード不要)【1/27 18時まで特電】
0570-084-005
(Lコード:58055)【1/27 18時以降】
電子チケットぴあ
0570-02-9520
(Pコード不要)【1/27 18時まで特電】
0570-02-9999
(Pコード:373-483)【1/27 18時以降】

札幌公演
2007年4月26日(木)~5月13日(日)
道新ホール

4/26	27	28	29	30	5/1	2	3	4	5
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
13:00									
18:00									
19:00									

※各会場 開場は開演の30分前 未就学児入場不可
チケット発売開始:2007年2月3日(土)
料金 ¥5800(全席指定・税込)
チケット取り扱い:ローソンチケット
0570-084-614
(Lコード不要)【2/3のみ特電】
0570-084-001
(Lコード:19079)【2/4以降】
0570-000-407
(Lコード:373-483)【2/4以降】

東京公演 協力:天王洲 銀河劇場 / 大阪公演 主催:関西テレビ放送・FM802 制作協力:キョードー大阪 / 札幌公演 主催:北海道新聞社、北海道テレビ放送、AIR-G' FM北海道 制作協力:ウエス
オフィスキューお問合せダイヤル=011-219-0939(平日10:00~17:00 時間外自動音声対応) www.teamnacs.com

特別協賛:Glico 協力:LAWSON 企画製作:アミューズ

004 [CLOSE-UP STAGE] 朧の森に棲む鬼 市川染五郎・阿部サダヲ

006 [ピチチ5] おさびしもの 福原充則

008



【NODA・MAP】
ロープ
藤原竜也

014



【ウーマンリブ】
ウーマンリブ先生
松尾スズキ・古田新太

020



【演劇集団キャラメルボックス】
少年ラヂオ
大内厚雄・畑中智行

024



【表現・さわやか】
そこそこ黒の男
池田鉄洋・佐藤真弓・いけだしん・村上航
岩本靖輝・菅原永二・伊藤明賢

028



【劇団、本谷有希子】
遭難、
松永玲子・本谷有希子

032



タンゴ・
冬の終わりに

034



【THE SHAMPOO HAT】
津田沼
日比大介・黒田大輔

036



【wat mayhem】
パンク侍、斬られて候
山内圭哉・福田転球

038



テンセイクンブー
～転世薫風～
大野智

040



【東京ヴォードヴィルショー】
エキストラ
佐藤B作・角野卓造

042



【劇団機軸童子】
海猫街
ソコハ、海賊ノ末裔ノ地
東憲司

044



【東京デスロック】
再生
多田淳之介

045



【ボツドール】
恋の渦
三浦大輔

046



TAKARAZUKA 2007
NEW SCENE
安蘭けい

048



【iOJO!】
つづく
森田ガンツ・上野雅史

058



【ロングインタビュー】
近藤良平(コンドルズ)

064



【表紙のヒト】
高橋克実・八嶋智人

052 【シバイのミカタ】

田上バル／自己批判ショー／五反田団 and more!

054 【シバイのミカタ〜チケブレ編〜】

劇団ワンダフルズ／庭劇団ベニノ／KUDAN Project and more!

056 【えんぶ何でも研究／レボファン】レポートVol.9

スペシャルインタビュー 50年と100本の足跡 植田神爾

057 【えんぶ何でも研究／レボファン】レポートVol.10

俳優兼ボッドキャスター オケタニクロウが語る「ボッドキャストノススメ」

067 【特捜!えんぶスクープ関西版】吉永美和子

068 【TEAM NACS presents 大感激ぶっく】森崎博之

069 【束から1枚／8】久住昌之

070 【インディ高橋のPatchy小道具研究所R／25】

071 【連載読み切り小説『蠅男』第一章 黄色い僕】赤堀雅秋

072 【素晴らしきギャグ人生2007／45】西川浩幸

073 【栗根まことの人物ウォッチング／大木裕介+末谷あずさ】 【次号予告】

076 【ENBUゼミニュース】

081 【オーディションニュース】

082 【シバイのミカタ+】公演データ編(1月9日〜3月10日)

088 【フロム・リーダーズ／プレゼント広場】

ENBU ゼミナール

演劇ぶっく社が運営する
エンタテインメントスクール

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 4月1日よりお茶の水校舎に移転します〜(新校舎)東京都千代田区神田駿河台2-3 DH2001.Bldg

2007年度 5月開講生 募集中!



演劇コース【一年制・昼間部／夜間部】

この春から演劇コースが変わります!基礎(基礎講座)→応用(表現ワークショップ、3つの演劇スタイルの経験)→実践(劇場公演)と段階を経ながら、数多くの演出家と演劇について考えます!

授業内容

劇場公演

劇場公演の演出を担当するのは、以下の4名。演劇コース生の全員がいずれか一人の演出家の作品に出演します。



赤堀雅秋
THE SHAMPOO HAT

あかほりまさあき●96年「SHAMPOO HAT」旗揚げ以来、作・演出・出演をこなす。舞台特有の緊張感を避け、日常の人間が持つ優しさ嫌らしさを、よりリアルに新鮮に描く。

昼間部担当



江本純子
毛皮族

えもとじゅんこ●立教大学在学中に劇団「毛皮族」を結成し、全公演の作・演出を手掛けると共に全公演に出演。近年の活動は多岐に渡り、06年に処女小説「股間」を発表。

昼間部担当



青木豪
グリング

あおきこう●「グリング」の作・演出をつとめる。05年、嵐の松本雅主演「エデンの東」やNHK「中学生日記」の脚本なども手掛ける。06年には「狼のゆりかご」を紀伊国屋ホールにて上演。

夜間部担当



横山仁一
東京オレンジ

よこやまさみかず●92年早大劇研を母体に「東京オレンジ」を結成。従来の方法論に体系的な即興システムを導入しながら、集団創作の新しい地平を目指す。

夜間部担当

表現講座1

脚本を読み解き伝える方法を学びます。

台本の読み解き方

色々な角度から脚本を読み解く方法を学びます。

【担当】板垣恭一

リーディング

相手役や観客に言葉を伝えるノウハウを学びます。

【担当】明神慈(ボカリン記憶舎)

読む力を
つくれる!

表現講座2

実際に身体を使って演劇について考えます。



【担当】
平田オリザ
青年団



【担当】
近藤良平
コンドルズ



【担当】
河原雅彦

演劇空間に
身を置く!

特別講義

いろいろな表現の世界で活躍中のアーティストたちによる講義です。



成井豊(演劇集団キャラメルボックス)



ケラリーノ・サンドロヴィッチ(NYLON100℃)



宮沢章夫(遊園地再生事業団)



松尾貴史(タレント／AGAPE store主幹)



柳家花緑(落語家)



細川展裕(プロデューサー／有限会社ヴィレッジ「劇団☆新感線」代表)

貴重な話を
聞ける!

演劇コース、映像俳優コース、映画監督&映像ディレクター専攻の授業内容詳細は、76〜79ページに掲載!

演劇コース説明会

スタッフが授業内容について説明し、講師からのメッセージや劇場公演作品などを上映します。

1/21
SUN2/4
SUN2/18
SUN

13:30~14:30

演劇コース体験講座

演劇コースの授業を担当する講師による基礎的な演技訓練です(初心者対象)。

1/21
SUN

15:00~18:00

お申込・お問い合わせ

資料請求・説明会・体験講座すべて無料です!

TEL 03-5366-7588

HP www.enbu.co.jp/zemi/

携帯 www.enbu.co.jp/mobile/

または
こちらの
QRコード
から→

悪に魅了される正月

これまで「阿修羅城の瞳」、「アテルイ」、そして「阿修羅城の七人(アオドロクロ)」と、劇団☆新感線とのコラボレーションとなる作品に出演してきた市川染五郎。そして、「天保十二年のシェイクスピア」でのうえ演出に会い、「レッツゴー! 忍法帖」に出演した阿部サダヲ。二人はこの年明け、新作「朧の森に棲む鬼」で初共演を果たす。

初共演、二人の関係

共演してそうで実はしてなかったというのが意外な二人。これまでに、お互いが出演する舞台は観ていたというが、その時の印象はというと……。

染五郎「僕は、大人計画の「工口」の果て」が最初だったんですけど、すごくかっこいいと思いましたね。なんかこう、短剣みたいな……シャープな感じ。鋭くて速くて怖い、っていうような。シャキッとしてましたね」

阿部「いいですね、短剣。まわりがね、ちょっとボクナイフみたいな人たちだから(笑)。僕は2000年の「阿修羅城」が初めてです。やっぱりかっこ良かったですよ。新橋演舞場でやってる感じも、すごくうらやましかったです。俺ちよとあそこ立ちたいな、って思いました。大人計画は新橋演舞場でやらないでしようから。だから今回の話をいただいた時は、どういう話とか役とか全然聞かないで、染五郎さん、新橋演舞場「はいやります!」って言いました(笑)。

「朧」では、染五郎が徹底した悪役ライを、阿部は彼を慕う弟分のキャラクターを演じる。「悪」側の気持ちの作り方は、体というもののなのだろう。

染五郎「何かやっぱ人を巻き込んでいくっていうか、力づくでその気にさせて「騙されたお前も悪いだろ」みたいな感じにさせるには、言いくるめる真実味の説得力のパワーがすごいものじゃないかなというふうに思います。言葉でうまく転がしていくっていうこともそうなんだろうけど、目で殺すという目があっただけで信じてしまう。許せてしまふようなものを漂わせてるんじゃないかと思うんですけどね」

阿部「僕は、染五郎さんの演じるライっていう人を信頼してずっとくっついて役です。お前だけは騙さないから、って言われて騙されてる(笑)。でも、キタキタとしてライは魅力的な人。みんなこの人に言いくるめられていくわけですからね、すごいなあと思って見てるんですけどね」

しょうね。アキを守るためだったら殺してもいい、っていう。ひどいんですけどね、やってることば」

染五郎「共犯者としては十分ね、極悪人です(笑)」

阿部「でも後半、二人の関係も展開してくんですけどね」

染五郎「騙されなくなるんですよ」

阿部「もう、アキの言葉が届かなくなっちゃうんです。でもすごく、なるほどな、って思えるところがある」

染五郎「お正月向きじゃない、極めてめでたくない話ですけどね」

阿部「喪中、みたいな話ですよ(笑)」

染五郎「お正月気分は吹っ飛びます(笑)。話はスカッとするものとは違いますからね」

阿部「騙されなくなるでしょうね、帰り道とか。銀座で福袋とか買わない(笑)。どうせ福袋なんて、って。観終わった後、しばらくいろいろ考えたりするんじゃないですかね。いろんな見方があっていいと思うんですけど。ライっていう人をかわいそうだと思う人もいるだろう」

全66ステージの体力

この公演は1月に始まり、2月には大阪移つての計2ヶ月というロングラン公演となる。体力、精神力、共に必要となつてきそうな長さだが――。

阿部「初めてですね、これだけ長いのは、「忍法帖」は結構長かったけど、長いというんな部分が細かく変わっていったりすると思いますけどね」

染五郎「新橋演舞場と松竹座って全然大きさも違いますから、そこにいると変わるでしょうね。芝居のテンポも全然違うだろうし、もちろん反応も違うでしょうけど」

阿部「あれ、(お客さんは)開演中にお弁当食べてもいいんですか?」

染五郎「いや、二応休憩時間に食べる。お茶ぐらいは常時置いてあるけど」

阿部「おしゃべりもよくしますよね。ああいう感じ、なんかおもしろいんですね」

染五郎「休憩中にお酒飲んだりしますからね」

阿部「止まなくなっちゃうんでしょうね」

染五郎「テレビ観てるようなね。まあ正月気分であること自体が騙されてるっていうこと(笑)」

阿部「騙されるっていうか、日程がね、そもそも。正月にやるってことがもう僕らも騙されてる(笑)」

染五郎「でも正月気分である(笑)、せつかくだからね」

二人の何気ない会話のリズムは、取材時はまだ稽古が始まって間もない時期だったにも関わらず、絶妙。染五郎が言った言葉を、阿部が補足したり彩ったり、そして染五郎がまた会話の舵を取る。それがまるで二人が物語を進む道を垣間見るようで……。たどり着く結末が例え悲劇だとしても、共に堕ちていくようなゾクゾクする感覚に飲み込まれた。

公演情報

INOUE KABUKI
SHOCHIKU-MIX
『朧の森に棲む鬼』



06/12/29~1/27◎新橋演舞場、
2/3~25◎大阪松竹座
作◎中島かずき
演出◎いのうえひでのり
出演◎市川染五郎 阿部サダヲ 秋山菜津子
真木よう子 高田聖子 栗根まこと 小須田康人
田山涼成 古田新太 他
主催・製作◎松竹株式会社
お問い合わせ:新橋演舞場 03-3541-2600
大阪松竹座 06-6214-2211

いかわめごころ◎73年生まれ、東京都出身。79年に初舞台、81年に七代目市川染五郎を襲名。歌舞伎以外の舞台「ハムレット」「バイマイセルフ」や、映画・テレビ出演など意欲的に挑戦し続けている。

阿部
サダヲ

あべさだを◎70年生まれ、千葉県出身。92年より大人計画に参加。以降、舞台をはじめテレビ・映画など多方面で活躍している。バンド「グループ魂」のボーカル「破壊」としても馴染み。

活動予定◎映画「ユメト夜〜第六夜」新春第2弾公開予定
◎主演映画「舞妓Haaaan!!!」
6/16公開予定



ピチチ5 おさびしもの

作・演出◇福原充則 出演◇植田裕一(家) 健井清彦
オマンキー・ジェット・シスター(ゴキブリコンビナート) 野間口
徹(親族代表) 三浦竜一 三土幸敏(くねくねし) 吉見匡
雄 横島裕(もさいく人間) 高橋美貴(あなざーわーくす)
06/10/12〜16◎下北沢駅前劇場

よしこ(高橋美貴)にしつこく愛を告白する牧村(三浦竜一)の姿を描いた「oh!よしこ」、風俗店に行くか行かないかで揺れるサラリーマンたちの話「憂鬱くん」、クラスから孤立している男子高校生たちのさえない青春もの「魚の生徒」、裕安の牛井屋を舞台にした「牛井太郎高円寺店」、そして主人公が自転車で宙を飛ぶ「世界をもっと複雑に」の5つの話のオムニバス。

「ピチチ5」 おさびしものの 変わらない潔さ

いい年してフリーターをやってる男や、クラスから孤立している男子高校生——。
情けないけど憎めない男たちがコミカルに描かれ、思い切り爆笑させられたと思ったら、ラストはビックリするような大仕掛けで、観客の心をぐっとつかむピチチ5。
主宰で・演出の福原充則によると、登場人物は全員自分の分身のようなものなのだという。
難解な演劇も多い昨今だが、この「誰にでもわかるシンプルな面白さ」は、芝居を観る楽しさの原点に立ち返ったかのようだ——。

登場人物は 全員自分!?

ピチチ5のコンセプトみたいなものは特になんですけど、オムニバスもので、女優は一人だけ、という形式はいつも同じです。内容は個人的なことしかやってないです。僕は知らない世界のことを調べて書く、ということにはあまり興味がないので、自分のことだけを書いています。旗揚げして4年なんですけど、その間特に生活に変化がないので、作風は変わらないですね。よく「貧乏をモチーフにしている」とか、「もてない、情けない男が登場する作品」とか言



われるんですけど、別にそういう題材を選んて書いてるつもりは一切なくて、ただ自分のことを書いていたらそういうふうになって……非常にショックです(笑)。逆に言うと、別に情けない人たちに愛情を持っているわけではないので、もし自分が金持ちになったら、金持ちが貧乏人をけなすような芝居に変わっていくと思います(笑)。どんな生活をしようと、「自分のことを書く」ということはたぶん変わらないと思うので。

出てくる登場人物も、特に書き分けてないです。何人出てきても、全員自分です(笑)。一人の人間でも、気を遣ってるとき

や優しいとき、怒ってるときなど、いろんな面があるわけじゃないですか。そういう面を別々の登場人物に分けてますけど、結局はひとつの人格なんですよ。

誰にでもわかることを シンプルに

心がけていることとしては、とにかく情報量を多くすることですね。オムニバスで一本15分くらいなんですけど、その15分に1時間半の芝居くらいのボリュームを盛り込む、と。かなり縮めて、ダラダラとした説明シーンなんかは省いてやっているの、一見荒唐無稽にも思えるかもしれないけど、

ど、一応繋がってはいらんです。展開としてはすぐストレートで、伏線とかは一切張らないんですが、それでもお客さんを飽きさせないように、潔く、スピード感を持たせられるように、と考えてます。

あとは仕掛けにも毎回こだわっています。なんか大仕掛けがあると、安心するんですよ。芝居がつまらないと思われたとしても、仕掛けでごまかせるんじゃないかと(笑)。今回はラストで自転車ごと上に吊り上げましたが、ただ上げるだけなら簡単なんです。大変なのは、上げたものを移動させることなんです。ただ上げるだけだったらありふれてるなと思ったんですが、



福原充則

ふくはらみつのり 75年生まれ、神奈川県出身。02年より「ピチチ5」を主宰し、作・演出を手がけるほか、「マンションマンション」をはじめ外部へも脚本を提供している。12月には新ユニット「ニッポンの河川」の作・演出を担当した。

次回予定◇夏の喜劇07「パニッシュ夫人」(演出)3/22〜25◎アイビッド目白

移動できるって聞いたんで、じゃあやろうと。うちの大道具というか仕掛け担当の人がビルの解体屋さんで、仕事場から摩訶不思議な物を拾ってくるんです。だからその人と話し合いながら、仕掛け先行で作っていくネタもありますね。

なんか最近ほかの芝居を観に行くと、みんな頭いいな、とか思います(笑)。でも僕は普通の人間だし、誰にでもわかるようなシンプルなことしかやってない。なんでもかんでもできる人もいますけど、一劇団で一個だけ面白い要素があれば、それでいいんじゃないかなとも思います。



N O D A ・ M A P

ロープ

作・演出・出演◎野田秀樹
出演◇宮沢りえ 藤原竜也 渡辺えり子 橋本じゅん 宇梶剛士 三宅弘城 松村武
中村まこと 明皇真由美 明楽哲典 AKIRA 他
06/12/5～1/31◎Bunkamuraシアターコクーン

NODA・MAP3年ぶりの新作となった『ロープ』。

プロレスの世界が、いつしか様々な形の暴力に姿を変え……。

暴力を見たがる人間と見せつける人間、それを煽る人間。

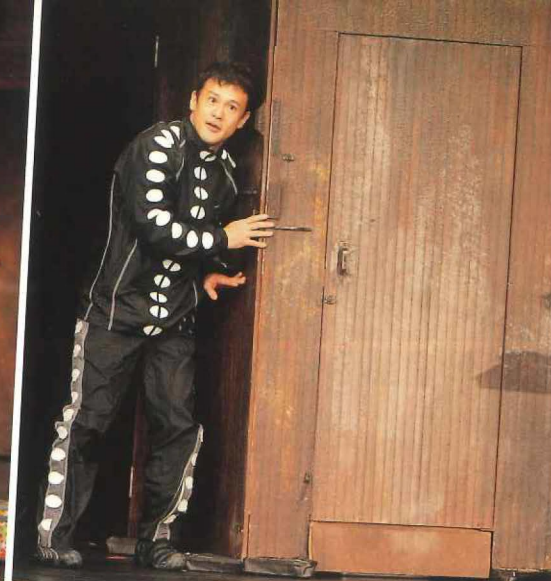
次第にエスカレートしていく“暴力”、その凄惨なまでの光景に、観る者はただただ圧倒され、言葉を失っていく。

野田秀樹らしい複雑な構造を持ちつつも、シンプルなテーマを投げかける今作は、

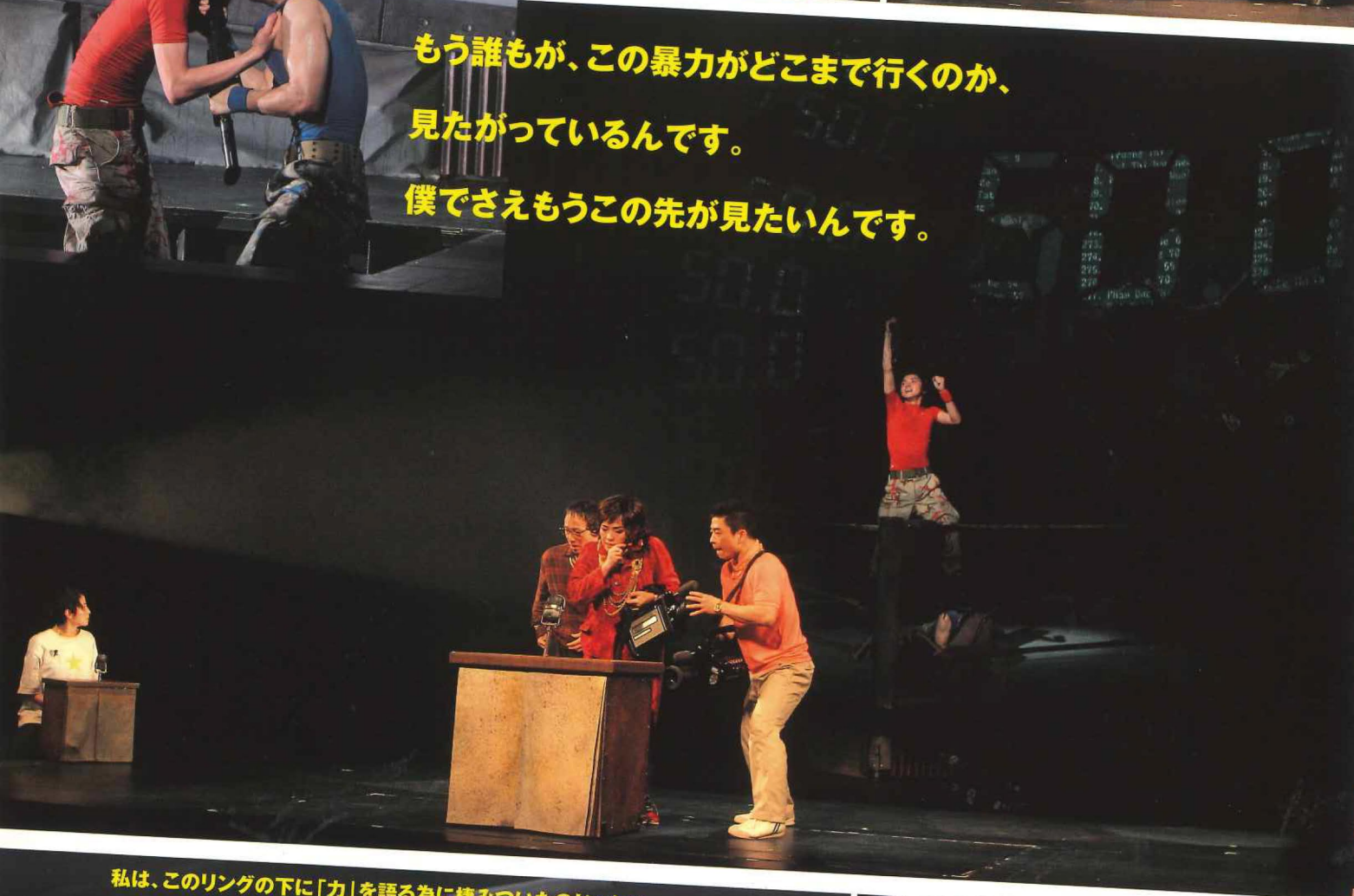
現実にある暴力とその痛みを突きつける。



「プロレスは八百長ではない」と思い詰め、引きこもっているレスラー・ノブナガ(藤原竜也)は、ある日、リングの下に棲みついているタマシイ(宮沢りえ)と出会う。未来から来たというタマシイは、なぜか実況中継がうまい。プロレスの試合を隠し撮りしようと画策するテレビクルーたちに乗せられ、タマシイは試合の実況をはじめが——。



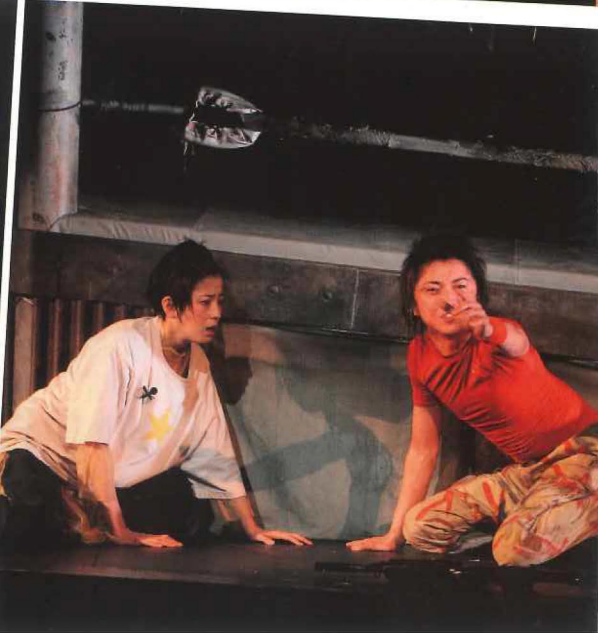
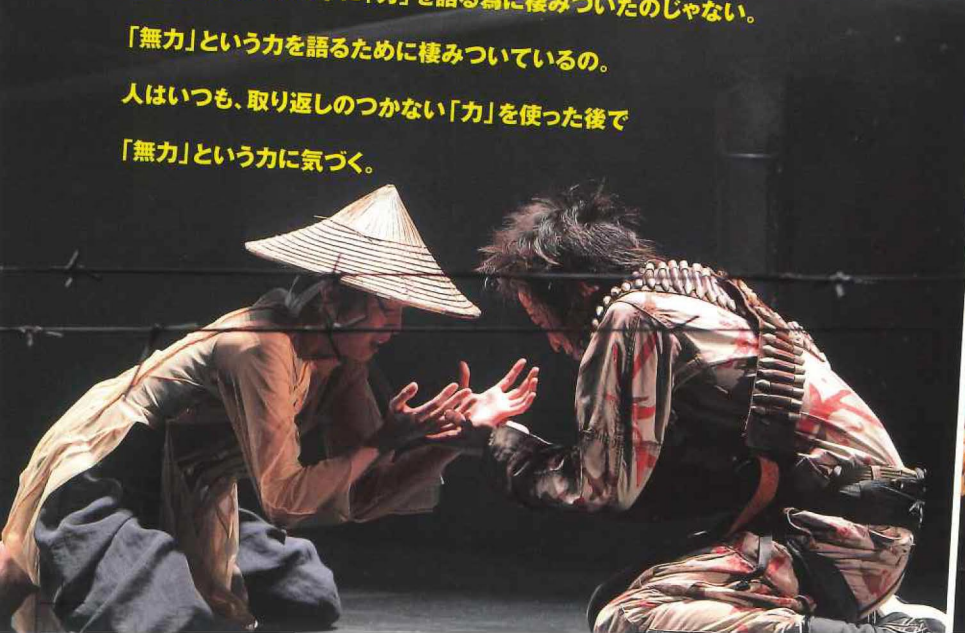
もう誰もが、この暴力がどこまで行くのか、
見たがっているんです。
僕でさえもうこの先が見たいんです。



力とは……
人間を死体に変えることの
できる能力だ。



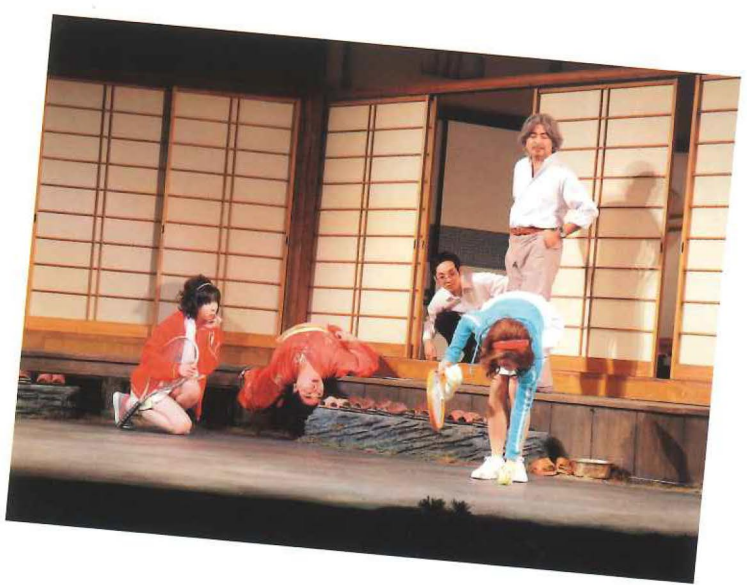
私は、このリングの下に「力」を語る為に棲みついたのじゃない。
「無力」という力を語るために棲みついているの。
人はいつも、取り返しのつかない「力」を使った後で
「無力」という力に気づく。





ウーマンリブ先生

作・演出・出演◇宮藤官九郎
出演◇松尾スズキ 池津祥子 伊勢志摩 矢野美和 公 猫背椿 菅川頼時 荒川良々 平岩紙 少路勇介 星野源 宮沢紗恵子／古田新太
06/11/2～19◎サンシャイン劇場



笑いつつ、因果について考える

宮藤官九郎の演劇ユニット「ウーマンリブ」が「旗揚げ以降、初めてウーマンリブ(女性解放)について考えてみた」という『ウーマンリブ先生』。ある種、とてもナイーブなテーマであるにも関わらず、宮藤の手にかかるとそれは何でもアリのエンターテインメントな世界に早変わり! その「巧みに構成されたストレートなバカバカしさ」と「時折はっとさせられる人生のアレコレ」の混ざり具合は正に宮藤流。笑いつつ、ふと因果について考えさせられたり……。この面白さ、絶妙です。



スランプ中の官能小説家・夏祭冬助(松尾スズキ)は、編集者の屋敷(宮藤官九郎)に新作を迫られ、ある温泉旅館で缶詰状態に。そんな折り、女性解放運動家の塩谷五郎(古田新太)と男島礼子(伊勢志摩)が夏祭の元を訪れた。声高に持論を展開し夏祭を糾弾する塩谷だが、後に夏祭作品の熱烈なファンだということが発覚し……。



松尾スズキ&古田新太。この共演に胸がときめかない演劇好きの方はいないのではないかと思います程、魅力に溢れたこの2人。『ウーマンリブ先生』も、やはりこの共演が話題の中心にあったようです。劇中でも、2人の関係は二転三転し最後まで目が離せませんでした。新春特別対談! という訳でもありませんが、お2人のアレコレをたっぷり詰めて、いつもより長めにお送りします!

松尾
「共通項は……
汗っかき」

「あと、うろうろ
しちゃう所」
古田



役者の皆さんが
ゼロゼロサイボーグ
みたいな所があるし

——今作は何といつも松尾さんと古田さんの
共演が話題を呼んでいましたね。
古田 ■ 今回、宮藤くんは「松尾さんってたりで
すから」と言われてすごい楽しみにしていたん
ですけど……、2人共お芝居の中枢を担う役だっ
たというのが誤算かな(笑)。僕としては「宮藤く
んの本だし楽しくやれるだろう。松尾さんと遊
べるシーンもいっぱいあるだろうな」と思ってい
たんですが、実際は台詞を覚えるのにいっぱい
ばいでした笑。
松尾 ■ なんかね、俺は古田くんって舞台上で動
揺しない人だというイメージがあったんだけど、
今回はよく動揺してたよね(笑)。嬉しいですよ
ね、俺側の人間になつてくれたなって。
古田 ■ ナレーションばい、ずっと文章を読むみた
いなシーンが多いから台詞が長いんですよ。
——ところで、稽古場の宮藤さんはどんな様
子なのでしょう?
古田 ■ いや、面白いですよ! —
松尾 ■ こちがびっくりしている芝居をしてい
ると、それ以上にびっくりしている宮藤がいて笑。
なんで自分が書いた台詞にびっくりしているん
だろう? って。
古田 ■ 驚いた人の顔を描いている時に、気が付
くと自分も驚いた顔をしながら描いていること
があるじゃないですか。あれに近いと思います。
自分て台本を書いてきて、人が演じているのを見
ながら宮藤くんも同じ顔をしているんですよ。
それに、稽古場の面白さって言えば、最高に面白
い稽古場ですよ。役者の皆さんがゼロゼロサイ
ボーグみたいな所があるし。
松尾 ■ ゼロゼロサイボーグ?
古田 ■ 001は頭が良く、009は加速装
置が使える、008は水中に潜っていられる、み
たいな特殊能力を持った人達がいて面白いとい
うか。すげえなあと思いますね。稽古場を見ている
だけであまりの面白さにげらげら笑っちゃうし。
松尾 ■ やっぱ、それ以外の所が欠落しているか
ら笑。
古田 ■ (笑)。でも、みんな自由によつてる訳じゃ



演劇集団キャラメルボックス

少年ラヂオ

脚本◇成井豊+藤部雅則
演出◇成井豊+白井直
出演◇岡田達也 大内厚雄 菅野良一 坂口理恵 岡田さつき 岡内美喜子
畑中智行 湯井摩耶 三浦剛 左東広之 青山千洋 實川貴美子
REDチーム 阿部丈二 阿部祐介 渡邊安理
GREENチーム 多田直人 小多田直樹 小林千恵
06/11/2~5 西武ホール 11/10~20 新神戸オリエンタル劇場
11/25~12/25 サンシャイン劇場



ヒトとラヂオの距離感は
随分と居心地のいいもの
のような気がする。遠い
ようで近く、近いようで
遠い。決して邪魔をせず、
付き合いたい時だけ付き
合ってくれる、そんな距
離感に思える。演劇集団
キャラメルボックスの『少年
ラヂオ』は、それに似た距
離感を感じさせる。劇中
で走り、笑い、泣き、怒る
小林ラヂオ少年は、観客
から遠いようで近く、近
いようで遠い。生きている
時代も環境も世界も、何
もかも今とは違うけ
れども、舞台と客席の距
離を経て、何かが通い合っ
た、そんな、気がした。

心が
通い合う
距離感



大正15年、東京、関東大震災で両親を亡くした小林ラヂオ。畑中智行は、親戚に預けられた弟の三ツ（渡邊安理・小林千恵）を引き取る為に、500円という大金の工面を悩まされていた。持ち前の器用さを活かして生計を立てるラヂオだが、なかなか貯金は作れない。ある日、ラヂオはひょんなことから春日財閥の令嬢・美汐（岡内美喜子）や、父の私立探偵・明智（大内厚雄）と出会う。明智は美汐に「自分は死んだはずの美汐の兄・一郎の友人だ」と語り、今でも「死んで生きていることを告げた、二万、美汐の叔父・東海・岡田達也は、明智を信頼し春日財閥に居る」といふ。美汐に素を煮やし、美汐を連れ戻してきたら高額な報酬を支払うとラヂオにもちかける。この依頼に怪しい匂いを感じつつも、500円にこだわらなラヂオは美汐の元に向かうのだが……。

キャラメル版

”明智小五郎×小林少年“の素顔!!

ソリッドでダンディな謎の男、明智小五郎を演じた大内厚雄。様々な困難にぶつかりながらも、前向きにひた走る小林ラヂオを演じた畑中智行。はつきり言うてこの2人、素の表情は舞台上のソレとは随分違います! (笑)。常にジョークを飛ばしつつ、畑中さんをつつみまくる大内さん。大内さんのボケに的確に突っ込み、話題にすつとオチをつける畑中さん。2人の掛け合いはまるで息の合ったお笑いコンビのよう。舞台上での信頼関係はこんな所にも活かされるんだなと改めて思いました。そんなキャラメル版、明智小五郎×小林少年が語る「少年ラヂオ」の舞台裏です!

お客さんとの距離感が すごく近かった

——初めに、福岡公演のことを振り返って頂け
ますか?
畑中 新作が旅公演で初日を迎えるというこ
ともあって、いつもと比べてすごく緊張しまし
たね。しかも、西鉄ホールという、劇団として初
めて行く劇場だったんですよ。客席が400席く
らいの劇場なんですけど、お客さんとの距離感
がすごく近かったので、お客さんに助けて頂い
た部分も沢山ありました。

——福岡の次は神戸に移動されて
大内 僕、神戸の初日はいい感じだったん
ですよ。仕込みの一日が終わって部屋に戻った
ら、急にすさまじい悪寒と下痢に襲われて。休
みの日は部屋から出られなくなっちゃって、休
んでしまいました……。で、葉漬で本番初日
を迎えたんです(苦笑)。葉漬で本番初日、そ
れは万全の体制になるための葉漬ですから
ね。勿論、体調管理は万全でした。でも、今回は
福岡での公演期間がいつもより長くて、それで
毎晩屋台とか……(笑)。それがちょっと案ず
るかなーみたいなね。おい! 体調管理は万全なん

じゃないの?(笑)
畑中 体調管理を怠ったんですね(笑)。どうな
っちゃうかと思つてすごく心配したんですよ!
大内 本番をやっているうちにどんどん治つて
いったね。あんなに死にそうになつていたのは一
何だかんだで、つて思つてくらいに。

ラヂオの変化を観てもらいたい

——お2人の役についてお聞きしたいのですが、
今回、畑中さんはスリの少年、小林ラヂオ役を
演じられてますけれど。

畑中 芝居の質の根本として、僕はお客さん
に、良い意味で、媚びを売るといふか、お茶目
な持ち味を覗いて頂きたいというのがあると思
うんです。この「少年ラヂオ」の稽古初日も、最
初はそういう気持ちでやっていたので、ところが
今回の役はやっぱりそれなりに悪い奴なんです
よ。特に物語の後半になって自分のやるべきこ
とを決意するまではすごく悪い奴なので、僕と
してはお客さんにそういう印象を持たれるのが
ちょっと嫌だなと思つていました。でも、物語
の中で成長していくラヂオの変化を観てもらい
たいという気持ちもあって、基本的には「ひどい
少年、ずるい少年、調子のいい少年」でいいんだな

畑中智行

はたなかとゆき○78年生まれ、奈良県出身。00
年より演劇集団キャラメルボックスに参加。今作
では入団後初の主演を務めた。2月には初の外
部客演が決まるなど、今、注目の若手俳優のひと
りである。

次回予定○熱帯倶楽部「デンキ島」12/7~11◎
シアターモリエール

大内厚雄

おおうちあつを○72年生まれ、大阪府出身。95
年より演劇集団キャラメルボックスに参加。構
成・演出・振付・出演の4役をこなすプロデュース
公演も行う。

次回予定○STRAYDOG「ボクのサンキュー」(出
演)1/24~29◎サンモールスタジオ



と思い直しました。そこは多分意識してますね。
大内 いや、そこまでひどくないよ。
畑中 僕、それくらい思っていないとダメなんで
すよ。
大内 そうなんだ。でも……まあ……確かにろ
くでなすからね(笑)。

——でも、ラヂオ少年には葛藤があるわけじゃ
ないですか。やつていることに当然後ろめたさも
感じていますし。だから、こずるいと言えはこず
るいですが、17歳の少年として等身大に悩ん
でいると感じましたよ。
畑中 ありがとございます。僕、もう28歳な
んですけどね(笑)。

——いくつかスリのシーンがありました。苦勞
された点がありますか?

畑中 稽古場に星充さんというスローモーショ
ンのスペシャリストの方に来て頂きまして、ス
ローモーショでスリを働くシーンの演出をお任
せしたんですよ。今回スローモーショとは別
にミューズというコマ送りのような動きを取り入
れているんですけど、実はそれ、ちゃんと出来る人
は星さんを含めて日本に5人しかいないそうなん
です。それを聞いて「俺に出来るの?」6人目
になれるの?」と思つたり(笑)。これは大変でし
たね!。今でもさほど上手くはないんですけど
……。お客さんはあのシーンを純粋に楽しんで
くれているようですので、それが何よりです。け
だまだこれからです。日本で5人しか出来ない
動きですから……無茶な話ですよ(笑)。

僕には一切似合わない 思っています(笑)

——大内さんは自身の役についてどう思われま
すか?

大内 実際……最初に思ふのが、畑中のラヂオ
じゃないですけど、明智もひどい男なんですよ。
畑中 でました、またひどい男発言(笑)。

大内 相手の事を色々思いやりつつも、最終的
には自分の考えを貫いて。捕らわれた人を
助けに行くと言っている(人質とある設計図
を交換する約束だったのに、白紙の設計図を
持って行ってしまう)(笑)。やっぱり研究者なので
ある種理系な所があつて、そういう意味ではす
ごく冷徹な部分があるんだろかなと思います。
でも、冷徹さでは語りきれない部分も確実にあ
るんですよ。そういう部分がラヂオとの最初の

絡みのシーンとかに出てきているのかなと。街で
偶然出会った少年にお世うかいをして助けてしま
う訳ですからね。

——明智を拝見して、ちょっと照れくさい程
に格好いいというか、ダンディだなと感じました。
特に後半は主演の畑中さんと同じくらい格好い
いですよね。

大内 キャラメルボックスの主演というのは、畑
中みたいなキャラクターが王道だと思つんです
よ。また、ごく汗をかくて生懸命頑張る。でも、そ
れって僕には一切似合わないと思つんです(笑)。
畑中 俺にはそういう役は回さねーんだよう
て言っていましたよ(笑)。

大内 僕は汗をかかないような役が多いの
で。今回の役も、ちょっとは汗をかいているん
ですけど、汗をかいていないように見えるよう演じ
ています。そういう所が今回みたいなクールな
役にマッチするんだろかなとは思っています。

汗をかいて作ったテンションが 舞台上に張り付いていて

——最後に、お2人の視線から観た今作の見所
を教えてください。

畑中 今作は昔のキャラメルボックスのお芝居
に近いと思つんです。とにかくみんなでガンガ
ンやつて、汗をかいて作ったテンションがずっと舞
台上に張り付いていて……。そういう勢いとかパ
ワーをお客さんに感じてもらえたら嬉しいです
ね。

大内 なるほど。僕は……。全体的な事はね、
今、主演のラヂオくんが言ってくれたので(笑)。
畑中 何それ! そんなにばつがじゃん(笑)!!
じゃあ、大内さんは個人的なこと。

大内 ええと、僕は来年35歳になるわけです
けど……関係なかったですね(笑)。(畑中さんに向
かってちゃんと突っ込んで!)
畑中 今はコーヒー飲む時間だから(笑)。

大内 (笑)。個人的なことと言うと、今回は
シーンの意味を真つ当に考えた時に、なるべくそ
れとは違う方法で表現出来たらいけないという気
持ちはありまして。真面目にならないうけない
シーンで笑つていたりとか。そういう裏腹な所と
かちょっと変わった空気を感ぜてもらえたら
いいですね。



演劇ぶっく社全面協力の携帯
サイト「演劇モバイル」でもイン
タビューを配信!
詳しくは80ページをチェック!

新居を探している熱々のカップル(池田・岩本)が、不動産屋の島居さん(村上)に連れられて、とあるマンションにやってきた。2人が内装を見学していると、白装束に身を包んだお化けらしい女? (いけだ)が、ハイテンションでビートたけしや長洲剛の物真似をしながら現れた! しかし、お化けがどんなに騒いでも肝心の2人はその姿に気が付かない。



4 2人のマンション

いけしん みんなには姿が見えていないお化けが、注目されようとして意味なく似てない物真似をしたり奇声をあげたたりするんですけど、それを自分が本気で楽しめたらお客さんにも伝わりやすくなるんですよ。でも、全力でやり過ぎて呼吸が苦しくなったり肉体が疲れてきたりすると(自分が)楽しめなくなっちゃったりして。そうなるのとやっぱりお客さんの反応も薄いんだ。

伊藤 全力でやってくるお客さんの反応も聞こえなくなってくるし無酸素状態になっちゃってるんじゃないですか？(笑)

いけしん でも、一要はお化けが舞台上に遊び

3 紫綬褒章

池鉄 岩本は表現さきやかで割とつかみ役が多かたので、今回はボケのシーンを一個つくりたいなと思つて。で、岩本は顔がかとほけてるので、緊張している場面とかが面白くないと思ひ、顔は平然としているのに体だけ緊張している人というネタにしたんです。ただ残念なことに、本番に入ると顔に汗をかいちゃうんで、その面白みが半減しちゃうんですよね。

岩本 あのシーンだけはホント汗をかきたくない。前の(コント)がジャンボリーだから、その直後でもうすこし汗が噴き出てくるんです。

5 山崎春のパン祭り

池鉄 あれはおまけみたいなものですけどね（笑）。フリートクをやりたいなと思っただけです。で、俺の場合、女性キャラでのフリートクがすごくやりやすいんです。それだけの意味なんですけどね。でも、あそこで俺らの熱々ぶりであってそれだけ地縛霊が、やっぱり外に目を出ていくんです。で、いろんなシーンに顔を出す布石になっているといえますか。

表現・
さわやか、
全員集合！

に繋がりをあつて構成になっていた「そこそこ黒の男」。各コントはそれぞれ別の設定があるもの、同じキャラクターが出てきたり、キャラクターのその後の様子を描いていたり、終演後は一本の映画を見届けたいような気持ちに。今回はその濃厚感をお伝えするべく、お忙しい中 出演者7名全員にご登場頂きました！



山崎春のパン祭り

昔はボイスカウト少年で、今は高校生になったナカッチ(菅原)は、山崎パンのキャンペーンを、お皿2枚と交換する為に近所の坂本パン屋へ。しかし、店番の坂本先輩(池田)集めたシールを渡すと、山崎パンの神興あり、音頭ありの「山崎春のパン祭り」が始まった。

LONG BIG !!!!

日本が誇るハリウッドスターに成り上がった、アクション俳優・長井大【ながいだい】(いけだ)。今日は長井の主演映画に関するオーディションが開催されていた。製作側の2人(村上・岩本)が見守る中、不思議な参加者達(佐藤・菅原)がやってくる。



1 ストリップ劇場楽屋

池鉄 最初のシーンで少し雲囲気のあるものにしたと思うんですけど、いきなり男性が女性ストリッパー役として登場するという(笑)。もう少しキレイになるかなと思ってんですけど、実際は……。

佐藤 意外に自信満々な感じでしたけどね
岩本 自信満々だったんですけど(笑)。

いけしん 本番前の鏡前の雰囲気は、お互いに競い合っている感じだったよね。

岩本 舞台袖を出る前は一回「よろしくね♡」

村上　3人でお尻を触り合って出ます(笑)。
——そして、今回は伊藤さんというとても素敵
な人が参加されましたね。

前舞台で一緒にさせてもらって。普通に話している感じが「面白い人だな」と思わせる人で、絶対コントいけるだろうなっと思っていましたよ。それで満を持して出てもらったわけですよ。

ストリップ劇場楽屋

3人のストリッパー(村上・岩本・菅原)が全く受けない芸人コンビ(佐藤・伊藤)にダメ出しをしていると、お店のママ(池田)がやってきた。ママが金庫の中身が盗まれたことを告げると、一体誰が盗んだのかを巡って騒動が始まる。



2 日本ジャンボリー

いけしん 僕は本当にリズム感がないんですけれど、そのことを利用しているイントナなので、その意味では楽だな。ちゃんど踊らなきゃいけないもの、稽古場に行きたくなくなっちゃう(笑)。でも、途中で本当に上手くなってきたて、振りを変えようかという話になったんですよ。上手すぎて成立しなくて。

伊藤 上手すぎるというか、合っちゃった。リス
ムが(笑)。

佐藤 偶然に合ってきちゃった(笑)。
村上 このコントはいけしんさんがオモシロなの
でみんなの目がいけしんさんにくんです。だ
から、(自分は)ちゃんと踊れているのにな、とか
思いながら寂しい思いをしていました(笑)。

岩本 最後はみんな巻き込まれて。
佐藤 最終的に誰もつこむ人がいなくなるか
らね。

池鉄 祭はそういうもんだからね。つつこみなん
ていらなから。踊らにやそんそんだよ。そうい

う意味では本当に集約されていたのかもしれないですね。表現さわやかしてお祭だ！みたいな感じになったのかも。

6 LONG BIG!!!!

池鉄　ここは村上と岩本が大変なんですよ。つっこみ役をしつかりこなして、うまいこと回していたと思いますよ。

岩本 いけしんさんの目を見てるとね、つこんでやんないとしやあないなと思うんですよ。ボケた時の目が本当に純粹(笑)。

いけしん　この空氣アリだよねて。
村上　天才的にボケ役者のいけしんさんにとにかくボケてもらって、それをいかにつこむかという単純な話なんだけど、でも……ボケすぎるんだよね笑。ボケにボケを重ねて、何だか分からなくなつたのだとか。今の一連の中で2〜3個ボケてるから、どれをつこもうかな？ とか。
いけしん　お客さんに「あの人大丈夫なのかかな？」と思われるのが一番いい気がして。

池鉄　ほんとにそんな計算してんのかよ（笑）。

笑いという表現だよ

16期生募集中!!



アンジャッシュ



アンタッチャブル



ドラングドラゴン

本校は、過去にシティボーイズ、光浦靖子、B-21スペシャルなど有名タレントを育ててきた「人力舎」が、新しい才能の発掘と研磨のために92年開校。豊富な経験と蓄積してきたノウハウを元に(在学中から舞台や番組出演のチャンスもあり)徹底的に実践型カリキュラムを組んでいます。卒業後はライブ「バカ爆走!」のレギュラーとなり、さらに将来性のあるものは「人力舎」所属となります。

●他の主な卒業生：東京03、北陽、キングオブコメディ、田上よしえ、ラバーガール、エレファントジョン、他多数。

スクール JCA

★募集要項★

●講 義：週3日/10時～16時/1年間
●募 集 人 員：18歳以上の健康な男女

▼まずは下記へ資料請求。

プロダクション人力舎

■住所：東京都杉並区高円寺南1-10-3 IKビル3F
■TEL：03-5378-0211
■FAX：03-5378-0215
■E-mail：webmaster@p-jinriki.com

www.p-jinriki.com



村上航

むらかみわたる○71年生まれ、長野県出身。98年より猫のホテルに参加。今作で演じた主なキャラは「センチュリー21の鳥居さん」など。

次回予定◇KAKUTA「甘い丘」1/19～28◇シアタートラム

池田鉄洋

いけだてつひろ○70年生まれ、東京都出身。93年より猫のホテルに参加。04年に表現・さわやかを結成し、作・演出家として活動を開始した。今作で演じた主なキャラは「ナナ」など。

次回予定◇映画「NANA2」公開中◇ドラマ「ヒミツの花園」CX系にて毎週火曜22:00～0.A.◇猫のホテル本公演4月下旬◇シアタートラム

岩本靖輝

いわもとやすてる○71年生まれ、宮城県出身。96年より猫のホテルに参加。今作で演じた主なキャラは「のてんきなノモヤン」など。

伊藤明賢

いとうめいけん○70年生まれ、神奈川県出身。93年、ちびっこギャングシアター「OH! Miss President」にて舞台デビュー。舞台を中心に活躍する傍ら、映画、ドラマとジャンルを問わず活動中。今作で演じた主なキャラは「竹内スカウト」など。

佐藤真弓

さとうまゆみ○68年生まれ、東京都出身。91年より猫のホテルに参加。今作で演じた主なキャラは「まきこまれるサダッチ」など。

次回予定◇映画「NANA2」公開中

いけだしん

いけだしん○69年生まれ、長野県出身。94年より猫のホテルに参加。今作で演じた主なキャラは「長井大」など。

菅原永二

すがわらえいじ○74年生まれ、東京都出身。98年より猫のホテルに参加。今作で演じた主なキャラは「貧乏なナカッチ」など。

演劇ぶっく社全面協力の携帯サイト「演劇モバイル」でもインタビューを配信! 詳しくは80ページをチェック!



構成◇坂口真人 文◇園田喬 撮影◇鬼野若菜(舞台) 相澤心也(人物)

岩本 ハルさん(伊藤明賢)が、舞台袖から出てくる。「このシーン楽しいわ、何も考えなくていい」っていつも言ってる。

佐藤 あのシーンを見てると最初は大丈夫かな?と思うんですけど、長くやればやる程くだらなくてどんどん面白くなっていくという。小生が遊んでるみたい。

池田 何か単純なくだらない仕掛けを一個出せばいいんですよ。稽古の時に適当にやってみて面白かったことをまんま乗せられれば割と上手い気がしますね。実験でも何でもないので、遊んでる過程をまんま見せちゃっている感じなんです。

7 おおげささん

いけしん 学校の休み時間に友達同士で遊んでいる感覚そのままで(笑)。

8 かつば

池鉄 とにかく佐藤真弓と村上のキャラクタが何より良かったので、本当それだけです。

佐藤 やってて、自分の心が癒されました。浄化されている気が。

「おいしいね」という言が心に染みますよね。岩本 あのリフレインがいいですね。

菅原 僕はホスト役で、最初は2人を睨みながら台詞を言うんですけど、「おいしいね」「おいしいね」って台詞を聞いているうちにだんだんこっちまで幸せになってきちゃって。気がつく顔が怖い顔じゃなくなってきたんですよ。

あそこは幼馴染みとの再会のシーンでもあるんですけど、割とあっさりした再会ですよ。

池鉄 再会して「よう!!」とか言わずに、淡々とやって欲しかったんです。それは何だろいうな……。照れかもしれないですけど、あんまり大袈裟に「よう!!」とか「久しぶり!!」とか言わないのかもと。2人とも東京に出てきて成功してるわけでもないし、ちょっと寂しいかなって思ってた。



おおげささん
この牛丼屋は、音響効果がかかっているような大袈裟な喋りをする店員さんで遊んでいた。



かつば
ホストになったナカッチ(菅原)がファミレスで先輩ホスト(伊藤)と話をしていると、頭に皿を付けて寝っぴい格好をした2人組(佐藤・村上)がやってきた。メルヘンなオーラ満載の2人は、サラダバーでキュウリをゆっくり食べて吸き合う。「おいしいね」「おいしいね」。その存在が気になって仕方ないナカッチに対して、2人は頭に付けている皿を渡す。その皿はナカッチが高校時代にもらい損ねた、山崎君の「ババ」のお皿だった。更に驚きは続き、そこにいた店員は15年ぶりに再会する友人のノモヤン(岩本)だった。

9 ラストシーン

菅原 「じゃあね」「おう」で終わりですからね。岩本 うわ、これしか喋らないのかよと思っても、実際リアルなのかも。15年ぶりに唐突に会ったあれくらいリアルなのかなって。

かつば いかがいすよね。フランス映画のラストシーンみたいな。

池鉄 あそこは演出だけじゃかなり粘らせてもらいました。2人には「ぼわんとやってくれ」と話をさせて。なんか、「見良いシーンみたいに見えるのを誤魔化してしまおうがなくなつて……」。

伊藤 こんないいシーン、本当にやるんだ!と思いましたが(笑)。

池鉄 お化けが立ち止まるのは、こういうのが好きな人にもいるんだって(うん)とも込めてこんなつまらないことを楽しんでる人がいて、それが幸せに見えればいいじゃん、みたいなシーンにしたくて。

菅原 本当にお化けが全力でやってくるから、稽古中に見て泣きそうになつてた。

池鉄 ただ、お客さんとしては、何でこんな話をいきなり持ってくるの?と思う方もいるかと思うんですよ。ラスト10分こんなにしるみりさせるの?みたいな(笑)。だから、何だかどうも恥ずかしくて、ついカールテンコルがぐだぐだになつてしまってた。



ラストシーン

オープニングコントの結核。金庫の中身にまつわる騒動で2人を殺めてしまった2人組(佐藤・伊藤)。このまま逃げるか自首するかを決めかねた2人は、その結核を「これから道端でやるネタに足は止めてくれる人が1人でもいるのか?」という懸けに委ねることに。さっさと誰かが足を止めてくれると信じた2人のショーは、以前登場したお化け(いけだ)の目に止まった。ネタをやる2人に必死で自分の存在をアピールするお化けが、果たして2人の目ににお化けの影はうつったのか……。





先生のせいで人生狂いましたから。私、これからたぶん絶対不幸になるけど、先生、自分の責任だってこと一生忘れないで下さいね！



だって叩いたって言ったってこんなもんよ。ね、これ虐待？こんなんで自殺する？

もう好きにして下さい！死にたいなら死ねばいいじゃないですか！あなたがみたくない人間はね、死んだほうが世の中のためだし、もう……いいですよ！私のせいで！

作・演出◇本谷有希子 出演◇松永玲子 つぐみ 佐藤真弓 吉本菜穂子 反田幸幸 06/10/12~19◎青山円形劇場

劇団、本谷有希子

遭難、



やめたいですよ、私だって。でも先生のせいでしょう？先生が私にトラウマ作っちゃったから、こんな人間になっちゃったんでしょう、私。

「自分大好き」な人間を、そこまでするか？というくらい極端に描いた『遭難、』。これでもかといわんばかりに自己正当化の言葉をまくし立てる主人公に翻弄されるうちに、周りの人間たちも本性をさらけ出していく。そんなスリリングな言葉の応酬の後には、意外なほど静かなラストシーンが待ち受けていた……。



本当に……本当に！私はトラウマのせいで……！

人の気持ちなんか分からないってことくらい私達最初から全員知ってますよ！里見先生こそ本当に分からないから分かってほしいって……馬鹿なんですか、先生は！今時、中学生だってそんなこと言いませんよ！

自殺未遂を図った生徒・仁科の母親(佐藤真弓)は、それを担任である江國(つぐみ)の責任だと思いこみ、毎日学校へやって来ては江國を責めていた。しかし実は江國ではなく里見(松永玲子)こそが、仁科からの相談の手紙を受け取り、隠蔽していた……。石原(吉本菜穂子)にそれを暴かれた里見は、石原をも巻き込んで、ほかの教員の弱みを握ろうとするが……。



他人の気持ちなんて分かるわけないでしょ？何を言ってるんですか、不破先生は

何って……あなたこそ開き直って何を言ってるんですか！人間としての常識でしよう？人の気持ちを考えなさいって子供の頃、教わらなかったんですか？

“無言”がすべてを語る

「言葉」が持っている力を追求したかったという本谷有希子。その求めに応じて多量の台詞を自在に操り、自己愛の塊のような人物・里見を、説得力を持って演じた松永玲子。それぞれに振り返る「遺言」の日々は。

言葉の応酬の後の「見せ場」

本谷 今回のように性格の悪い女の人を書きたいと思っていて、後付けでお話を考えていった感じなんです。キャラクター先行で、松永さんにやっていたら里見という役は、私が女優・松永玲子にやっていたら違った役です。松永さんと実際に話させていただいてインスパイアされた部分もありましたね。松永さんは里見を演じられて、どうでしたか？

松永 里見の性格や行動については、わからない部分もあるけどわかる部分もあって、でも、あまりにもナチスにできてしまうと、この人本当に嫌な人なんじゃないの？と思われてしまうんじゃないか……という葛藤はありました(笑)。

——カーテンコールで松永さんが「ニハニハ」されてたのが印象的でした。

松永 下がった好感度を上げておかないと、という(笑)。あとはあまり愉快じゃないお話のときには、逆にカーテンコールで「イェーイ！」って感じて笑ったほうが、お客さんは安心するみたいなので。

本谷 カーテンコールも込みで演出しているつもりだから、そこはやっぱり笑ってらっしゃるって、お客さんがちゃんと救われた気持ちになるといいな。

——ラストは、さんざん嫌な女ぶりを発揮した里見が、泣きじゃくり、欠伸をするという終わり方で、いろいろ考えさせられました。

本谷 事前にどこから結末を提示するよりも、あえて結末をつけずに、観る人によっていろいろ解釈できる終わり方がいかなさと思って。だからラストの欠伸に関しても、どういう意味なのか、という話は松永さんとはしてないんです。それは欠伸以上でも欠伸以下でもないというか、でも松永さんは実際のところ、どう思っているか、どうやってたんですか？

松永 考えてないです(笑)。欠伸は……生理現象としてのものだと思う。

本谷 うん。逆にあの場面ですごく意味を込められて……というのがある。私はあのラストシーンに向かって書いていたんで、あそこはすごく見せたかった場面だったんです。すごい言葉の応酬になった後で、言葉のないシーンをたづねて終わる、ということは、初期の段階から決めていて、ラストのわっという言葉の応酬が「見せ場か」と思いきや、実はすごい長い前振り(笑)。1時間55分くらい前振りがあった。最後の5分くらいが見せ場という。

松永 私はあのラストシーンを思い出したとき、「あ、ありがたうございまして」っていう気持ちになりました(笑)。今まで頑張ってきた褒美をいただいた気分。印象的なシーンに自分が出ているのは、役者冥利に尽きますから。お客さんはみんなどう終わるんだろ？と思いつつ観てると、私自身も、私もラストシーンを知らないで台本を読んでいて、ラストはこうなる？と思いつて、それでラストシーンのト書きを読んだら……「おおお」と(笑)。あの終わり方は、私は思いつかなかったですね。

微妙で複雑な空気を作る

本谷 今回の「言葉」というものをとことん使っていく。言葉を完全に武器にするというテーマを自分においていて、言葉が持っている力を追求したかったんです。だから登場人物がとにかくしゃべりまくる。それはラストの無言を引き立てるために、という意図もありました。

松永 稽古しながら、なんで里見はこんなにしゃべるんだろ？って思いつて。台詞の量が多いという意味じゃなくて、自分のことを人に向かって説明しすぎなんじゃないかなと思って。ラスト前までの何ページかの台本を最初にもらったときに、皆であれこれ話し合った記憶があります。

本谷 里見先生の論理は矛盾がある人の論理だから、おかしな話になって。全員であれこれ言い合って、それぞれのキャラクターを分析したことがありましたね。

松永 自分の役について、この流れがわからないとか、この気持ちがわからないとか言っているのはあ

るけど、全員が、「私は、私の役はこの時はこう思っている」とか話し合うというところはあんまりないです。まあ人数が少ないというのもあるし、全員がひとつの場所にいるという設定だから、このものもあるんじゃないかな。

本谷 実際にも、全体は把握してあるんだけど、一人一人の思惑を把握できてなかった(笑)。むしろ役者さんたちに個々に追求してもらったほうが、絶対複雑で微妙なものができあがるだろうと思って。

——本番で公演を重ねられて、変わった部分はありますか？

松永 変わらないように思いますが、皆さんやられていたと思うんですが、やはり心のなかには、笑い、食、が棲んでいて(笑)。でも初日が明けると、自分の負担が大きいというのもあったし、台詞の量もいつものお芝居より多いし、精神的にもちょっと内容が。でもそういう重みを抱えながら初日が明けてみたら、私たちが意外とすごいじゃない？みたいな(笑)。

本谷 結構台本を書くのが大変だったので、今回は笑いは諦めたつもりだったんです。でもネタを開けてみたら、すごい笑いが起きて。松永 それで私のなかにも笑い、食、が棲み始めて(笑)。でもシチュエーション自体が面白くて笑えていたものが、笑いを意識してしまつて別の種類の笑いになってしまつたので、それは嫌だなとは思ってました。そういう意味では、食、の笑い(笑)。でもある日、ずっと笑いがきいてたシーンで、笑いがこなかった回があって。私に失笑したのかな？って思いつたら、次の日本谷さんに、「昨日が一番よかった」と言われて、あれれ？って(笑)。

本谷 確かに、打てば響くというか、確実に笑いがきいてた回も多かったんですが、その日はそういう感じがなくて、もっと微妙で複雑な空気になっていて、それが私は好きだったんです。笑いがきたら安心するんだけど、笑いがこなくてもこれは好きだと思えたので、逆に自分に自信が持てましたね。



松永玲子

本谷有希子

もとやゆきこ 79年生まれ、石川県出身。00年に劇団、本谷有希子を旗揚げ。主宰として作・演出を手がける。演劇以外でも、小説「生きてるだけで、愛。」が芥川賞候補となるなど、演劇以外の執筆活動も注目されている。

次回予定 〇〇「地獄八景：浮世百景」2/9～18 〇〇「地獄八景」2/9～18 〇〇「地獄八景」2/9～18 〇〇「地獄八景」2/9～18

Q 問題

自信を持って『役者』と言えますか？

SAGでは、役者になるまでのノウハウを基礎から真髓まで伝授致します。



体験できるチャンス!!

聞いて!

SAGを見て!

俳優・声優になる!パーフェクトセミナー
1月17日(水) 19:00~20:30

平日・夜の体験レッスン~120ACT~
1月23日(火) 19:00~21:30

Oneday Lesson
2月12日(月・祝)

※各講座には定員があります。お早めにお申込み下さい。

リーズナブルな授業料

~真剣に俳優・声優を目指すすべての人を応援します~

SAGの一番の魅力はまず授業料の安さ。でも、入校すると、その内容の濃さに驚くことになり。SAGは「親からの援助がない人でも通える本格的な養成所があるべき」という趣旨で開校されたからです。内容を確かめたいという人は一度SAGに遊びに来て下さい。

募集コース

週3回コース ●俳優部 基礎科/本科

週1回コース ●俳優部 土曜特別クラス

●演技者のためのダンス&ボイストレーニングクラス

※週1回コースのオーディションはありません。ご注意下さい。

詳しくはSAG事務局へお問い合わせ下さい。

2007年度
SAG13期生

入所オーディション受付中!!

1月27日(土) 2月11日(日)

3月11日(日) 3月24日(土)

3月25日(日) 4月1日(日)

オーディションは無料です。ぜひ一度チャレンジして下さい!

SAG 松濤アクトーズギムナジウム



●募集要項に関するお問い合わせは下記までお電話下さい。パンフレット[無料]をお送りします。

[荻窪本校] 〒167-0043 東京都杉並区上荻2-4-12 [渋谷校] 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-14-11 小林ビル7F

TEL:03-5310-3535 www.actorschool.jp sag@actorschool.jp

SHOTO
ACTORS
GYMNASIUM

タンゴ・冬の終わりに

作・清水邦夫
演出・蜷川幸雄
出演・堤真一 常盤貴子 秋山菜津子 桂谷友子 高橋洋
月川悠貴 新橋耐子 沢隆二 段田安則 他
06/11/4~29 © Bunkamuraシアターコウケン



かつて激しく愛し合った記憶を呼び覚ますようにタンゴを踊る盛(堤真一)と水尾(常盤貴子)。それを見つめるぎんと達の孤独が痛い。

「芝居をしなければきちがいになるから芝居をするんだ。」
そう考えていた俳優・清村盛が、
芝居をすることを辞めて故郷に戻ったところから、
物語ははじまる。
人生の中で、誰もが経験する喪失感と、
確実に存在していた熱い時代を描いた
80年代の名戯曲が、00年代の俳優の身体で新生した。



僕のあなたの手をとって

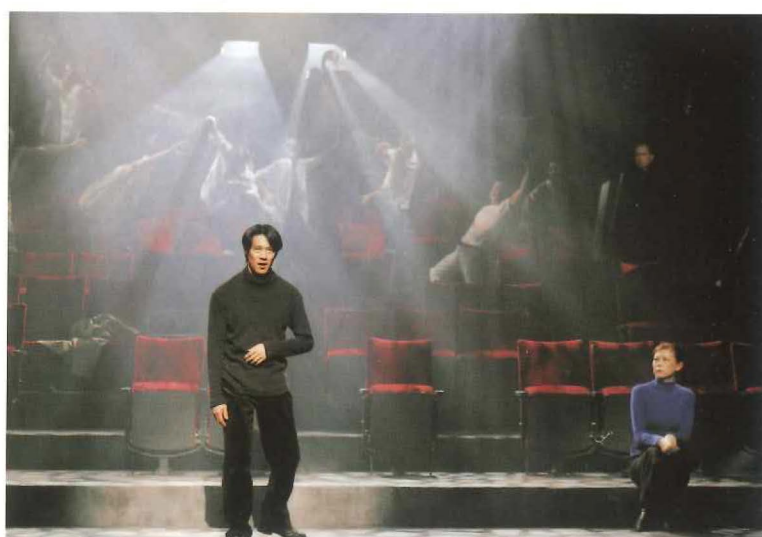
クライマックス、盛はそう言うタンゴをひとりで踊る。「僕のあなたとは誰だ? 恋人? 家族? 仲間? もしや自分自身——まだ見ぬ自分や過去の自分……? 清水邦夫の言葉と蜷川幸雄の演出は、60〜70年代、闘争の時代を生きた80年代? の演劇に挫折した俳優や、恋に破れた人間、田舎でじっと生きる人、平家伝説に眠る思い……など様々な感情を絡めることで、観る者の郷愁も未来の希望も、多くの思いを強烈に喚起させる。

密やかな俳優の芝居も生きていた。「ほ」とふたりだけの合言葉交わす盛とぎん。「ほ」とあげた片手をそっと重ねる時、夫婦の時間が見える。やがて記憶をなくしていく盛が「ほ」と応えなくなる。忘れたはずの水尾との恋に本能が引かれていく盛が、水尾のもとへと向かう時、肩にかけたショールを返された時のぎんの哀しみ。握手をして、お互いの記憶を染みいれようという行為。思わず握った手をはっと離すためらいに、記憶のなさを痛感する水尾。盛と水尾が

手を取りタンゴを踊る中、ひとりぼっちでみつめるしかないぎんと連。同じコートの中に身を埋めることのできた重夫と信子。連が投げた林檎をぎんが投げ返すと仲間な感じがするからと、蜷川は稽古で止めた。つながったり離れたたり、この繊細な駆け引きの繰り返しに全編に満ち染みいった。
舞台の作り手と観る者たちがつながる瞬間が演劇の醍醐味だと思う。この芝居は、我々観客の心の手をとって、ワシッと掴んだ。



死の間際、盛が見た夢なのか……。再び幻の観客たちが現れる。その姿は、希望に満ちている。ラスト、盛がかつて大切にしていた芝居の台詞を語る時、狂気がついに正気に戻るように力強いのが印象的。



同じ時代に生きた幻の仲間たちに思いを馳せる盛。その姿をいぶかしく思うぎん(秋山菜津子)。



盛のように愛されないことをわかっていながら水尾を受け止めようとする連(段田安則)。でも、その不安な思いが暴食という行為に表れる。それを驚く、重夫(高橋洋)、はな(新橋耐子)、信子(桂谷友子)。この3人と、盛、ぎん、水尾、連は違う時間と土地に生きてきた。



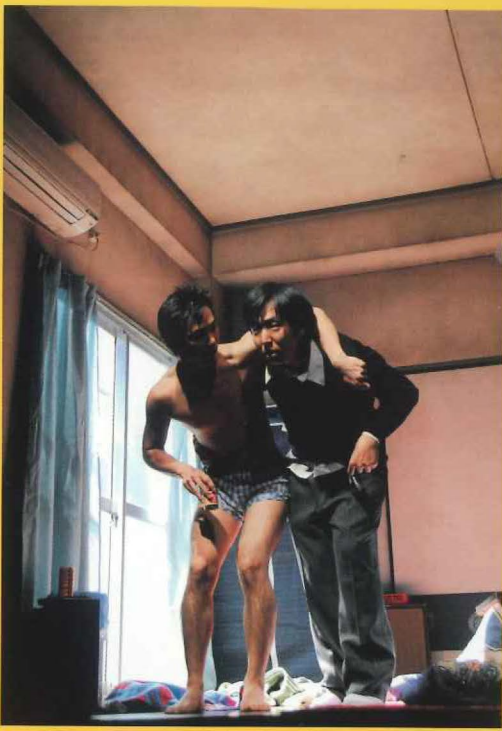
芝居は、映画館で「イージーライダー」に酔いしれる88人の観客たちの姿からはじまる。かつてはこんなふうに、みんなで同じ熱狂を共有できた時代があった。赤い椅子と破れた黒いカーテンが、革命時のヘルメットと旗のようにも見える。



THE SHAMPOO HAT

津田沼

作・演出・出演◎赤堀雅秋
出演◎日比大介 児玉貴志 多門勝 野中隆光 福田暢秀 黒田大輔 滝沢恵 岩堀美紀 大和貴 武田有史
06/10/13~22◎サ・ス・ナリ



高校生の哲也(日比大介)は、両親の経営するアパートの一室を自由にできる為、自室を溜まり場として使っていた。哲也が想いを寄せる恵美子(滝沢恵)を友人の伊東(黒田大輔)と一緒に呼びつけようとしたり、ヤンキーの先輩らと連んだり……。そんな日常を過ごす哲也——。時は流れ、その10年後。大人になった哲也は恵美子と結婚し、もうすぐ第一子が産まれようとしていた。凡庸だが落ち着いた毎日。だが、哲也は最近耳に付く耳鳴りのような謎の高音が気になって仕方なく……。

哲也って、普通がいいんですよ

——今作では、哲也達の「高校生時代」と、現在が交錯しながら物語が進んでいきますが、高校生時代も現在も、その両方とも微妙な気まずさというか、変な居心地の悪さがあつたように思います。そういう雲田が時代の流れとはあまり関係なくその場所に漂っているというのが面白かつたです。

日比 そうですよ。僕なんかは正に哲也とは逆の状況です。僕は岐阜県出身なんですけど、たまに実家に帰ると気まずかつたりしますし。地元の人達なんかは、子供が2人いて家を買ったらし……みたいな。俺からするとすげーな……(笑)。だからそういう気まずさは津田沼じゃなくてもあると思います。でも、この津田沼って位置が微妙じゃないですか。東京に行くことと思えばいくらでも行けるし。

黒田 今なら津田沼から1時間くらいで東京に出られちゃいますね。僕の実家は赤堀さんの実家の近所なんです。僕は津田沼の隣の駅で、赤堀さんはそこから5、6駅離れた駅で。赤堀さんと地元の話をする時に思ったんですけど、僕らって、東京で生まれ育った人への憧れも強いし、上京するまでにかんがりのエネルギーを使つて東京に出てくる地方出身の人への憧れも強いし、その両方に対して劣等感を感じてるんですよ。だ

からかどつかかりませんが、地元の人達もかなりの割合ですとそこに残るんです。東京に働きに出ていても住むのは地元だったりして。そういうこともあつて、僕らの地元の辺りってなかなか新しい風が流れてこない印象があるんですよ。

日比 赤堀も津田沼という微妙な位置にはこだわつていて、例えば僕の地元の岐阜とかだと今回の話は成立しなかつたと思うんです。哲也も、引越せばいいんですけど、でも行く勇気がない。津田沼から出て行つてもやっつけけるのかなとかいう不安もあるでしよう。哲也って、上でも下でもなく普通がいいんですよ。だから、哲也にとっては恵美子の普通さが正にピンポイントなんです。こいつは俺と釣り合うなーみたいな(笑)。哲也本人はそういうことを意識的に考えたりはしてないとは思ってますけど。今回のお芝居は、普通で、シンプルで、そういう中にどれだけのドラマ性を見いだすかということがキーになつてくるんですよ。ほんと、ちっちゃいドラマ性なんですけど(笑)。

黒田 台本を読むと、実は何ひとつ大したことが起こってないんです(笑)。部屋の中で缶蹴りをしたりだとかずつと音を探っていたりだとか。日比 だからこそ、言の台詞について俳優がどれだけの考えられるか?ということが大きかつたんじゃないかと思えますね。

普通の中にドラマを込めて

津田沼という地で、それなりの変化をそれなりにやり過ごす。そんな適度に煮詰まつた日常を受け入れた主人公を、10年という時間を交錯させながら描いた今作。共に同じ津田沼で育ち、現在も津田沼に残る哲也を演じた日比大介と、津田沼を離れた伊東を演じた黒田大輔は、この何とも不思議で複雑な世界観の中心を担った。劇団旗揚げから今年で10周年、今作で第20目の公演を迎えたTHE SHAMPOO HATは、まだまだ貪欲に、そして純粋に表現との格闘を続けている。

色んな垢を落としたい

——この「津田沼」というシンプルなタイトルに、逆に色んなこだわりが込められているのなと感じたのですが。

日比 みんなで次の作品について話し合っている時にまず赤堀が「原点回帰をしよう」みたいなことを言い出しまして。

黒田 赤堀さんとしてはゼロに戻したいという気持ちが強かつたみたいです。この「津田沼」という作品で、「且原点に戻らないと次には飛べない

逃げていく人ではなく、立ち向かっていく人」を

んじゃないかと。それで、とりあえず今できることをシンプルにやつてみようということになったんです。

日比 それは、単純に演出的なこともありまして、僕たちが演劇をやりたいと思った頃へもう1度戻ってみようということもありましたね。

黒田 みんな演技をしてきた年数は違つけれども、多分役者にもそういう気持ちがあつて。やっぱり個々人の癖だつたり色んな垢だつたりがついてきて、そういうものを落としたいとは考えていました。

日比 今回は中学生役をやつた若い子達がいまして、彼らに表現をする技術がまだないんですよ。でも、最初に見つめ直そうと思つたことはむしろそういうことで、赤堀は稽古場でよく「彼らを見習つてみる」と言つていましたね。つまり、彼らは無の状態というか、表現をしないんですよ。本番の回数を重ねてくると彼らも段々表現をするようになっていくんですけど(笑)。要は表現をしたいという欲をどれだけ排除できるかということなんですよね。

——笑いの部分のネタなども含めて、80年代の

関東ローカルみたいな、時代性や地域性が高かつたように感じました。そういった意味でも原点回帰に繋がるのでしょうか?

日比 キャラクターに関しては、今回はチャレンジだと思つてます。今まで赤堀が書いてきた「逃げていく人」ではなく、「立ち向かっていく人」を描いていく。赤堀は最初引越をする話、団地から出ていく話を書くつもりでいたんです。でもしばらくして「そうじゃねえな」って言つたんですよ。つまり、引越をする、津田沼から出ていく、逃げていくということだと、今までと同じになつてしまつと。腐れた団地が嫌でどこか別の場所に移っていくという話じゃなくて、全ての現実を受け入れて立ち向かっていく……。まあ、言葉にしちゃうとすごく青臭いんですけど(笑)、そういう人達を描きたかつたらいいんです。彼自身がそういうキャラクターに共感できるよになつたといえます。

黒田 赤堀さんも途中までは「引越して別場所に行く」ということがポジティブな意味にならないだろうか?「つて考えていたらいんですよ。これ、お芝居の生活を離れるということ自体が、もう赤堀さんが描きたいものではないのかもしれない。

ひびだいすけ◎73年生まれ、岐阜県出身。96年、青山のショーレストランを拠点に活動していたパフォーマンス集団「STAGE14」のメンバーと共にSHAMPOO HATを旗揚げ公演し、劇団を立ち上げた。03年には正式に劇団員となる。

次回予定◎THE SHAMPOO HAT「新作タイトル未定」10月中旬◎サ・ス・ナリ◎映画「天然コケッコー」(山下敦弘監督)07年公開予定

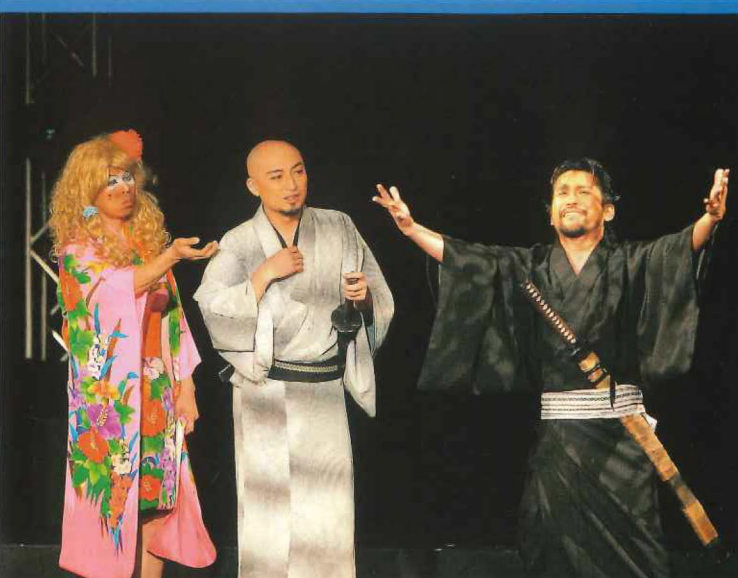


黒田大輔

日比大介



中人・掛十之進(山内圭哉)は、「腹ふり党」という危険な宗教から藩を守るためのスペシャリストとして、長岡主馬(福田転球)が仕える黒和藩に召し抱えられる。しかし藩の権力争いに巻き込まれた掛は、腹ふり党元幹部茶山(久保田浩)をたきつて、黒和藩内で「腹ふり」を執行することに。だがこの行動が、藩はおろか現実世界すらも壊滅させる大騒動へと発展する!



原作◇町田康 脚本・演出・出演◇山内圭哉 脚本◇寛王山 演出・出演◇福田転球
出演◇みさきゆう 横田雄一郎 安尾信乃助 浜本広晃(103) 石原正一 林克治(カリカ) 大木湖南 西うらしんじ
おかつべ 川下大洋 腹筋善之介 久保田浩 関秀人
06/11/7~10◎中之島4丁目テント[S]

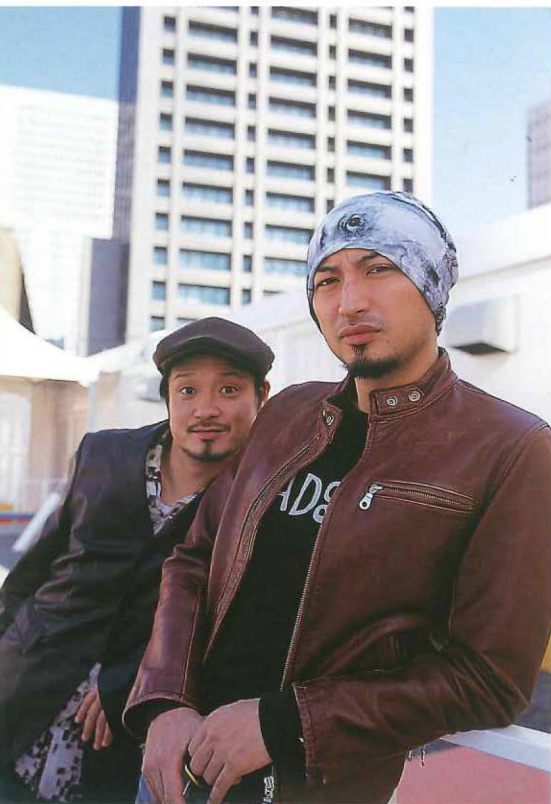
山内圭哉

やまうち つかや(右)○71年生まれ、大阪府出身。92年、故郷島根から参るリリパット・アミーに参加。99年同劇団退団後、01年Piperに加入。強烈な存在感と、コメディもシリアスも同等に見せる演技力で多数の客演もこなす。

次回予定◇「地獄八景」浮世百景】2/9~18◎世田谷パブリックシアター 他

福田転球

ふくだ てるきゅう(左)○68年生まれ、大阪府出身。93年「転球劇場」を旗揚げし、芝居ともコントともつかない独特の笑いを確立する。06年同劇団解散後は、ソロライブを中心に活動。「wat mayhem」には旗揚げから参加している。



関西の連中の方が絶対に面白い好きにやって盛り上げてほしい

——いざ舞台化してみたいかでしたか?

山内 Piperのファンには大不評(笑)。「n Cheat」は笑ってもらうだけの物を作ったけど、今回は感じてほしいというか……メッセージみたいなのはあるけど、それは各自で考えてね、という先入観をたまには壊しとかなと、自分の本質すら見失う気がするんです。だから従来のお客さんに不評なのは、その意味では逆によかったなあと感じます。

福田 僕は単純に楽しいけど、逆に楽しくやり過ぎてくるかもしれない。山内君と二人だけのシーンでも「山内君があるわ」と思っちゃってて……「気持ちどうやって入れるの?」とか聞いたりしてました笑。役に入り込むということと、僕は今までしてなかった。この舞台で芝居に対する熱意が復活してきましたね。

原作をつまくまとめて、役者も全員イメージに合っていた好舞台だと思っんですが、これはあえて今回限りの上演にするんですか?

山内 それは演劇祭がなくても考えていたこと。あえて関西だけでというプレミア感ね。僕は今東京にいますけど、東京はおもしろくても役者で食ってる奴、いっぱいいますからね。関西の連中の方が絶対おもしろいのに……それが腹立つし、さらに関西演劇の元気がないのが余計腹立つ。関西なんて隙だらけやねんから、自分の好きなことやっていいんですよ。でもいい才能はいっぱいいると聞くと、ここから盛り上がりつつあったと期待はしています。この芝居だって、多分東京でやる方が動員も評判もいいと思いますよ。でも「こんなおもしろいのは関西でしかやったらへん」という感じで、東京公演は全然考えてない。DVDにもしないつもりです。

福田 え、DVD作らへんの?

山内 ……前にそう言うたでしょ俺! もうホント、いつも肝心なこと聞いてへんやわ(笑)。

過剰に現実離れた内容で知られる町田康の時代小説を、関西演劇界「パンクシシユな役者・山内圭哉が自身のユニット「wat mayhem」で舞台化。共同演出をつとめた福田転球と二緒に、本作にかけた熱い思いを語ってもらった。

——町田康さんの原作小説はとにかくシニールな描写が多くて、町田さん自身も公演パンフで「映画はともかく、演劇で再現するのは不可能だ」と思っていたと胸の内を明かしてましたね。

生ジュアル化が難しいからこそその舞台でやる価値がある

町田 康さんの原作小説はとにかくシニールな描写が多くて、町田さん自身も公演パンフで「映画はともかく、演劇で再現するのは不可能だ」と思っていたと胸の内を明かしてましたね。

山内 小説を読んで「舞台にしたい」と思ったのはこの本が初めてだったんです。確かに人間が爆発するとか、狼が回転して紐になるとか、ビジュアル化が難しい描写が多いけど、だからこそ生舞台でできたらおもしろい、みたいなあんまりません? いくつか関西のいい役者さんを集めて野外やテントとかでアングラっぽくやりたかった。だから「中之島演劇祭2006」で、仮設テントで何か上演しないかと声がかかった時は、すぐにこれをやるうと決めましたね。

福田 山内君から話を聞いた時は、当然「やりたい!」って答えました。ただ僕はコントの舞台が続いて、久しく演劇の舞台をやってなかったから「演劇の稽古ってどんなやだったかなあ」と、それを思い出す所から入りました(笑)。

山内 この人、演劇やってるようやでやってへんから笑。あと、基本的に楽な方を選んでしまう。コントライブ「n Cheat」シリーズはそれでよかったけれど、今回は役割をガチガチに固めました。それは転球さんに限らず、出演者全員に言えること。東京だと稽古場で煮詰める作業にかなり時間を割くし、若い演出家でもダイナミックな演出論を持っていたりする。そういう稽古のやり方や演出論って多分関西には……特に若い世代にはないんじゃないかなと思うんですよ。それを僕が稽古場に持ち込んで、全員にもっとランクアップした芝居をしてもらおうと。とにかく小手先で見せるようなことはしなくなりました。

——演出もお一人でやっていたんですか?

山内 この人は何もせえへんかったよ(笑)。振付は考えてくれたけど、もうほとんど僕一人で考えました。僕の出世の時なんか特に見てほしかったのに、台本に落書きしたりして(笑)。

福田 ……あなたが俺、今こいつ責められてる? (笑)それは山内君のスタイルがあるから、僕が四の五の言うのとかはいいかな、と遠慮してたんですよ。でも正直、最初はもっと軽い感じでやるかなって考えてたかも。稽古を重ねるうちに山内君が目指していることがわかってきたから、求められていることに応えななあと感じましたね。

パンクそのほ
こういふよやぞ!

テンセイクン プリ

薫風 転世

演出 大野智
出演 大野智 美波 松本美穂 羽場裕一 平野勲人
西ノ園達大 武田孝治 藤村俊 森田文則 伊波谷幸他
06.12.21 20 青山劇場 他



現代から江戸へ、時間の渦を超えていく一人の青年。
一度目は流されて、二度目は自分の意志で。
彼が救おうとしたものは、
たぐさんの命、そして彼らが愛した芝居という空間。
大野智のプーシリーズが、
またひとつ大きな世界を照らしてみせた。

理想の千秋楽にいたる道

柔軟をしないわけ

「幕と二幕で物語が繰り返しますが、その気持ちの変化はどんなふう？」
「一幕の気持ちとしては、状況がよくわからなくて、うるせーなこいつ」とか「なに言ってるんだろ」とかあって、それでも巻き込まれていくんですが、その時点時点でリアルに反応をしますね。それが二幕では、状況を意識して自分から動いていくという感じですね。
「激しいアクションがあるし、こんなに出ずっぱりというのは珍しいのでは？」
「バクツパン」もこのくらい出ていたと思うんですが、なんか今回は自分でもよくわからなくて、この体が。昨日なんか二幕がエライしんどくて、大丈夫かな？と思っていたら、二幕は絶対調で。不思議な体だなと笑。毎日違うから自分でも謎なんですけど、たぶん気持ちの問題もあると思います。

きだ作品の楽しさ

「きだ作品は3作目ですが、大野さんにとって何が魅力ですか？」
2時間ちょっとのなかで、いろいろな感情が湧くし、話も結果的には温かくて、終わったあとに

「毎回絶好調にするために、なにかしているとか？」
「何もしない(笑)。柔軟もしないんです。楽屋で音楽を聞きながらリズム取ったりしてると暖まってくるから、それでいいんです。稽古中は腹筋とか腕立てをやってたんですけど、通し稽古をするようになってからは、それもしないほうがいいと思ったんです。あまりへんに柔軟すると怪我する時があるのよ。WEST SIDE STORYのときに「俺、体硬いな」と思って思い切り柔軟していたら、筋を切ったんです。いろいろな経験から、自分なりのやりかたを考えるようになりました。」

「心に残るメッセージ性がある。いつも台本を読んだだけでじんて来てます。今回とくに役もフリターというが、現代の普通の人間で出てくるし、等身大な部分が前2作より強いから僕も入りやすいし、お客さんも入りやすいんじゃないかな。」

「薫はコートの力を借りて戦いますが、もとはそんなに強くないし。」
「きださんが言っていたけど、ダサかついいみたいなのが出てくると、必死でいるんなことに取り組もうとしているのが魅力に見えたらいいと思います。」

「きださんの台本にも、すっかり慣れたのですね？」
「今回、最初あまり台本が出来てなくて、説明ゼリフがだらりと書かれていたんです。でも、自分の言いやすいニュアンスに変えていい？と聞いたら、はいよって。そういうことが、きださんとの間ではできるのがいいんです。」

「劇団「TEAM 発砲 B・Z・I・N」のメンバー」として舞台に出るということは？
「稽古は嫌だし(笑)、年に1回だからやれてると思います。やるからには絶対に成功させたいし、いつも理想の自分ができているんですよ。千秋楽の自分が、幕が降りたときワッツと手を挙げて「勝ったぞ」って言ってるんですけど(笑)。それがやりたいから、1人稽古とかをヘトヘト

特別な期間

「最近、年に1度くらいペースですが、大野さんにとって舞台に出るという事は？」
「稽古は嫌だし(笑)、年に1回だからやれてると思います。やるからには絶対に成功させたいし、いつも理想の自分ができているんですよ。千秋楽の自分が、幕が降りたときワッツと手を挙げて「勝ったぞ」って言ってるんですけど(笑)。それがやりたいから、1人稽古とかをヘトヘト

「なるまでやるんです。たとえば「WEST SIDE STORY」なら、踊るシーンを倍のテンポにして倒れそうになるまでとか。そこまで稽古しないと気がすまない。」
「それで1年に1回なんです。」
「でも、そういう集中ができる時期がありがたいっていうか、すごく自分を見つめ直すし、私生活も2カ月間とかのあいだはご飯を食べなきゃ、睡眠もとらなきゃとか、そういう気持ちで新鮮でいいなあ。」

「その舞台に、これから持っている夢はありますか？」
「今とは全然違うこともやってみたいですね。一人芝居とか。いろいろな企画を考えるのが好きなんです。今年やったソロライブでは、自分で構成もして、あ、嫌じゃやらないんだ自分、と思ったから。こういう要素を組み合わせたこんな舞台を見たいとか、そういうことが形になるって、きつと楽しいだろうなと思っています。」



砂塵舞う京の街に一人の男が立っている。白いロングコートを身にまとった男、風峰薫。彼を襲う勤皇の志士たち。鋭い刃が薫の頭上に振り落とされようとした時、薫は時空を飛んで現代のある研究施設に姿を現した。



大野智

おわのさとし。東京都生まれ。99年「A-RA-SHI」でデビュー。以後、「嵐」のメンバーとして、コンサート、バラエティ、ドラマなどで多彩に活躍。舞台は02年「青木さん家の奥さん」が初舞台。プーシリーズは03年「センゴク」から05年「バクツパン」まで。他「TRUE WEST」「WEST SIDE STORY」にも出演。今年は歌手として「ソロライブ」を成功させている。

エキストラと俳優の間には…

喜劇？ シリアス？

佐藤 いやー、最初は不安でしたよ。今までの三谷作品とあまりに違ってたんで、正直バイかなと思いました(笑)。お客さんがシーンとしたまま終わっちゃったぞってしよつと。

角野　でも僕は、「三谷さんとはそんなに笑いはかりではなかったんであまり驚かなかつたですね」

第1本目は「シチエー・ションゴ」でしたが、2本目の「温水夫妻」というのが太宰治の出でくる文芸もので、3本目は喜劇だが僕は頑固オヤジで笑いはあまりもらえない役で、僕はさうして「ル・サイモン」と同じで、人生の苦い部分をたくさん書いてる。ご自身は軽いと思つてるかもしれないけど、だんだん年のせいでシリウスなほうに移行しつつあるのかなと(笑)。

——三谷さんの描くキャラクターは当て書きですが、重なる部分が多いですか？

角野 本人そのままとのことではなくて、僕なんかには、ふだんやっている芝居とは別のキャラクタをやらせようとしている気がする。今回は現場で反逆を起こす元教師で、新人マネージャーのはしりえみさんや、私がいじめられるセカンドADに父親的な目線を持っている。でも、ただの出たがりで目立ちたがりで、なんかあるとケチつけて、それが癖とかいうか。そういうところを僕が見たかったんだろうな。

——B 作さんの役も当て書きと言ったら失礼なような、ちよつと困った人で。

“でも生きている”エキストラたちのある1日。

“でも生きている”エキストラたちのある1日。



てしまふと思いますが、それが楽しみでもあるので(笑)。

エキストラという謎

リフにもあるんですが、話しかけちゃいけないと

一 用云具の二下

佐藤 きつと、赤子の手をひねるようにやられ

佐藤B作

さとうびーさく○49年生まれ、福島県出身。73年東京ヴォードヴィルショー結成。以来、座長を務めている。映像でも活躍。最近の出演作はNHK「人生はフルコース」、TBS「こちら本池上署5」（レギュラー）、「嫌われ松子の一生」など。06年10月「電馬の妻とその夫と愛人」のNY公演を成功させた。

次回予定◇「恥ずかしながら、グッドバイ」4/20
～28◎紀伊國屋サザンシアター

角野卓造

かどのたくぞう○48年生まれ、東京都出身。70年文学座研究所に入り、72年初舞台。舞台は文学座以外にも三谷作品や井上ひさし作品などでも活躍。TVは「渡る世間は鬼ばかり」(レギュラー)やフジテレビ「HERO」に出演。最近の映画出演作は「THE 有頂天ホテル」。

次回予定◇「恥ずかしながら、グッドバイ」



東憲司

ひがしけんじ○64年生まれ、福岡県出身。99年に劇団稚敷童子を旗揚げ。以降、ほとんどの作品の作・演出を手掛ける(「サジキドウジ」は東のペンネーム)。パワフルな演出と、生活臭漂う日常の中で展開させるといった人間ドラマには定評がある。

次回予定○劇団稚敷童子「キリンの夢」○コタツのある風景」2/15~18○西新宿成子坂劇場○劇団稚敷童子「軍鶏307」5月○鈴木興産株式会社倉庫内特設劇場

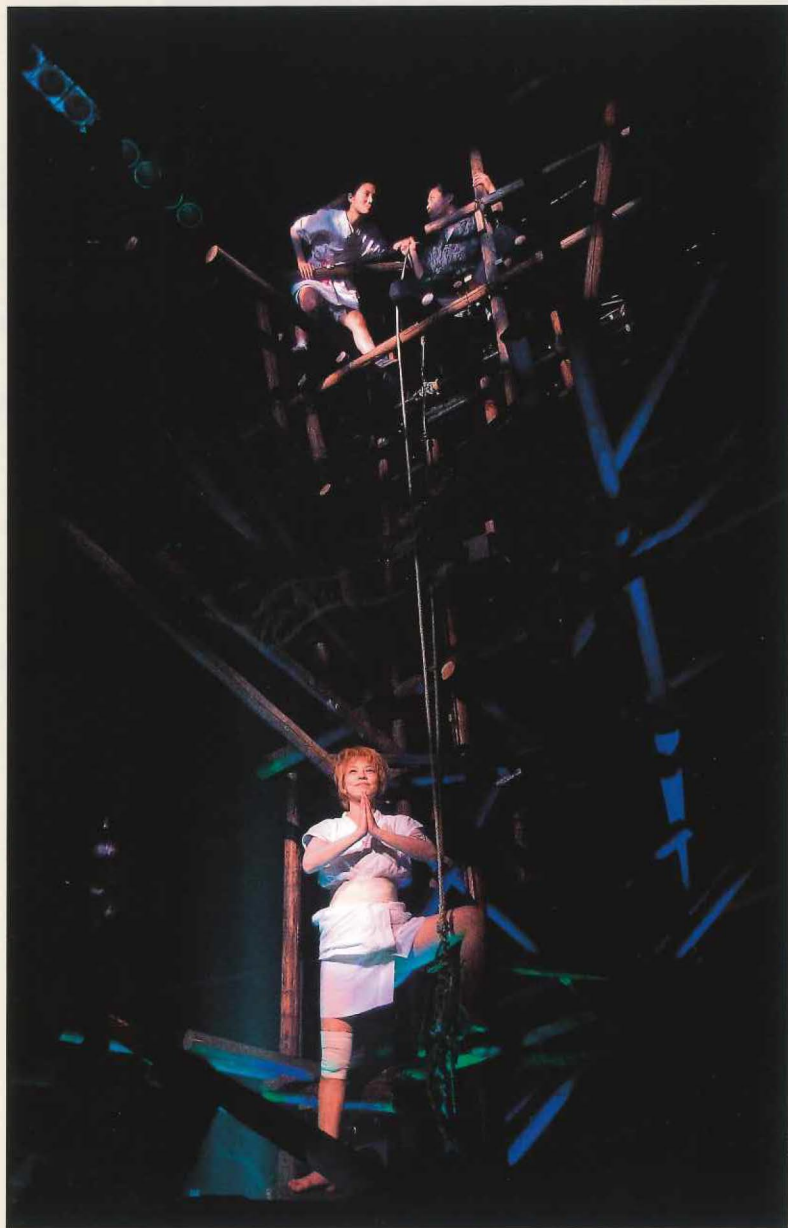
今回は「ペンビット」という、劇団の本公演としては最も大きい劇場での公演となりました。ここは「ペンビット」した倉庫感みたいなものがありますので、その倉庫感を失わないようにして、その中にひとつの街を創りあげようと思っていたんです。それに、何よりここは高さがありますので、とにかく高さを最大限に活かしたかったんですよ。高さを活かすとしたら、それは、降らせものだし、縦に高いセット。だから、企画当初から紙吹雪と高さのあるセットは絶対だなあと考えた。

高さを最大限に活かしたかった



直球で情熱を投げかけた

僕、揺れる舞台というのが好きでして、今作でも舞台セットそのものが縦に揺れるという仕掛けを作ったんです。それで、ラストの台風のシーンで大きく揺らしてみたいんですけれども、実を言うと揺れる舞台というのは今回で3回目なんです(笑)。仕組みはそんなに複雑なものではなくて、床が巨大なシーソーになっているんです。あとはテコの原理を利用して縦に揺れるようになっているって感じですね。確かにものすごく重たいですけど、舞台裏では劇団員総出で



リアル版・舞台を揺らす程の情熱

生懸命動かしています。人力ですね(笑)。ラストシーンの大仕掛けについては、色んな人が「奇抜だよ」と言ってくれますが、この発想が奇抜か奇抜じゃないかと考えたら、僕は奇抜じゃないと思うんです。ただ、やるかやらないかの違いだけで、そこで「やる」という方向に踏み込んだだけですから。だから僕にとってはいたって普通のことなんです。舞台美術であるうが、お芝居の中であらうが、お客様に直球で情熱を投げかけていけるように心がけていますし、もう一回だけバカをやろうと思って旗揚げした劇団なので、劇団員全員のパワーがお客様に届けばいいな

と思っています。そういうエネルギーを集合させる力が、稚敷童子にはなくちゃいけないなど。不器用でいいから、下手でもいいから、とにかく「生懸命誠意を伝えよう」とすることを大切にしていきたいですね。

どんな姑息なことでもやろうと

ラストの大仕掛けにしても、他の演出にしても、たまに人から「そこまでやらなくても良いじゃないか。観客の想像に任せれば成立するんじゃないか」と言われたりもするんですけど、基

本的に僕は出来ることなら全てやりたいんです。それでお客様に喜んで頂いたりびっくりして頂けるようなら、僕はどんな姑息なことでもやろうと思っています。そういう事を全てやり尽くしたもつと先に、想像とか豊かなものがあると思ってるんです。「どうしてこんなことをやるんですか?」ともよく聞かれるんですけど、別に今の演劇界の流れにあがなくてやっているわけでも何でもなくて、僕にとってはやりたい演劇をやっているだけなんです。逆によその人達がうちと違う芝居をしているから、尚更これで良いじゃんって思ってますけどね(笑)。

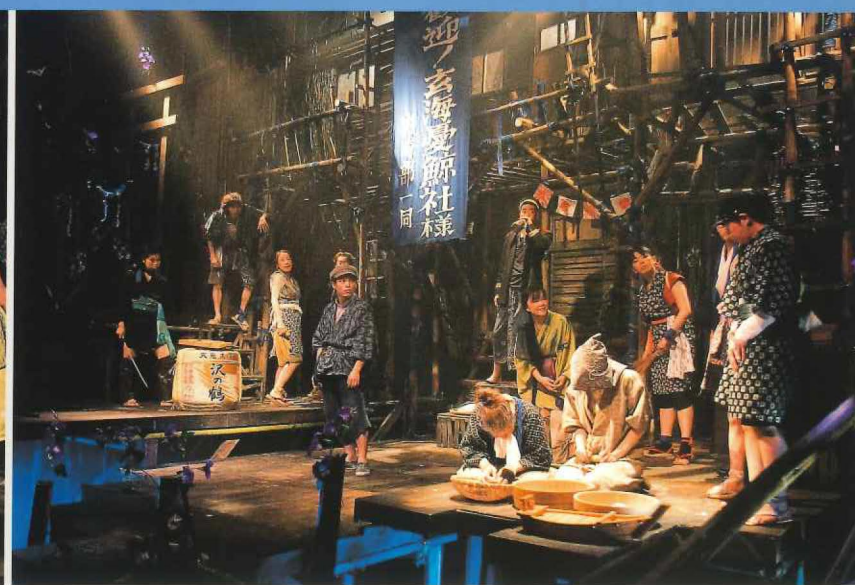


作○サジキドウジ 演出○東憲司 美術○豊永
出演○原口健太郎 池下重太 森原勝行 小野瀬弥彦 尾崎宇内 鈴木めぐみ 外山博美 川原洋子 山本あさみ もりちえ 松本しゃこ 新井結香 中井理恵 板垣桃子 ヨネクラカオリ(劇団南阿佐ヶ谷南京小僧)川田浩一 朱澤実 南谷朝子
06/10/27~11/12○ベニサン・ピット

海猫街

劇団稚敷童子 ソコハ、海賊ノ末裔ノ地

時は日露戦争終戦後。断崖絶壁にあるその「街」は、近代化の流れに乗れず貧困にあえいでいた。ある日、政府公認の視察隊「玄海愛鯨社」が、新たな輸送中継港の開港を企て、候補地であるこの地を訪れた。中継港が出来ること街が潤うと考えた住人達は、この機会を逃すまいと躍起になって玄海愛鯨社をもてなそうとする。だが、視察隊の目的は街そのものではなく付近の海底深くにあるようだ……。

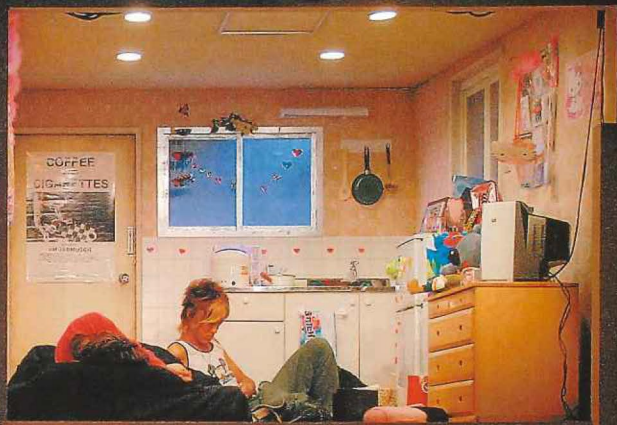


恋の渦



作・演出◇三浦大輔 出演◇米村亮太郎 鷲尾英彰 美館智範 古澤裕介 河西裕介 遠藤留奈 内田慈 白神美央 小島彩乃 小林康浩
06/11/29~12/10 THEATER TOPS

アパートの一室で、若者たちによる宴会が行われる。そこから始まるいくつもの恋愛模様。付き合い始めたオサム(古澤裕介)とユウコ(白神美央)、同棲しているコウジ(米村亮太郎)とトモコ(遠藤留奈)、結婚の約束をしながら互いに裏切り合っているナオキ(河西裕介)とサトミ(小島彩乃)、ユウタ(鷲尾英彰)のことが好きなのにナオキと浮気を繰り返すカオリ(内田慈)、カオリのことを追ひ回すタカシ(美館智範)。それぞれの恋の行く末は――



舞台 きらびやかな“恋愛”

ワンシチュエーションのシーンから、暗転後に4つのシチュエーションに切り替わる鮮やかさ。さらには4つのシチュエーションを同時進行で描くという、非常に緻密な構成を見せた『恋の渦』。そこで繰り広げられる若者たちの恋愛は、エゴ剥き出しの、愚かで情けないもの。でも登場人物の誰かしらには共感できるような普遍性をも持っていて――「観る人がちゃんと共感できるように作った」という今作は、ポツドル版完全エンターテインメント!?

「恋愛」という題材そのものはありふれているので、その分見せ方を工夫しました。やっぱり舞台表現でしかできないことをやらないと意味がないと思って、じゃあ、4つのシチュエーションを同時進行で見せよう。でも、それを実際に作り上げていく作業は大変でしたね。脚本を書いている段階で、4つの状況の細かいきつかけを決めるのは難しく、だから稽古場で作っていた部分が多いですね。自然に見えるように台詞を挟み込んだり、動きのタイミングを整えたり。観る人を混乱させてしまったダメだなと思ったので、きちんと4部屋のドラマを追えるようにわかりやすくつづけていきました。全ての部屋で同じテレビ番組が流れているのは、同じ時間軸であることを強調するためです。あと、同時進行でもた4つのシチュエーションが個別に展開するのは面白くないと思って。それぞれの部

屋が他の部屋と繋がりを保って、リンクしながら進んでいかないと、同時進行している意味がないという。だから携帯電話を使って、別の部屋にいる人同士が情報を交換したり、繋がっているという状況を見せたかったんです。そうすることで表に見えている情報だけでなく、裏の情報、電話ではこう言っているけど実は……みたいなことも伝えられます。



三浦大輔

みうらだいすけ 75年徳島県生まれ、北海道出身。96年にポツドルを旗揚げし、主宰として作・演出を手がける。『愛の渦』で第50回岸田國士戯曲賞受賞。DVD作品『ソウルトレイン』の脚本・監督を務め、映像分野でも活躍している。

次回予定◇ポツドルvol.16『激情』3/4~11◇下北沢本多劇場

東京デスロックでは今までずっと死ぬ話をやってきたんですが、前回公演の『安心』で、大体やろうとしたことはやり尽くした感じがして。それでどうしようかなと思ったときに、じゃあ生き返ったりしてみよう。そうしたらまたなにか面白いものが見えてくるんじゃないかなと。僕は最初にタイトルを決めるんですが、最低でも二つくらいの意味にとれるタイトルがいいなと思っていて。それで今回は生き返る『リバーズ』と、再び生きる『リプレイ』、繰り返す『リサイクル』の3つが全部入った演劇を作ろう。と。死ぬ話をして、それを繰り返すと生き返ったように見えるんじゃないかなと思って。『リサイクル』というのは、30分のを3回繰り返すんですけど、繰り返すたびに形を変えていくなかを、「90分の演劇」として見せる、という発想ですね。

俳優たちがそれぞれ激しく動き回ったり踊ったりしますが、動きに関してはかなり細かくつけました。一巡目にやってくることを完成形として、俳優たちはそれを3回やろうと努力するんだけど、やっぱり繰り返すたびに少しずつ疲れていく、というふうに、ちょっとずつぶらして作ってるんです。特に三巡目なんかは、わざと俳優が転ぶように演出したり。そうした『疲れ』を『演劇』にする、という狙いで、ラストでは血糊を使いました。最初は一巡目から毎回血を吐くことにしようと思ってたんですが、稽古でやってみたらそれほど面白くなかったんですよ。毎回だと、意外と血に飽きちゃうというか、慣れてしまっ。もっと効果的に見せたいというのと、やっぱりちゃんと演劇として終わらせるという意図もあって、三巡目で皆が血を吐いて倒れる、という形になりました。

今までの作品は絶望的なまま終わっていたんですけど、今回初めて僕が「楽しむ」「幸せになる」ということに希望を感じたんです。死んでしまうというのはどうしようもない状態ですけど、死んでしまえば、楽しいことを、希望的なことをやろうじゃないか、と。設定としては集団自殺をする人たちの話なので、すごく絶望的な状況なんですけど、力を振り絞って「イエーイ!」って言うって俳優たちを見てたら、なぜか希望的に見えたんです。ただ音楽に合わせて騒いでるだけなのに、俳優の身体がなにかを発している。でも演劇ってそういうものなんだな、と改めて気づきました。

演劇というのはいろいろな面白いやり方があるはずだし、すごく可能性のある豊かな表現だと思っています。戯曲があって俳優がそれを普通に演じて、という、いわゆる一般的な演劇ももちろん面白いんですけど、そうじゃない演劇だからといって、実験的だとかいう捉え方をするよりは、広く「演劇」として受け入れられるようになればいいと思います。

多田淳之介



ただじゅんのすけ 76年生まれ、千葉県出身。01年に東京デスロックを旗揚げ。以降すべての作品の作・演出を務める。03年より青年団演出部にも所属し、若手自主企画の作・演出、青年団リンク二輪の会の演出を務める。俳優としても99~06年まで動物電氣にて活動するほか、外部出演も多数。

次回予定◇青年団リンク東京デスロック『東京デスロックのアトリエ公演 unlock#1』3/2~11◇アトリエ春風舎

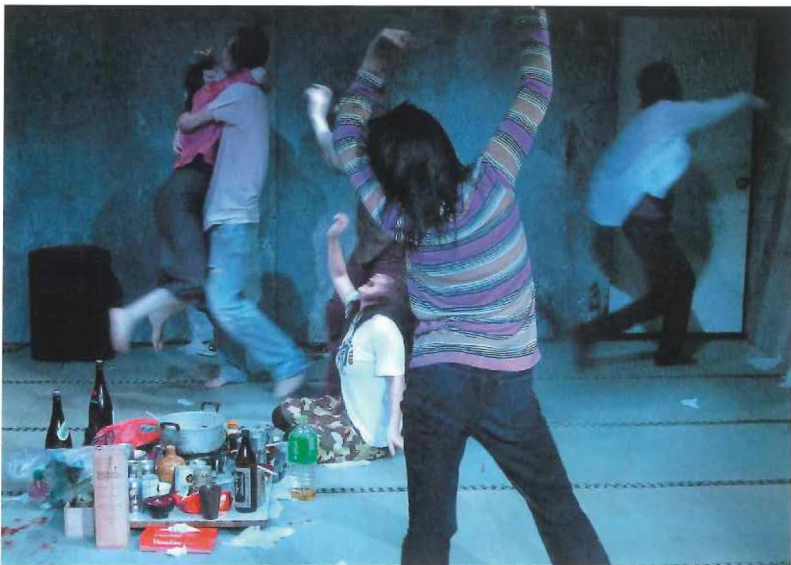


鍋を囲んだ男女9人が、酒を飲み、食べ、どうでもいい会話を交わしながら、iPodから流れる音楽に合わせて過剰なテンションで歌い、踊る。やがて一人ずつ倒れ、全員死亡したかと思われたが、再び音楽がかかるとむくむくと起き出し、先ほどと全く同じ出来事を繰り返す……。



俳優の身体に宿るもの

次々と流れる音楽に合わせてハイテンションで歌い、踊り狂う人間たち。やがて一人ずつ倒れ、死んでいく。この約30分の出来事が、3回繰り返される。台詞も動きも全く同じシーンを繰り返すうちに、演じる俳優の肉体は次第に疲弊し、毎回違った瞬間を「生きて」いるように見えてくる。死に向かっていく人々が汗だくになって「生」を楽しんでいる様子からは、絶望的な状況なのに「希望」が垣間見える――。



東京デスロック

作・演出◇多田淳之介 出演◇夏目慎也 佐山和泉 石橋亜希子(青年団) 佐々木光弘(猫☆魂) 宮嶋美子(風琴工房) 円谷久美子(徒花*) 美館智範 山形涼土 坂本純 06/10/26~31◇アトリエ春風舎

再生



宝塚歌劇星組シアタードラマシティ公演『ヘイズ・コード』 06/12/15～27◎梅田芸術劇場シアタードラマシティ
作・演出◎大野拓史 出演◎[星組]安蘭けい 遠野あすか 万里柚美 しき愛 立樹通 彩愛ひかる 涼紫央 他 【専科】一樹千尋 磯野千尋



— その公演ですが、安蘭さんはどんな役でも誇張が一切ないというが男役でも形でやる部分が多いのではないですか。

— なんだか気持ち悪いんですけどね、芝居の流れでも役でも無理があると。なぜこのセリフを言うのか、なぜこう動くのか、自分なりに理解しないと進めないんです。わからないときは徹底的に考えるし、演出家の先生とも話し合います。そういうこだわりはいつもあります。

— 相手役の遠野あすかさんも、同じように演技が自然な方ですね。

— 6月に『コバカバーナ』で組んで、あのときはちょっとキャラの濃い役でしたが、そういうものもちゃんと出来るし、以前、外部出演した『シンデレラ』ではすごく可愛くて、演技の幅が広い実力のある娘役さんだと思います。

— 稽古場ではお互いに注文を出し合えそうですか？

— まだ私の言うことを黙って聞いている。このほうが多いですね。遠慮しているのかな(笑)。

— 宝塚の頂上といえる主演男役になった今だからこその聞きたいのですが、安蘭さんにとって主演男役は夢でしたか？

— やっぱり入ったときからの夢でしたし、それを目指してやってきて、でも途中いろいろあって、夢の挫折、みたいなこともありました。たぶんここまでは来れたのは、ある時期から「主演男役にならなくてもいい」と思ったからだと思います。もし、それだけを目指していたら、それだけを目指してきつと退めてしまったね。自分なりの人生設計でここであきらめたら退めようというポイントがありましたから。でも、あるとき「主演になるならなんじやなく、今は舞台が楽しいから、ここであきらめろ」と思えたんです。いわば、夢の挫折。だったのかも知れないけど、自分のなかではいい転換になった。余分な力が抜けて、1作1作に集中できるように

— なったし、いい作品にしたいって無心に思ってたんですよ。

— 挫折が結果として、成功の座に安蘭さんを導いたわけですね。やはり正式に決定したときはうれしかったでしょうね。

— そうですね。手が届きそうに届かなかったものを、やっとつかんだという感じが、単純に手に入れたら、けっして味わなかったらどう重みを感じています。

— そのせいでしょうか？ あまり舞い上がってません。

— (笑)。舞い上がりたいのに、舞い上がっていない自分がありますね。もともと構えるのが苦手だし、余計なブレスチャーを感じると、枠のなかで小さくなってしまう感じがするんです。なるべく本来の自分のままで、力を抜いて、自然でいたい。これからも自分らしく、星組のみんなと舞台を作りたい。うと思っています。

TAKARAZUKA
2007
NEW SCENE

vol.
1

安蘭 けい

Aran Kei

あらんけい◎宝塚星組主演男役。滋賀県出身、天秤座、AB型。91年「ベルサイユのばら」で初舞台、のち雪組に配属。抜群の歌唱力と甘い容姿で注目され、95年「JFK」で新人公演初主役。以来次々に新人公演の主役や本公演で重要な役柄を演じる。00年、星組へと組替え。同年の「花吹雪 恋吹雪」でバウ主演が好評。03年には日生劇場公演「雨に唄えば」に主演。同年「王家に捧ぐ歌」ではヒロイン役のアイダをつとめた。昨年の「ベルサイユのばら」では星組と雪組でオスカルやアンドレを演じて活躍。6月、梅田芸術劇場「コバカバーナ」ではギャングのリコで存在感を見せた。前主演男役の湖月わたるの退団公演「愛するには短すぎる」のアンソニーは抜群の演技力が光った。06年11月より湖月わたるのあとを引継いで星組主演男役をつとめている。

次回予定◎星組東京特別公演『ヘイズ・コード』1/4～12◎日本青年館大ホール◎星組公演『さくら』シークレット・ハンター1/3/23～4/30◎宝塚大劇場、5/18～7/1◎東京宝塚劇場

新たな年とともに、
宝塚のスター地図にも
変化が生まれている。
5組のうち3組に、
主演男役スターが新しく就任、
観客のみならずメディアからの
注目も集まっている。
その主演スターたちを、
最新の舞台とともに紹介するシリーズ。
第1回は星組の安蘭けい。



ドッカーンではなくクッス

— チラシがかっこいいですね。キス直前の2人？ みたいな感じで。

— 演出の大野先生が望む絵作りに苦労しました。デザイン画と実際に写した絵とは違うんです。目線とか距離感とか。

— そのおかげで、置くそばからなくなるチラシでした。

— うれいですね。苦労したかいがあります。

— なぜ、ああいうチラシかというとキスシーンの長さを規制する倫理規定の話なんです。

— そうなんです。私の役は、PCA(倫理規定調査委員会のオブザーバー)で、撮影現場に行つて、厳しく取り締まっているんですが、もともと映画好きなので、製作側側面に巻き込まれていくんです。以前、「雨に唄えば」というミュージカルに出たのですが、それとよく似た雰囲気なんです。撮影所の話だし同じ時代だし、私の役は名前も似ていて「雨に唄えば」はロックウッド、今回はウッドロウ(笑)。しかもタップがあるところまで一緒。

— 1930年代のハリウッド物は、のどかさが魅力ですが。

— これもスクリーン・コメディと銘打っているんですが、けっこう軽いタッチで、ちょっとドタバタ系も入って、でもおしゃやかな作品になっていると思います。笑いも「ドッカーン」というより「クッス」とみたいな感覚を狙っています。

主演男役として

— この作品から星組の主演男役としての活動が始まったわけですが、それまで意識は違いましたか？

— まだ星組全員ではなく、この公演の出演者だけしか仕事をしていないのですが、私は今までの延長でいるつもりなのに、周りの環境などを含めて変化している部分を感じています。いろいろな物事が私中心に動いているみたいとか。うれしい反面、責任を感じる気持ちのほうも少しずつ強くなっています。

— 安蘭さん率いる星組になるわけですが、どんなふうにしていきますか？

— 私がどうしたいかより、まずみんなが自由に、楽しくできるのがいちばん大事で、そういう環境を作れたらいいなと思います。それぞれの力を生かしながら、最終的に1つの方向をめざしていくのが理想ですね。星組って1つになるときの力がすごいんですよ。団結力というか、体育会系なんです。

— 前主演男役の湖月わたるさんの下で、影響されたことはありますか？

— 4年くらい一緒に過ごしましたし、いちばん近くにいたので、たくさん話を学ばせていただきました。退団作の「愛するには短すぎる」は、2人のかけ合いが多かったし、しかも、間が大事な作品ですから、稽古場ではいつもかけ合いの稽古ばかり。そのおかげで舞台上ではお互いに自由にぶつかり合えたし、とても楽しい毎日でした。

夢の挫折が成功に導いた

春に待っているお披露目公演を前に、ライトなコメディで劇場を沸かせている、星組主演男役の安蘭けい。心地よい歌声に加え、どんな役でも息づかせる抜群の演技力で、幅広く男役の魅力を見せてくれるその舞台に、観客の期待は大きい。そんな安蘭けいに、主演男役としての今、そしてこれから聞いた。

初の近松賞受賞作品

「元禄 光琳模様」上演

人様にも時代にも
へつらうこと至って嫌い!
元禄の美を見きわめた
尾形光琳の生涯を描く。

作 保戸田 時子
演出 宮田 慶子
出演 太川 陽介、かとう かず子、
大沢 健、岩崎 良美ほか

チケット絶賛発売中

●尼崎公演

2007年1月18日(木) 18:30
19日(金) 14:00/18:30
20日(土) 14:00/18:30
21日(日) 14:00

ピッコロシアター 大ホール
(兵庫県立尼崎青少年創造劇場)

前 売 3,500円/当日4,000円(全席指定)
お問い合わせ 尼崎市ちかまつ・文化・まち情報課
TEL 06-6489-6385

●東京公演

2007年1月26日(金) 19:00
27日(土) 14:00
28日(日) 14:00

本多劇場

前 売 4,500円/当日5,000円(全席指定)
お問い合わせ 株式会社アステム
TEL 03-5358-7971

●仙台公演

2007年1月30日(火) 18:30
31日(水) 18:30

イズミティ21

前 売 3,000円/当日3,500円(全席指定)
お問い合わせ 財団法人仙台市市民文化事業団
TEL 022-727-1875

チケットぴあ/ローソンチケット/e+ (イープラス) ほか



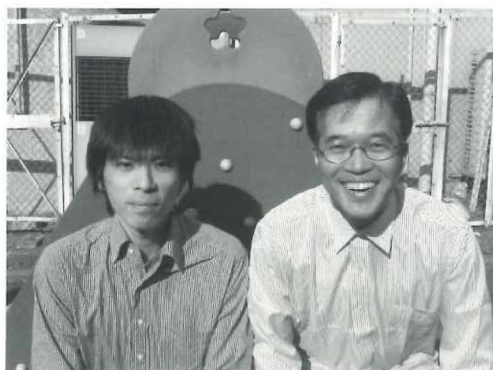
——共演してみ、お互いについてどういう風になりましたか?
上野 やー、やっぱりすごい方だなーと思って。本当になんかこう、褒め言葉として「狂ってらっしゃるな」と思いました。
森田 いやいやいや。ただ単に物事の判断能力に問題があるだけです。
上野 ある意味、ちょっと自分の中で一つの理想の相方だったんですね。普段はすごい気を遣ってくださるし、やさしい方じゃないですか。常識も持っていて、周りのことをわかってらっしゃる上で、狂ってるところがやつぱりすごいなと思って。
——そうですか。
上野 自分ではちょっと他人と違うおかしな人物を演じようと思うとその変な感じばかりが出てしまっ、結局ただの変なやつた人物で終わってしまうのに、ガンツさんはちゃんとその人の狂った空気を作れる。一般的な普通の感覚を持った上でのおかしさ、その人物の狂った部分を出せるっていうのは、ちょっと……すごいなと思って。
——上野さんについてはどうですか?
森田 演出の(黒川)麻衣さんが、稽古場で上野君に「もっと心を開いてやっていかないと得るものがない」と言っただけどもね、それをしちゃうと今の上野君の良さがなくなっちゃうと思う。
上野 今そこがばくも悩んでるんですけど

褒め言葉として
「狂っている人」と、
いい意味で
「心を閉じている人」

公演を観ていると、交錯する人間関係の中から、元上司と部下という役柄の森田ガンツと上野雅史が現実とダブって見えてきて、不思議で好ましい感覚を覚えた。お互いに気を遣いながらお芝居を引っ張っていった二人の関係は?

どね。
森田 あの歪んで屈折した素直さとか、ジメツとしたさやかさとか、普通の人間じゃ出せないもん。すごいよね、上野君の閉じてる感じ。もちろんいい意味だけ。
上野 (笑)。良くも悪くもなんですけどね。いやーもう、難しいですよ。開くのと閉じるのが同居してないといけない。ドアが本当に感じて半開きでないといけない時期に今、ちょっとさしかかっているって。なんでしょうね。心のドアが……。今までは閉じて許されて、いや許されてはなんでもすけど、閉じたままで行っても大丈夫だっというふうな感じだったんですけど、さすがに劇団に入ってから3年くらいになつてくると、もっと自分の心を開いていかないとけない。もっとオープンにしないといけない。自分が得意じゃない、自分じゃない役ももっとやつていかないとけない時期っていう感じですね。
——森田さんは以前のインタビューで、猫のホテルのみなさんと話していたときに、森田さんはすごい稽古熱心だてみなさんが言っていましたよね?
森田 それは「稽古熱心」っていうより「偏執狂だ」と言いたいのじゃないかと(笑)。麻衣さんのすごいところはね、「のめり込むことが悪いことじゃない」という姿勢ですね。猫のホテルの場合は(二つの方法と

して)もっと楽に、稽古場は楽しくって空気があるから、あんまり笑えなくなるまで突き詰めるのはよくないかなって思ったりもするけど、麻衣さんの場合はすべてにおいて「とりあえず突き詰めてみないとしょうがないじゃない」というオーラで稽古場を埋めてくれるから。
なるほどね。じゃあ、森田さんはiOJO!の稽古場とフィットしたっていう感じなんですか?
森田 麻衣さんは普段は常識人だけど、「芝居を作る」となると「ちょっとどうかしてるよ」というところがある。心の中心にたぶんデカイ台風が渦巻いてるんですよ。それは結構伝わるから、一緒にやっていると、自分もその台風を感じて「ああ、それをやりたいからこれをこまでやるんだな」というのがわかる。
なるほどね、どうですか?
上野 そういつていただけるとありがたいんですけど、実際さつとやってみるとちやうと雲田さんが違う方向に行っちゃ、悪いストイックみたいな方向に行ってしまうことがあるんですけど……。そういう意味でもガンツさんの存在、演出との付き合い方というかが、居方みたいのが、いいバランスだったのかなって思います。



森田ガンツ

もいたがんつ(右)○65年生まれ、東京都出身。劇団猫のホテル創設メンバー。実年齢に近づいてきた容姿とも相まって、凡庸で狂気を秘めた役柄を演じて光る。劇団公演ではスーパーサップの重要な役柄を果たすことが多い。CM出演も多数。

次回予定○「ナバースな虫々 on Mobile」2/17~25◎THEATER/TOPS

上野雅史

うえのまさふみ(左)○77年生まれ、福岡県出身。03年iOJO! (オッホ)入団。以降の全作品に出演。立ち姿のよさと、年に似合わないメリハリのかいた演技でファンを獲得。劇団のみならず、小劇場界隈でも今後の活躍が大いに期待されている。

次回予定○「ナバースな虫々 on Mobile」2/17~25◎THEATER/TOPS



ポップな作りの舞台上で、コラージュされていく人間関係。好きだった人をあきらめきれない女とその婚約者。好きだった男が働く足湯屋?と二人の女店員。そして婚約者と看護婦。失業した元上司と部下、それにすり寄る謎の運び屋。次から次に混乱する愛のコラージュ。



新鮮

気鋭

個性ある

俳優発掘!!



大阪放送劇団

2007年 4月開校 研究生オーディション

初心者
歓迎!

3月25日(日)〈13:00より〉於:劇団稽古場

☆想っているだけでは叶わない! 体感しなければわからない!
情熱を胸に第一歩を踏み出して下さい。

◇6ヶ月の集中プログラムで基礎からの親切徹底指導。

◇終了後、選考通過者は、劇団舞台(年2~3回)出演のほか
プロダクションを通じてテレビ・映画・ラジオ等マスコミでの活躍の途も開けます。

【レッスン】 4月1日(日)予定 開校(6か月間)

週3日 (水・金)▷18:30~20:30
(日)▷13:00~15:00【応募資格】 16歳以上の男女
80円切手×5枚を下記事務所宛(演劇ぶっく係と要明記)に郵送し、
応募要項を取り寄せて下さい。

【締め切り】 所定願書で3月22日(木)〈必着〉でご応募下さい。

応募・問い合わせ先

大阪放送劇団(事務所・稽古場) 〒532-0012
大阪市淀川区木川東3-9-24 明和ビル3F 演劇ぶっく係宛
http://www.geocities.jp/osakahousougekidan/ TEL.FAX 06-6886-4662

■劇団プロフィール■

大阪放送劇団はS16年、NHKの専属劇団としてスタートしました。
以来NHKを始め、民放、映画、CM等各界での活躍を続けて今日に
至っております。又、舞台活動も盛んに行い、セリフを重視した
ユニークな芝居づくりをしてまいりました。プロを目指す人達を
優れたシステムで養成し、現在の劇団員の活躍はいうまでもなく
出身者の多くが各方面で活躍しております。●研究生卒業公演
「雪をわたって」より黒テント 2007年度生募集!!
アクトーズワークショップ受験料
無料1次試験 3月11日(日) / 2次試験 3月25日(日) / 3次試験 4月8日(日)
※定員になり次第締切

講師

柄本明
(俳優/劇団東京乾電池)斎藤晴彦
(俳優/黒テント)佐藤信
(演出家、劇作家、東京学芸大学教授/黒テント)

田川律 (音楽評論家、料理研究家)

荻野清子 (作曲家、ピアニスト)

稲葉良子 (女優/元オン・シアター・自由劇場)

山元清多 (演出家、劇作家、シナリオライター/黒テント)

特別講師

津野海太郎 (演劇批評家・和光大学教授)

串田和美 (俳優、演出家・日大芸術学部教授)

佐伯隆幸 (演劇批評家・学習院大学教授)

授業

★基礎訓練
★演技実習
★演劇についての知識
★ユニークな実習
★修了公演

期間

・1年間
※夏、冬休み有り
※授業内容によって多少変更があります
・祝日を除く毎週月水金 (10時~15時半)

資格

18歳以上の男女、経験不問

人数

20人 (定員になり次第締切)

費用

20万円

応募方法

所定の履歴書に記入後、提出
※履歴書は、郵送、電話、E-mail、HPなどから
劇団黒テントにご請求ください

photo: 黒テント公演「西堀頭」

MAC 明治座アカデミー
Arts — Feel the JOY of Creation

観る側から演じる側へ

創業130年の歴史ある劇場・明治座が設立した、俳優養成機関。
「明治座アカデミー」は、新しい力と多くの夢を持つ人々を募集します。明治座アカデミー
レッスン生募集!!

2007年度 生徒募集

第8期生/2007年5月~2008年10月

第9期生/2007年11月~2009年4月

*週1回だから、仕事や学校と両立可能!!

*基礎から始まり時代劇まで!!

*卒業後、舞台・映像で活躍のチャンス!!

カリキュラム

週1回(全18ヶ月)+月1回明治座公演観劇

1.基礎舞台演技.....

自己解放など表現者としての基礎を通じて、
舞台演技を学びます。

2.映像演技.....

映像での演技方法を、
シナリオを使い実践的に学びます。

3.時代劇演技.....

所作・殺陣を含む時代劇の基本を学びます。

4.卒業公演.....

浅草公会堂(予定)での上演にむけ、
作品毎の稽古を行います。

※プロダクション部門併設

応募資格

15~39歳の健康な男女。学歴・経験不問。
(18歳未満の方は保護者の同意が必要です)
※ミドルシニア部(40~70歳)も併設

応募方法

所定のオーディション用紙もしくは市販の履歴書
(写真貼付/胸上・全身各一枚)に、
80円切手10枚を同封の上、郵送してください。
(オーディション用紙はHPから印刷可。)

http://www.meijiza.co.jp/mac

[応募締切] 第8期=2007年3月上旬

第9期=2007年9月上旬(予定)

最近の主な出演歴

映像 「きたない(い)ヒーロー」(日本テレビ) / 「富豪刑事デラックス」(テレビ朝日) /
「ダイエットの女王 鈴木その子」(日本テレビ) /
「いちばん大事な死体(ひと)」(テレビ東京) / 「新 壁ぎわ税務官」(フジテレビ) /
「コシノ家の女たち」(日本テレビ) / 他多数
舞台 「夢ふたり」(三越劇場) / 「長崎ぶらぶら節」(明治座・新歌舞伎座) /
「坊ちゃん春行」(京都四條南座) / 「お喜久恋歌 一番纏」(明治座) /
「母に捧げるラストバラード」(明治座) /
「妻をめとらば〜晶子と鉄幹」(新歌舞伎座・御園座) /
「女たちの忠臣蔵」(明治座) / 「日本橋物語III」(明治座) / 他多数

株式会社 明治座アートクリエイト

〒103-0007/東京都中央区日本橋浜町2-31-1

http://www.meijiza.co.jp/mac



お問い合わせ: 黒テント「アクトーズワークショップ」係

〒162-0832 東京都新宿区岩戸町7番地 Tel: 03-5225-3634 Fax: 050-3424-6289 btt@tokyo.email.ne.jp www.ne.jp/asahi/kurotent/tokyo/

[資料請求] 空メール/mac@kwml.jp E-mail/mac@meijiza.com tel.03-3660-0892

創作劇プロット募集

平成20年度プロデュース公演
演劇引力広島

平成20年度に3000〜5000人程度収容の会場で上演予定の「創作劇」の原作となるプロット(あらすじ等)を募集します。

募集規定

1 作品テーマ

現代社会で起きている事件や事象などを取り上げ、現代に生きる人々の生きざまや考え方を鋭く照射したもの。

(例:2007年問題、ニート、教育、家族のあり方 等々)

2 資格

問いません。

3 作品条件

原則としてワープロ原稿とし、用紙のサイズはA4横書きで本文は3枚以内(約3600字以内)としてください。日本語による未発表の作品に限ります。
(原稿の体裁は1枚目プロット表紙、2枚〜3枚目作品の概要、4〜6枚本文となります。)

応募方法

作品原稿に申込書(仮タイトル、本文の枚数、氏名、ペンネーム、住所、電話番号、ファックス番号、携帯電話番号、メールアドレス、年齢、職業、応募動機、活動歴(演劇・執筆活動等))をつけ、申込書からページ番号をふり、ホチキスで左上を綴じたものを2部、綴じていないものを1部の計3部をご提出ください。

募集期間

平成19年1月15日(月)〜2月16日(金)消印有効

賞

大賞 1作品 賞金/20万円・賞状
優秀賞 3作品以内 賞金/3万円・賞状

その他

作品の上演権、出版権、放送権は主催者に帰属します。

主催

財団法人広島市文化財団 アステールプラザ

※くわしい応募条件・方法などは、募集要項をご覧ください。
募集要項の入手方法等については下記にお問い合わせください。

応募・問い合わせ先

財団法人広島市文化財団 アステールプラザ

〒730-0812 広島市中区加古町4-17

電話:082-244-8000 FAX:082-246-5808

E-mail:naka-cs@cf.city.hiroshima.jp

http://www.cf.city.hiroshima.jp/naka-cs/

演劇引力広島

シバイのミカタでは読者の皆様からの投稿レポートを募集しております。面白い作品を観た感動を色んな人に伝えたい!! と思っている演劇好きのアナタ、ご応募お待ちしております! 尚、投稿レポートを採用させて頂いた方には掲載誌を贈呈致します。

※投稿は、①公演名・劇団名、②レポートのタイトル、③レポート本文(200字以内)、④公演クレジット、⑤投稿者のお名前・ご住所・電話番号をご記入の上、封書またはメールにて受け付けております。本誌掲載の際にはこちらからご連絡を差し上げます。掲載に関するお問い合わせは応じかねますのでご了承下さいませ。

▶▶応募先

〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-12-7F 街演劇ぶっく社 シバイのミカタ投稿レポート係
E-mail:info@enbu.co.jp



『恋人たち』

ブラジル



撮影◎名鹿祥史

“役者ヂカラ”、炸裂

アパートの一室で心中しようとしている男女の元へ、次々といろんな人が訪れる。女の夫だという男、室内で大麻を育てていると思われる隣人、やたらと馴れ馴れしい新聞勧誘員、余命があと一年しかない大家……。どの人もちょっと突飛な設定なのに、不思議とリアルに見える。そこで交わされる会話はどこか滑稽で、体当たりのドタバタしたやりとりが笑いを誘う。かと思えばラストはやたらと切なくて……。なんだか目まぐるしく感情を揺り動かされた。(渡辺)

脚本・演出◎ブラジリー・アン・山田 出演◎辰巳智秋 森原裕子(KAKUTA) 榎井智也(MCR) 中川智明 瀧川英次(七里ガ浜オールスター) ミキタ明日香(東京タンパリン) 本井博之(コマツ企画) 重実百合(クロムモリブデン) 異橋田夏菜
06/11/29〜12/5◎王子小劇場
次回予定◎ブラジル「タイトル未定」7月中旬◎中野ザ・ポケット

『歪みたがる隊列』

劇団ジャブジャブサーキット



手さぐりで組む心のバズル

医療施設で解離性同一性障害(DID/多重人格)の治療に取り組む茜(あかね)。経過は順調のはずだったが、ある日、新たな人格が突如顔を出す。混乱する医師たちの背後では、保護者である茜の姉が不審な行動を始めていた……。重いテーマを、ジャブジャブサーキットらしい軟硬自在の会話劇でキレイ良く見せ切ったミステリー。同じ虐待を受けた姉妹の生を対比させ、特異な症例を描くに留まらない人間ドラマに仕上げた作家の手腕に脱帽です。(下関市/塩田俊雄)

作・演出◎はせひろみ 出演◎坂田とはこ 小関道代 岩木淳子 中杉真弓 岡浩之(はぐれしん(シブリ団) 藤田直(tsunamaki no ishi) 莊加典美 小山山明 江川由紀 Nao(客演) 高橋洋介(客演)
06/10/5〜9◎セブ寺共同スタジオ、06/10/21〜22◎北九州芸術劇場 小劇場、06/10/12〜5◎精華小劇場、06/11/16〜19◎こまばアゴラ劇場
次回予定◎劇団ジャブジャブサーキット「インシュタイン・ショック」15/15〜20◎セブ寺共同スタジオ、6/26〜7/1◎ウイングフィールド、9/19〜24◎サスナナリ

『昔の侍』

サモ・アリナンス



撮影◎古屋トシ

ここにしかないサモ・アリ流

舞台の幕が開くと、侍の恰好をした小松和重がひとり佇んでいる。それが、やっぱり、妙に存在感がある。そこにいるだけで「何か面白いコトが起こりそう」と期待させる、そんな不思議な存在感だ。その侍、金子市之丞が長屋の住人の世話を焼くというサモ・アリ流時代劇。軽妙なテンポで繰り広げられるてんやわんや、次々とつっこむ金子市之丞、客席から起こる爆笑の渦……。安心して笑って、終演後はちょっとほくほくした気持ちになりました。(園田)

構成◎チャンピオンとプレゼン 脚本◎千葉雅子 演出◎オウイ・プレゼン 出演◎小松和重 高木尚三 家納ジュンコ 佐藤貴史 大政知己 中澤功 島村朋子/平田敦子 オウイ・シェージュ・ク・沢徹
06/11/29〜12/3◎下北沢 本多劇場
次回予定◎サモ・アリナンス PRODUCE 劇団ワンダフルズ「世界のえほん」2/2〜6◎下北沢 駅前劇場

『鴉よ、おれたちは弾丸をこめる』

さいたまゴールド・シアター“Pro・cess2”



撮影◎幸田森

政治の季節の狂気と輝き

70年代、政治と闘争の季節のまった中で、清水邦夫と蛭川幸雄は現代人劇場を率いて、挑発的な芝居を作り続けていた。その劇団の解散が、年輩者ばかりで構成されるさいたまゴールドシアターによって甦った。舞台は爆弾闘争の裁判所、孫たちを助けようとなだれ込む“婆ア”たちの群れ。だが彼女たちはやがて裁く者に逆転し、法も秩序も、孫も血筋りにあげていく。そのアナーキーさと過激さは、生の厚みを持つ者だからこそその純粹さと猛々しさで、あの時代ならではの狂気と輝きを照らします。武闘とは命と引きかえの戦い、演じ手たちも“命がけ”、そのリアリティが衝撃的な舞台だった。(楢原)

作◎清水邦夫 構成・演出◎蛭川幸雄 演出◎井上尊昌 出演◎さいたまゴールドシアター 06/12/1〜4◎彩の国さいたま芸術劇場 大けいこ場 次回予定◎さいたまゴールドシアター本公演 7月

毎日毎日どこかの劇場で上演されているたくさんのお芝居たち。
全部観ることはもちろん不可能だけど、時間とお金の許す限り、
面白い芝居をたくさん観たい! このコーナーでは、
本誌編集部員&ライターが観た「面白かった!」芝居をご紹介します!

『報われません、勝つまでは』

田上バル



演劇 meet 体育会系

全国への切符をかけた予選大会決勝で大敗したハンドボール部。失望や怒りなど、それぞれの思いを胸に秘めた部員達は、乱雑な部室で今日のミーティングを始めようとするのだが……。全編熊本弁で上演された今作。彼らが喋るその方言は、更にこの物語のアツさに拍車をかける。相手を罵り、胸倉を掴み、思いついた言葉をそのままぶつけ合うことでしかコミュニケーションを成立出来ない彼らの若さとそれ故の憤りは、体育会系と疎遠な場所へも熱く伝わるものでした。(園田)

作・演出◎田上豊 出演◎坂田尚樹 星野秀介 金田拓磨 熊木進 松高義幸 安村典久(蛸蛸玉) 中村崇人(敬珍)
06/10/18〜23◎アトリエ春風舎、06/10/28〜29◎北九州芸術劇場 小劇場
次回予定◎田上バル第3回公演「師定やぶれかぶれ」3/15〜20◎アトリエ春風舎

『錦鯉』



撮影◎谷古宇正彦

“男のロマン”を爪の先までいっぱい

ごく普通のサラリーマンだった男・水野が、ある日突然ヤクザの組長になってしまうことから起こるドタバタを、笑いっぱい描いた作品。相同士の抗争の果てに刑務所に入れられた水野が再び戻って来ると、いつの間にかカガギになって飲食店を経営する組員たちの姿が……。ヤクザの世界だろうとなんだろうと、そこにいるのはやっぱり人間。どの人もどこか抜けていて、人間臭い。それでいて、最後の最後にはヤクザとしての心意気を見せつけられた。(渡辺)

作・演出◎土田英夫 出演◎鈴木一真 田中美里 ヒロシ 笠原浩夫 木南晴夏 水沼健 有門正太郎 たかお鷹
06/11/14〜23◎天王洲 銀河劇場

『でも時々動いているわ』

ひょっとこ乱舞



撮影◎高松安行

コトバとカラダの埒場

窒息状態になりトリップする危険な遊びに依存する女性達。ある者はあっさり足を洗い、ある者はどうしても止められず、またある者は……。社会問題になった出来事をモチーフにしながら、そこにはポップな息吹が芽吹いている。そのファンタジックな世界観にあるものは、“生も死も両方同時に疑ってみる”的なアイロニカルな視点なのでは……。なんて考えたり。でも、ダンスシーンは理屈抜きにカッコイイ。コトバとカラダの埒場、良い感じです。(園田)

作・演出・出演◎広田淳一 出演◎伊東沙保 中村早香 草野たかこ 高橋恵 笠井里美 加茂みかん 金子優子 長谷川せい 香西南里 根岸絵美 外山晴菜 泉光典 森下仁
06/10/13〜22◎こまばアゴラ劇場
次回予定◎ひょっとこ乱舞第17回公演「銀髪」1/24〜28◎吉祥寺シアター

『さようなら僕の小さな名声』

五反田団



呑み込まれていく世界

主人公の“僕”は、なぜか岸田戯曲賞を二つももらってしまふ。それを恵まない人々にあげるため、“僕”は旅立つ……。前田司郎の私小説ならぬ「私演劇」ということで、前田の実体験を元ネタに、時折自虐的な台詞を挟みつつ、時空を超えて面白おかしく話が進んでいく。ちょっとひねくれた目線が新鮮。シュールな状況のなが交わされる脱力した台詞のやりとりには爆笑させられる。そして、最終的には“蛇”に世界が呑み込まれていくのだ……。 (渡辺)

作・演出・出演◎前田司郎 出演◎望月志津子 後藤飛鳥 宮部純子 中川幸子 安倍健太郎(青年団) 小川原康二(青年団) 立蔵葉子(青年団) 坊間初葉(カムカムミニキーナ) 西田麻耶
06/10/27〜11/5◎こまばアゴラ劇場
次回予定◎五反田団「いやむしろわすれて草」3/14〜25◎こまばアゴラ劇場

シバイのミカタ

『廻覧(わたみ)』

乞局



撮影◎猿田伸幸

どんな人も等しくどうしようもない

都内の地下のとある下水道には、都の職員によって棄てられた人たちがいた。彼らは「班」を形成し、地上に出る道を必死になって探す。悲惨な状況に立ち向かう人たちの話かと思いきや、一筋縄ではいかない展開に。自らの鬱屈を他人を傷つけることで晴らす人間の醜さ。最悪な環境から逃げ出そうと出口を探しながらも、そんな環境にさえないつしか順応できてしまうという人間の悲しさ。そんな人間の本质を突きつけられ、なんとも居心地の悪い気分……。 (渡辺)

作・演出・出演◎下西啓正 出演◎秋吉孝倫 地獄谷三番地(劇団上田) 仗桐安(RONNIE ROCKET) 田中則生 三橋良平 五十嵐操 石井沙 酒井純 津田翔子(経済と田) 古川祐子
06/10/4〜9◎王子小劇場
次回予定◎乞局「蟻蛄(ビレ)」14月◎こまばアゴラ劇場

『木曜の男』

自己批判ショー



全力の脱力

主人公が謎の秘密組織を脱会する云々……というストーリーはあるものの、むしろ今作の魅力は、脱力っぷり全開のネタと一度聞いたら忘れられない挿入歌の数々。牧歌的メロディで“キ・キ・キ 客が少ない〜♪”(自己批判ショーのテーマ)とやられると、トホホな気分になりつつも、しっかり脳内にセーブされてしまいます。脱力といいながら、作品そのものはきちんとミュージカル仕立てに。本格的脱力系ミュージカル、一度ハマるとのめり込むかも。劇中歌の着メロ、ひそかに欲しいです。(園田)

原作◎G・K・チェスタン 演出・出演◎栗原崇浩 出演◎小管野男 山本治 川辺健 大久保宏章 松葉祥子(人体連盟) 中川裕朗 紺野秀明 横木重衣 五十部裕樹 榎井梧/うにたもみち
06/10/27〜30◎王子小劇場
次回予定◎自己批判ショー「タイトル未定」6月末◎下北沢 OFFOFFシアター

演劇キック
プロデュース
演劇ぶっく社
設立20周年
記念公演
第一弾

レミゼラブル

～ヴィクトル・ユーゴー「レ・ミゼラブル」より～

脚本・演出 ブルースカイ

出演(50音順) 新井友香 池谷のぶえ 市川訓睦 いたうせいこう 大堀こういち 加藤啓 加藤直美 小村裕次郎
高木珠里 辻修 猫ひろし 野間口徹 原金太郎 廣川三恵 吉本菜穂子 オーディションで選ばれた方々

たった1枚のスクール水着を盗んだために、悲劇の主人公ジャン・バルジャンは19年間監獄に入れられた。出所後も「変態」のレッテルを貼られつづけ、世の中は彼に仕事も、住むアパートも与えない。自分の運命を呪い、そして世界を憎むジャン・バルジャン。そんな彼を受け容れてくれた、ただひとつの町(ル・歌舞伎町)。
表の社会では生きていけない訳ありの者たちが暮らすその町に恩返しするため、ジャンは立ち上がるのだった。
ヴィクトル・ユーゴーの名作「レ・ミゼラブル」を、豪華な出演者たちが、ただの一度も経験したことないオペレッタによって、壮大なナンセンス傑作として蘇らせます!

【公演日時】

	4/5 (木)	4/6 (金)	4/7 (土)	4/8 (日)	4/9 (月)
14:00			●	●	
19:00	●	●	●	●	●

【会場】新宿シアターアプル

【料金】前売／4,800円(全席指定)
当日／5,300円(全席指定)

【一般発売】

2007年2月17日(土) 午前10時発売開始

チケットぴあ pia.jp/t
0570-02-9988(演劇専用)
0570-02-9966(Pコード:374-444)
ローソンチケット 0570-000-407
0570-084-003(Lコード:37096)
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン・携帯)
CNプレイガイド 0570-08-9999

演劇ぶっく最速先行発売!!

チケットぴあ特別先行予約

1月20日(土) 10:00～23:30

チケットぴあ 0570-02-9995(音声自動応答)

※プッシュトーンの出る電話機よりガイダンスに従ってご予約下さい。
※0570より始まる電話番号では、一部の携帯電話・PHS・IP電話からはご利用いただけません。
※冒頭ガイダンスで以下のように案内されます。
「レミゼラブル」をご希望の方は1と#、「天国と地獄」をご希望の方は2と#を押してください。

演劇モバイル(携帯サイト)先行発売

1月21日(日) 10:00～
1月31日(水) 18:00

①右のQRコードから →
②または下記のアドレスに、空メールを送ると、すぐにURLが届きます。
kick@mail.cave.co.jp(ドメイン受信指定している方は@mail.cave.co.jpを受信可能にしてください)
※今回の先行発売は公式サイト「演劇モバイル会員」の方のみへの販売となります。



演劇キック
プロデュース
演劇ぶっく社
設立20周年
記念公演
第二弾

天国と地獄

～オフエンバック「天国と地獄」より～

脚本・演出 江本純子(毛皮族)

出演 江本純子 町田マリー 柿丸美智恵 羽鳥名美子 和倉義樹 高野ゆらこ 他 ゲスト俳優 オーディションで選ばれた方々

神から与えられた「運命」に反して結ばれた、バイオリン奏者のオルフェと美しい少女ユリディース。夫婦となった二人の生活に幸福は訪れず、夫婦喧嘩の絶えない毎日だ。ある日、ユリディースの「本当の恋人」と名乗る地獄の王・ブルートが羊飼いの姿に化けて現世に登場し、ユリディースを地獄へと誘拐する…人間が生まれてから与えられている正義や理論に疑いを投げかける。江本純子版「天国と地獄」! 神話性に富んだ代表的なギリシャ悲劇を快活な音楽と機智に溢れた社会風刺でパロディ化したオフエンバック版「天国と地獄」! それを更に、現代版として甦らせる毛皮族の狂騒オペレッタ!!
いつの時代の人間達も治癒されることなく抱えてしまっている普遍的な悲しい「病」とは!!

【公演日時】

	4/12 (木)	4/13 (金)	4/14 (土)	4/15 (日)	4/16 (月)
14:00			●	●	
19:00	●	●	●		●

【会場】新宿シアターアプル

【料金】前売／4,800円(全席指定)
当日／5,300円(全席指定)

【一般発売】

2007年2月17日(土) 午前10時発売開始

チケットぴあ pia.jp/t
0570-02-9988(演劇専用)
0570-02-9966(Pコード:374-445)
ローソンチケット 0570-000-407
0570-084-003(Lコード:37097)
e+(イープラス) http://eplus.jp/(パソコン・携帯)
CNプレイガイド 0570-08-9999

チケットお問い合わせ

演劇ぶっく社/演劇キック
TEL:03-5366-7587
サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(全日10:00～19:00)



演劇キック
next wave 演劇計画 とは?

演劇ぶっく社が2005年に立ち上げた演劇企画製作チームです。いろいろな演劇人の皆さんと共に、様々なかたちでの企画公演を行い、演劇を活性化していくプロジェクトです。



mobile site by 演劇モバイル

「レミゼラブル」「天国と地獄」の公演情報やチケット情報がモバイルでも見られます。

①下記のアドレスに、空メールを送ると、すぐにURLが届きます。
kick@mail.cave.co.jp
②または右のQRコードから→



※ドメイン指定受信している方は、[@mail.cave.co.jp]を受信可能にしてください。

チケットプレゼントを希望される方は巻末ハガキに必要事項を記入の上ご応募下さい。
①～②公演の締切は1/23、③～⑥公演の締切は2/6(両日とも消印有効)です。チケットプレゼントは、プレゼント広場に掲載されているプレゼントと併せての応募も可能です。シバイとの出会いは一期一会。是非とも劇場に足を運んでみて下さい! 尚、発表は当選チケットの発送をもってかえさせていただきます。ご応募お待ちしております!



シバイはぎっかけがないと
つい観るタイミングを逃しがちになるもの。
「観に行きたいなあ」と思いながらも、
気がついたら公演日を過ぎていた……。
演劇好きのあなたなら1度はこういう経験ありますよね。
そこで「シバイのミカタ」では、その「ぎっかけ」をご提供!
前から興味のあったあの劇団の公演、
面白いと評判のこの劇団の公演などなど、
色んな公演のチケットをどんと一気にプレゼントします!

シバイ の ミカタ

チケット情報

2/22～3/4◎下北沢駅前劇場
作・演出◇タニノクロウ 出演◇久保井研(劇団唐組) 飯田一期 山田一彰 山田伊久磨 瀬口タエコ 五十嵐操/マメ山田
2/22・27・3/1・2＝19:30、2/23～25・28・3/3＝14:00/19:30、3/4＝14:00 ※月曜休演

〈料金〉1/18より発売 前売◇
¥3300、当日◇¥3500(全席指定)
〈お問い合わせ〉
劇団制作社 03-5949-4691



タニノクロウ

(劇団ベニノ/作家・演出家)

昨年好評を博した「ダークマスター」のマメ山田・久保井研(唐組)の超重量級コンビが駅前劇場に復活する。劇団ベニノの最新作「笑顔の砦」は、「介護とは何か?」「痴呆とは何か?」を世に問う。笑顔が眩しい役者陣とともに人間賛歌を歌って。

チケット情報

2/22～3/4＝各回1名様

3/8～12◎セツ寺共同スタジオ、
3/16～21◎ザ・スナリ
原作◇筒井康隆 脚本・演出◇
天野天街 出演◇小熊ヒデジ+
寺十吾

※詳細はKUDAN Projectサイト
http://www.officeck.jp/
kudan/にて順次UP
〈お問い合わせ〉KUDAN Project
090-9929-8459



小熊ヒデジ

(俳優)

文学界の巨匠・筒井康隆氏の傑作活動大写真小説を演劇界の鬼才・天野天街が究極の舞台化! 「くだんの件」、「真夜中の弥次さん喜多さん」に続くKUDAN Project二人芝居最終章がいよいよ登場します。全世界を驚愕させる驚異の二人芝居をお見逃しなく!

チケット情報

3/11＝昼の回 2名様
3/18＝昼の回 2名様

3/15～18◎下北沢OFF・OFFシアター
作・演出・出演◇田中聡元 出演◇
加藤雅人 多田岳雄 中谷竜 幸田尚
恵(アーノルドシュワルツェネッガー)

〈料金〉前売◇¥2500、当日◇¥2700
※3/16＝14:00の回のみ前売¥2200
お求めはホームページ内のチケットホーム、またはチケットぴあにて

田中聡元が初めて挑む部活的演劇、まんま部活のお話。わりといい歳のラブリョーヨーがあえて送る、青春真ん中恋愛と根性部活物語。どうぞお楽しみに。
http://www.lovely-yoyo.com



加藤雅人

(ラブリョーヨー/俳優)

相撲……それは真剣勝負。闘争心、判断力、集中力、忍耐力あらゆるものが……そう、正にラブリョーヨーの舞台そのものである。30歳がチラツキ始めた我らにとってこの題材。いきなり土俵際! 火事場のお馬鹿な力に乞うご期待。

チケット情報

3/17＝14:00 2名様

1/26～2/4◎アトリエ春風舎
作・演出◇松井周
1/26・29・2/1・2＝20:00、1/27＝15:00/19:00★、1/28＝15:00、1/30＝休演日、1/31＝15:00/19:30
★、2/3・4＝15:00/19:00
★★終演後にポストパフォーマンスストークを開催します。
27日＝19:00 サトウシキ(映画監督)
31日＝19:30 岡田利規(チャリティ・サミットディレクター)

〈料金〉前売◇¥2000、当日◇¥2500
〈お問い合わせ〉
青年団 03-3469-9107
http://www.seinendan.org
(オンライン予約)



松井周

(青年団/作家・演出家・俳優)

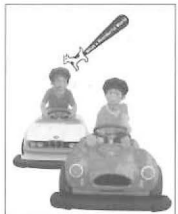
人間の見本市のようなものを作りたくて、「サンプル」を立ちあげました。今回は大型ショッピングセンターと血をキーワードにしています。血といっても、鮮血ではなく、血統の方です。人間のフリーディングです。是非ご覧下さい。

チケット情報

1/31＝15:00 4名様

第17回下北沢演劇祭参加
2/2～6◎下北沢駅前劇場
構成・演出◇ワンダフルズ 出演◇
小松チャンピオン オウイレジデント
ハンバーグ佐藤 ボディ大政 浅野セメント 荒川ハレン
2/2＝19:30、2/3＝14:00/19:00、
2/4＝14:00/18:00、2/5・6＝15:00/19:30

〈料金〉前売◇¥3500、当日◇¥3800
〈お問い合わせ〉オフィス・サモアリ
0422-21-7455
guts@samoari.com
http://www.samoari.com



小松チャンピオン

(劇団ワンダフルズ/俳優)

劇団ワンダフルズはその名の通り、売れる気ゼロの弱小劇団です。だから役者も自分の名前を隠し、どーでもイイ名前で出演します。じゃあ、舞台もどーでもイイのかと……ま、イイ大人がこまでするか! っつてなことを企んでおりやす。やり逃げます。

チケット情報

2/5・6＝15:00 各回2名様

3/15～18◎下北沢OFF・OFFシアター
作・演出・出演◇田中聡元 出演◇
加藤雅人 多田岳雄 中谷竜 幸田尚
恵(アーノルドシュワルツェネッガー)

〈料金〉前売◇¥2500、当日◇¥2700
※3/16＝14:00の回のみ前売¥2200
お求めはホームページ内のチケットホーム、またはチケットぴあにて

田中聡元が初めて挑む部活的演劇、まんま部活のお話。わりといい歳のラブリョーヨーがあえて送る、青春真ん中恋愛と根性部活物語。どうぞお楽しみに。
http://www.lovely-yoyo.com



加藤雅人

(ラブリョーヨー/俳優)

相撲……それは真剣勝負。闘争心、判断力、集中力、忍耐力あらゆるものが……そう、正にラブリョーヨーの舞台そのものである。30歳がチラツキ始めた我らにとってこの題材。いきなり土俵際! 火事場のお馬鹿な力に乞うご期待。

チケット情報

3/17＝14:00 2名様

2/15～25◎シアターイフ
脚本・演出◇山元清多

惚れてハマッて 通って溺れ 愛想つかされ 逆上のあげく レッドホットな 大立ち回り 歌舞伎でお馴染み 花の吉原百人斬り CRAZY KEN BANDのR&Bに乗せて 勘違いオヤGの 欲情が暴走する 黒テントバリバリ若手演技陣、ドーンと総出演!

〈料金〉前売◇一般¥3800/学生¥2500、当日◇¥4300(全席自由)
〈お問い合わせ〉
黒テント 03-5225-3634



平田三奈子

(黒テント/俳優)

「籠釣瓶花街酔醒」は明治21年に千歳座(のちの明治座)で初演された世話物狂言。この作品を下敷きに、黒テントの座付作家・山元清多が、場所も時代も登場人物も「いま」に書き換え、クレイジーバンドの音楽にのせて、娯楽性の高い大衆のための群衆喜劇を創り出す。

チケット情報

2/19～22 各回2名様

① 青年団リンク サンプル
「シフト」

② サモアリナンスPRODUCE 劇団ワンダフルズ
第2回目公演「世界のえほん」

③ 黒テント
クレイジー! 吉原百人斬り!
「籠釣瓶花街酔醒」



なんとかして目立とうと思った

小劇場の舞台に出演していたとしても、上手い俳優さんもいっぱいいるし、劇団もいっぱいあるしで……目立たない(笑)。どうしたら俺の存在に気付いてくれるの? みたいなね。元ラジオオを聴くことはめっちゃ好きで、いっつも色んなラジオ番組を録音して聴いていたから、最近は何人でも音声を配信出来るシステムがあると知って「じゃあ、始めてみようか」と。それがポッドキャストを始めたきっかけです。僕がやっている番組は、音声ブログとかポッドキャストといわれているもので、ブログのように文字も配信出来るけれども、音声も載せることが出来ます。専門サイトの無料システムをお借りして配信しているんですけども、誰でも出来るような簡単なものなので、小学生からおじいさんまで、色んな方の番組がありますよ。具体的には「音声を録音して、それをパソコンに取り込んで編集して載せるだけ」みたいな。簡単でしょ?(笑)

これで負けるような仕方がない

配信を始めた当初は全くアクセスがなかったです。でもね、やっぱり自信があっても宣伝をしないと誰も自分の居場所に気付いてくれないですよ。だから僕はポッドキャスト配信を始めてすぐに、11年半勤めたバイトを辞めました。これで負けるような仕方がない!と決めまして。それから一日中宣伝をしてみようと思って、とにかく他のポッドキャストを聞いて色んな情報を収集したり、プレスリリースを作って関連雑誌に送ってみました。が、それでもアクションはなし。このラジオ、今の所は俺しか聞いてないなと(笑)。でも、しばらく続けているうちに知らない女子高生からメールが届いたりし始めて。自



おけたにいうらう○大阪府出身。フリーの俳優として、KERA-MAP、Qi-SCALE、猫☆魂などの公演に出演。舞台俳優として活躍する傍ら、心斎橋や銀座のApple Storeで行われたポッドキャストイベントにゲストとして招かれるなど、カリスマポッドキャストスターとしても注目を集めている。

今回のインタビュー模様を収録した特別番組が、オケタニさんの番組「オケラジ!」にて絶賛放送中です! 右記URLにアクセスし「2007年1月5日(金)配信」分が該当する回になります。PCなどから簡単に聴くことが出来ますので、是非チェックしてみてください!

オケラジ!
おけたに軍団のポッドキャスト
http://voiceblog.jp/oke/
※料金・登録などは一切必要ありません。
再生ボタンを押せば簡単に聴けます。

レポ
ート
Vol.10

俳優兼ポッドキャスト
オケタニクロウ
が語る
「ポッドキャストノススメ」

レポ
ート
Vol.10

ネット上で音声を配信する、今流行りの“ポッドキャスト”。簡単に言えばインターネットを通じて聴けるラジオ放送のようなものだが、一個人でもお手軽に番組を配信出来、パソコンやiPodをはじめとする携帯オーディオプレイヤー等で簡単に聴くことが出来るのが特徴だ。そんなポッドキャストを活用し自らの活動範囲を拡げている舞台俳優、オケタニクロウ。巧みな話術で番組リスナーを増殖し続けている彼は、舞台俳優としてひとつの新しいスタイルを体現している存在かもしれない。

「85年に阪神が優勝した」とか、番組内容的には全然世代の違う話をしているのにこんなんでええかな? とも思ったけど(笑)、そういう人達が聴き始めてくれているということは、ちょっとだけ知名度が上がってきたのかなという感じはありましたね。今は毎週月曜日と水曜日の2回配信なんですけど、1回ごとのダウンロード数は八千回から一万回くらいになっています。

舞台に呼んでももらえるようになったら

僕の場合、小学校の頃からずっとラジオが好きで、自

分で番組をやりたいという理想があったから、割と簡単にポッドキャストを始められたのかもしれませんが。子供の頃も自分でハガキを書いて自分で喋って、それをラジカセに録音したりしていました(笑)。

僕みたいな一素人が音声を配信して何千人もの方々に聴いてもらえるということは今まで出来なかった訳です、自分専用のメディアを持っているというのは何かと強みですよ。最初は舞台で目立つ為の近道だと思って始めたので、ポッドキャストを聴いて僕を知ってもらって、それを機に別の舞台に呼んでもらえたらもうけもん……と思っています。

オケタニクロウの

ポッドキャスト ちょっとアドバイス



この記事を読んで「自分もポッドキャストをやってみよう!」と思ったアナタ。そんなアナタの為に、オケタニさんからポッドキャストを始める上でのちょっとしたアドバイスをお聞きしました!

その1 とにかく行動を起こしてみる!

無料で出来るんだし、とにかくやってみようというのがまず一番大事ですね。ポッドキャスト自体が流行っているせいもあって、僕も色々質問される事が多いんですが、ほとんどの人が「それは良いですね!」とか「面白そう!」とか言っても結局はやらないんですよ。まずは行動を起こしてみることが大切だと思います。

その2 何か一工夫を考える!

ポッドキャストは、フリートークが中心になる番組がどうしても多いんです。だから、番組を企画する時に何か一工夫すると他の番組より目立ちますよね。例えば劇団さんがこれから始める企画としてお薦めするのは「ラジオドラマ」。劇団には台本を書く人がいて演じる人がいて、せっかくラジオドラマに必要な要素が揃っているんだから、これはやらない手はないと思います。

その3 配信を開始したら定期的に更新する!

これが一番難しいでしょうね。更新日がいつだか分からない、「不定期更新制」だとリスナーさんはいっつも聞いていいのかが分からないし、どんどん遠のいてしまうと思います。例えば、演劇の公演でも不定期開催だったらいっつも観に行っていないかわからないですよ。定期的な更新はその番組の聞きやすさに繋がりますよ。



6年も終わりに近い11月27日、植田紳爾の演出家生活50周年と100作品を祝うイベント、「夢のメモランダム〜植田紳爾魂の軌跡〜」が宝塚大劇場で開催された。

現役生は158人が、OGは初風諒、鳳蘭、麻実れい、麻路さきの4人が参加し、162人の出演者が、祝舞や作品集のメドレーなどを歌い、踊り継いでいく。その内容は日本物の大作から洋物コメディまで、幅広くかつ多岐に及んでいて、植田紳爾という演出家が宝塚で積み上げてきた仕事の美質を、改めて感じさせるものだった。

宝塚歌劇団への入団は57年。戦後の第一次宝塚ブームと呼ばれ、天津乙女、春日野八千代を筆頭に大スターがひしめいていた頃である。同時に白井鐵造、高木史朗、内海重典、東宝の菊田一夫など大物演出家がずらりと顔をそろえていた時代だった。

「僕は小さい頃から日本舞踊をずっと習っていたので、将来を考え始めたときに、なんとかそれを生かせる道はないかと思って、そこで宝塚のことが浮かんだんです。創始者の小林三先生は、洋楽で日本舞踊を踊るのは世界中で唯一つ宝塚しかない。」



うえだしんじ○宝塚歌劇団理事、特別顧問。33年大阪府生まれ。早稲田大学文学部演劇科卒。57年宝塚歌劇団入団。74年「ベルサイユのばら」で大ヒット。続く「風と共に去りぬ」で、空前の宝塚ブームを起こした。最近作は04年「花供養」、05年「長崎じぐれ坂」など。96年〜04年の間、歌劇団理事長も務める。紫綬褒章、旭日小綬章を受章。

公演予定○月組公演「バリの空よりも高く」1/1〜2/5○宝塚大劇場

い」と誇りにされていた。その言葉に大きな刺激を受けました。入団当時は白井先生をはじめ、大物演出家のかたちの演出だけで1年間のスケジュールが決まっていたような状態で、まだ新人の僕らが、そのかたちの間、いわゆる「すきま」に入り込んでいくには、自分にはできないことを見つけた。それ、僕は自分の得意な日本舞踊を生かした作品作りをやってみようと思ったんです。

1年目の終わりに「舞い込んだ神様」という狂言仕立ての小品でデビュー、好評だった。以後、次々と日本物の幕作品

を発表。やがて「メナムに赤い花が散る」「この恋は雲の涯まで」などの和物の大作を手がけるようになる。

「大学時代に学んだことなんですが一幕物をちゃんと書けるようになって三幕物を、三幕が書ければ長いものをやってもいい。その頃の劇作家の1つの道としてそういう勉強をしたのがよかったと思います。戯曲を作るうえで、何がムダで何を残すということが身についていた。」

大ヒットの陰の苦勞

その能力は、後年、代表作の「ベルサイユのばら」のアレンジに生かされる。大長編漫画を舞台化し、社会現象とまでいわれた「ベルサイユのばら」との運命的な出合いは入団17年目。フランス革命を背景に愛を歌いあげるそのステージは、宝塚の魅力をアピールする絶好の機会となり、全国に「ベルばら」ブームを巻き起こした。

「当時はまだ漫画文化をどこか下に見る時代でしたし、僕自身そう思う気持ちで読み始めたのですが、池田理代子先生の素晴らしい世界に触れて、非常に感動しました。それに本屋さんに行くとき売りきれで全然ない。そこで周辺の女性たち

2つの目線

そして今、作る側と経営側の2つの目線、これからのエンターテインメント世界、宝塚の方向性などを、植田紳爾はこう分析する。

「外部の舞台で一番大きく変化したのはミュージカルです。レパルが上がったし、沢山上演されるようになった。ただ、外国のミュージカルは成り立ちや歴史が違うし、日本のミュージカルもまた、その表現や作りかたが違う。宝塚も92年前から日

本のお客様に合うようにと試行錯誤しながら続けている。ですから我々はその間違えてはいけない。女性が男役をしているという独特のスタイルと歴史を大事にし、ながら、存在価値をきちんと示していくことが必要だと思います。

そして観客層では、団塊の世代が気になるという。

「2015年に65歳以上が1500万人になる。ちょうど宝塚100周年です。僕も最近はずいぶん映画を観に行くことが多いんですが、その世代のかたをよく見かける。人生経験の豊かな、そういう世代のかたに「夫婦で来ていただくことができた」と思っています。」

そんな方向性も睨んでか、次回作は菊田夫原作の「花咲く港」をアレンジしたことになる。

「お正月向けの楽しい企画を考えていたら、詐欺師の話になって、そういえば似たような作品が菊田先生のものであったことを思い出して、家族にお願いしたんです。ありがたいことに、植田ならいいと、舞台もバリに直していいと、許可していただきました。また、僕は昭和を生きてきた人間として、その時代を伝えたい気持ちがあつて、以前も「国境のない地図」(95年)ではベルリンの壁の崩壊を、「紫禁城の落日」(91年)では満州帝国の終焉を描いてきました。その仕事の1つとして、作家も紹介していきたい。それで05年には榎本滋民さんの「長崎じぐれ坂」を取り上げました。今回の菊田さんも宝塚には縁の深い方ですし、素晴らしい作家なので、上演できるのは本当に幸せなことです。菊田さんの世界は人間が丁寧に書かれているし、ヒューマンです。どこか荒んだ今の時代だからこそ、観ていただきたいですね。」



月組公演「バリの空よりも高く」

レポ
ート
Vol.9

スペシャルインタビュー
50年と
100本の足跡
植田紳爾

宝塚歌劇団 作・演出家

今年で93年という長い歴史を数える宝塚歌劇団。その座付き作・演出家である植田紳爾が、演出家生活50周年という節目を迎えた。同時にその演出作品数も、なんと100本を越えたという。あの大ヒット作「ベルサイユのばら」や『風と共に去りぬ』を生みだただけでなく、宝塚という一大エンターテインメントの牽引車として、今もなお活躍し続ける大演出家の、昨日・今日・明日を聞く。

「ベルばら」が当たったとき、どうせ過性のものだろうという声があったんです。それ以前の宝塚は観客動員が沈んでしまっていた。でも僕は「ベルばら」は、ずっと残る演出にしたかったし、一時的流行では終わらせたくなかった。そのために「風と共に去りぬ」で勝負をしないという気持ちがありました。でも、いざ宝塚でやることになっても、タイトル文字や作者の表記の大きさなど細かく指定されたり、すさまじい厚さの契約書の身分と格闘しながら。本当にシンドイ思いをしました。」

本のお客様に合うようにと試行錯誤しながら続けている。ですから我々はその間違えてはいけない。女性が男役をしているという独特のスタイルと歴史を大事にし、ながら、存在価値をきちんと示していくことが必要だと思います。

そして観客層では、団塊の世代が気になるという。

「2015年に65歳以上が1500万人になる。ちょうど宝塚100周年です。僕も最近はずいぶん映画を観に行くことが多いんですが、その世代のかたをよく見かける。人生経験の豊かな、そういう世代のかたに「夫婦で来ていただくことができた」と思っています。」

本のお客様に合うようにと試行錯誤しながら続けている。ですから我々はその間違えてはいけない。女性が男役をしているという独特のスタイルと歴史を大事にし、ながら、存在価値をきちんと示していくことが必要だと思います。

そして観客層では、団塊の世代が気になるという。

「2015年に65歳以上が1500万人になる。ちょうど宝塚100周年です。僕も最近はずいぶん映画を観に行くことが多いんですが、その世代のかたをよく見かける。人生経験の豊かな、そういう世代のかたに「夫婦で来ていただくことができた」と思っています。」



植田紳爾
演出家50周年記念スペシャル
「夢のメモランダム
〜植田紳爾・魂の軌跡〜」より
「夜明けの序曲」(82年初演)
の主題歌を合唱するスターたち。

近藤良平

自分の好きなように踊っていいんだ



な縦社会で、たった一学年違うだけで先輩づらするし、なにこの国？っていうのは感じましたね。

——コンドルズになつてからもその自由さみたいなものは、影響がありますかね。

作ったときは思っていましたでしたが、今思うと、そういう日本風の縦社会を避ける傾向にあったんだと思います。

——いじめられたりはしてないんですか。

小学2年生の時から眼鏡をかけていたので、メガネザルといわれていました。イジメではないのですが、帰国子女ということで特別視されていましたね。ただ僕はサッカーがうまかったので、逆転しましたけど。やつはすごいって。

——よかったですね。高校は。

都立大泉高校です。制服がなくたって私服だったんですが、逆に学ランを着て通ってましたね。中学校から写真部に入っていて、映画も撮っていました。

——で、横浜国立大学に。そうですね。

——そこそこ勉強しないと入れないですね。

僕はもともと理系だったんです。動物の飼育係りか、バイオテクノロジー関係の仕事がしたかったんです。でも微分積分で挫折しました。あんなにきつちり答えを出せないですよ(笑)。

——近藤さんの動物の飼育係っていいですね。

動物が好きだったので、上野動物園の古賀園長(※1)を尊敬していました。野鳥観察も好きだったので、野鳥を撮っているカメラマンも。

——野鳥を撮ってた？

撮ってましたね、本格的に。公園に勝手に餌場をつくってテントに入っ

う世界が存在するというのを知ったとき、ショックを受けましたね。ある意味日本ってレベル低くなって。なんであんな世界があるのに、こんなことやってるんだろ、もつと広げればいいのにと思います。

——一方で暗黒舞踏とかもありましたが。細江英公(※6)の写真を部屋に飾ってましたよ。土方巽(※7)の本「美貌の青空」とかよくわからなまま、読むうと思いましたね。

——僕は15年くらい前の大野(雄さん(※8))が大好きで、やっと立っているくらいのご高齢なのに、踊りたい気持ちが溢れんばかりのダンスをみて感動していました。

僕は犬野さんを最初に見たときに、ふくらはぎに感動しましたね。すごい強い、ガツと足をつくんですけど、すごい強い。カッコいいなと思って。

——なにか近藤さんに通じるものがあるような気がします。表現したい気持ちの強さとか、全体を柔軟にコントロールしつつの表現としての力強さとかですね。

正直言って、長く続けたので今はダンスの見せ方を前よりわかっている気がするのですが、最初の頃に思ったことは変わっていないですよ。何が言いたいかというと、ヨーロッパだと、向こうの文化の中でダンスが培われていて、まあ基本的にはバレエですね。そこから分かれていってコンテンポラリーっぽい

のや、サーカスっぽいなどいろいろあります。アメリカはアメリカで黒人が入ってきて。アルビン・エイリー(※9)とかね。日本は？って考えたときに最初に思ったのは、日本の舞踊のあり方はやっぱり西洋かぶれなんだということなんです。で、大野さんを見たとき

古賀忠道園長(※1)

1882年の上野動物園開園以来、園長制度が敷かれた1937年に初代園長に就任。戦後まもない1950年(昭和25年)に彼の指示のもとに実行された大イベント「移動動物園」は、動物(含む人間)に対する愛情と勇気の産物として大に賞賛された。インディア軍団とよばれたの隊は、インドから送られた象のインディアのほかに小熊、猿、タヌキ、孔雀など13種、18点特別列車をしたく、4月の末に田端駅から静岡にむけて旅立つ。その後4ヶ月間、様々な困難に見舞われながらも、東日本各地(北海道までを巡り)子供達に熱狂的な歓迎を受けた。

フエリス女学院(※2)

キリスト教を基本とした教育方針で、建学の精神は「めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払うべき」というところにシンプル。文学部、国際交流学部、音楽学部があり、関東地方では知らぬものはないお嬢様学校としてを馳せている。

山海塾(※3)

75年に天児牛大(あまがうしお)が設立した舞踏カンパニ。坊主頭で白塗り基本。知的でスタイリッシュなダンスが好評を博す。パリを劇作の拠点として海外公演も多く、40ヶ国以上で公演している。07年2月には初期の作品「全相少年」が北九州芸術劇場で22年ぶりに上演される。

鹿赤児(※4)

43年生まれ。奈良県出身。俳優、舞踏家、演出家。舞踏家、土方巽に師事。唐十郎と状況劇場を設立。72年「BUTOH」集団、大船舵艦を設立。俳優として存在感を認め、映像作品にも数多く出演している。俳優大森南朋のお父さん。

ピナバウシュ(※5)

40年生まれ。ドイツ出身。73年「グダリ市立劇場バレエ団」の芸術監督に就任。ダンス、演劇、音楽などのジャンルを超越したオリジナルなダンスを開拓し、熱狂的支持者を獲得。フレイツクなダンス、速い動きとともに、舞台つばいに水を張ったり、カネー・ヨンを敷きめたり、舞台の壁が轟音とともに崩れ落ちたりと、ケレン味のあつて見所。貴成氏によるとピナチの作品は社会的な主張をも通達で挑発的であったが、90年後半からはやさしくといつくしみにみちた表現も加わっているとのこと。

細江英公(※6)

33年生まれ。山形県出身。写真家。「清野・ワタ・アート・ミュージアム」のHP「展示詳細」2003~4年の展示に写真がのっています。ぜひ見てほしい。その解説の文に「自分の内面的な意識を写真として表現することを模索し、続けた」とある。作品に「三浦由紀夫を被写体とした露骨型」土方巽の「露骨」などがあ

土方巽(※7)

28年生まれ。秋田県出身。暗黒舞踏の創始者。重心を低く、ガリガリで挑発的に土着の超哲学を踊る暗黒舞踏のスタイルは、ジャンルをこえて、心ある多くの表現者に衝撃を与えた。「舞踏は命がけで突立つた死体である」と凡人の理解を超えた名言を多く残している。

高校のときは私服でいいのに、学ラン着て通ってました。

——いきなりですが、本当にペルーで生まれたのですか？

いえ、僕は東京で生まれました。社マンだった父が先に向こうに行っていて、生まれたばかりの時に母に連れられて、チリのサンチャゴに行きました。そのあとペルーに行き、中学校に入る前に日本に帰ってきたんです。

——ものごころつくころに外国にいたわけですね。

帰国子女系は、そういう人が多いと思いますよ。小学校はアルゼンチンですが、日本人学校に行きました。日本の山の分校みたいなものですね。小学一年生から中学三年生までが一緒に、全部で70人くらいいましたね。

——そこは自由な気風があるわけですか？

日本よりきびしくはないでしょうね。体育の授業なんか、みんな一緒にやるんですが、今から思えばずいぶん年が違ったんでしょ、そういうことにはあまり気づかなかったですね。

——よい経験でしたね。

ええ。日本に帰ってきて中学校に入った時にはびっくりしました。こん

うゝん、どちらかっていうと激しい曲もあれば、ゆつくりした曲もある、上がったたり、下がったり、その気分がいいんです。1時間半という時間を、そういう起伏だけでいいんですね。そういうのが好きなんです。

――99年のグロープ座の時は笑ってくれオーラが強く、生のエネルギーが舞台から伝わってきて、ちょっと抵抗があったのですが、昨夏(06年)のアプル公演ではそういう部分がとても丁寧に、センス良く作られていて、でもそのダイナミズムは全然変わらない感じがして、これってこの数年間どんなことをしてきたら、そんな素敵なことになるんだらうと、とてもその部分が知れたかったです。

僕もわかんないですね。何が良くて、何が悪いのか。ただ作品を作ること云々は変わらないのですが。舞台という一つの劇場に人が集まり、スタッフが集まり、お客さんが集まる。お金を払って来てくれる人たちを、僕たちがどうやって責任を持って楽しませるか。だから1時間半なら1時間半の時間をお互いに楽しもうやと、その決意部分が強いと思うんです。僕も含めてメンバーの。それは責任と一言でいえるかもしれないし、その心意気みたいなものが陰の方に向かわないで、陽に向かって舞台に立っている気がするんです。だからなんか良い空気感があるんじゃないかと思うんです。自分個人のためにやっているんじゃないっていう。やってるかもしれないけど(笑)。お客さんのアンケートをみると、僕たちが舞台を楽しんでいるのを観ていると楽しい、そういう意見が多いですね。ビナ・パウシユは「舞台に立っている人は楽しんではいけない」と言ってますが。でもそん

コンドルズでヨーロッパに行く(※26)のは今回初めてですね。

――なんかHPの日記とかをみると、お酒をのんで騒いで楽しそうだなと思うんですが。実際行かれたらどうなんですか？

いや、ほんと楽しいですね。修学旅行ですね。行けばそれなりに忙しいわけですが、時間を共有してますからね。いつもはみんな帰るところがあるけど、海外だと帰るところも一緒なんです。時々それがあるのはすごくいいですね。それと日本のツアーだと誰かは知っているじゃないですか、コンドルズを。でもヨーロッパのツアーでは誰も知らない、誰も知らないところに行くっていうのは、こつちも無垢にならざるをえないですよ。見る方も無垢だし、やる方も無垢ですよ。だれもミスター石淵を知らないわけですよ。単純に頑張ろうぜって言えますからね。そういう面白さはありますね。

――リアクションはどうなんですか？

受ける場所は違うんですが、最終的に面白い日本人たちだった、と認めてくれるような気がするんです。面白い日本人だった、一体どんなことになっているんだみたいな。一回しか観ていないのにオクダさん(※27)の登場の仕方がいいとか、そういう観方をするんです。そういうのは嬉しいですね。

――存在とセンスを見せに行っている感じですね。そんな感じですね。それに舞台上での演出が少し入っているだけで。基本的には人を見せるって気がしますね。

――ヨーロッパ公演はいかがですか？

なのいいじゃんとか若気の至りではなく言えるというのは、大きいと思いますね。人間として楽しいことは楽しくやろうと思えちゃうんです。

――自由な感じとか型にはまっていない感じとかね。

今の方が面白いと思いますよ。昔は型にはまらないってどういうことなのかを一生懸命模索していましたが、いまは模索してないですから。

――それはある程度わかってしまったから。

いや、わかつたっていう感覚じゃないと思います。そんなことは考えなくていいということがわかつたんだと思います。

みんなが同じいい加減さの気質を持っている。

――集団創作とかいうのではないんですね。

じゃないですね、結局同等にみんながいるんです。発言したくないやつは言わないだらうし、言うやつは言うから、そういう意味では共同作業ですよ。全員が僕の言うことに従っているわけではないです。

――それは作り上げていく中で、近藤さんがロープがあつたさうしようよとか提案するわけですよ。

それはしますよ。

――その提案に、みんなが集まって作り上げていく。

そうですね、それが面白ければ面白いつていうし、面白くなければそれ止めようって言うし。

――コントの部分は小林さんが書くんですか？

そう、コントの部分は、僕は台詞を書

く人ではないので、ちゃんと学園物いいな学園物やろうよ顕(小林顕作)ちゃんていう風に飲みながら話をするんです。で、顕ちゃんが責任をもって書いてます。

――今年の夏、稽古場におじやましたときに、とても自由でいい加減な現場だと思ったんですね。

普通だったら演出家がいって、きちつと始まって、指示を出してみたいなことがおおよそだと思つんですが、近藤さんのところはみんなが適当に休んだり、ふざけたりしている中で、あんな素敵な作品がなぜ作れるのだらうかと思うんですよ。

不思議ですよ。いい加減さの蓄積じゃないですかね(笑)。

――できればみんなそうしたい、叱られたくないし、自由に交わつている中で良い作品ができればいいわけでも現実にはできないわけですよ。なんでできるんだらうって思うんです。

不思議ですね。

――笑その秘訣を知りたい。

どうなんでしょうね。これは僕個人的なことではないような気がするんですよ、一人でなせる技ではないので。やつぱりみんなが同じいい加減さの気質を持っているっていうのがまず重要な気がするんだけど(笑)。もし誰かが遅れてくる、文句を言うけどそんなに問題にはならないよね。言つたとしても3分後には忘れてる(笑)。たぶん、なんか時間の楽しみ方が上手な気がしますよ、みんなが。昨日新潟公演に行つたんですけど、楽屋も、僕らにとつてはいつも練習している集会所と同じなんです。わーって適当に座つたところが、その人の場所であつて、なんら整理整頓しないで最後までそこにいるだけです。廊下を歩いていると楽屋からすすこい楽しそうな笑い声が聞こえ

てくる。それは大きい気がします。

――仲良いことが良い作品をつくるベースにはあると思いますが、ダンスをできる人もできない人もいろいろいるんですね。力量の差もいろいろあるんですね。

それはすごくありますよ。

――それをコントロールしたり作品を作つていく上でたいへんな事であるんですか？

どうでしょうね。

――自然にできちゃう。

自然っていう言い方も不自然ですけど、楽しむっていうしか言いようがないんですけどね。作品をつくること自体を楽しむっていう。なぜかという、今も昔も考えてみると、結果的な目標に対してみんなは向かつてないですから。一応本番という、ばらついた場所には向かうとしてますが、なんかこれこれしつかりした、こういうものを作らなければならぬ、っていう意識はあんまりないですね。真剣は真剣ですけど。

――みんなの面白がるエネルギーみたいなものが面白い作品をつくりだす。

そう思いますよ、やつぱり、あとは僕も含めて意外に毒がある。毒があることも大きいと思います。あと、下ネタは下品になるからやらないとか、社会性のある問題はどこかで引つかりがあるから深く入らないとか、そういう共通項はあると思います。人間的なセンスが似ているような気がしますね。

海外での評価は「最終的に面白い日本人」だった。

――海外公演はこれまでアジア(※24)とアメリカ(※25)、南米に行っていると思いますが、ヨーロッパは？

芝居をやっている人の方がへたするとかしこまつてダンスをする、ダンスをしなくつちや的な感じするんですよ。

――コンドルズがやっているバンド(※28)では、近藤さんは端の方で楽しそうしていますか？

それでいたいですよ。昔から、音楽はすごく好きなんです。バンドはバンドでメジャーデビューしましたけど、これはコンドルズを母胎にした一つのプロジェクトであつて、これからはもしかしたら映画を作るプロジェクトもあるかもしれないですが、それと同レベルなんです。これだけが一番中心には絶対にならないです。そうじゃなきゃならないと思いますよ。要するに、バンドの中心は勝山や石淵さんであつて、僕は裏に回れば回れるほどいいと思っているんです。いまは橋爪というメンバーがゴールデン街でお店をやっているんですけど、それは橋爪のお店なんです、今後2号店、3号店を作るかもしれない、橋爪をトップに置いて、僕たちがバックアップするかもしれない。そういうこともできれば面白いですね。

――ロックバンドと映画と酒場が同じレベルと

いうのが素敵ですね。

近藤良平の
◎良いところ
×ダメなところ

をコンドルズのメンバーに聞きました。

勝山康晴

◎良いところというか、うらやましいなと思うところは、いくら食べても太らない。
×時々(プロデューサーの)僕が知らないうちに仕事を入れてしまう。

石淵聡

◎色々な動物をよく知っていて、動物の気持ちがとてもよくわかる。
×カップラーメンを1分しか待たないで食べてしまう。

高橋裕行

◎物事にこだわらないおらかなところ。
×早くメンバーの名前をおぼえてください。

小林顕作

◎あまり人を怒らない。あと、動物を大事にします。
×僕のライターを知らない間に取る。あと、500円貸したのに300円しか返さないのはどうかと思います。

橋爪利博

がらくたを宝箱に、宝箱をゴミ箱にする人、魔法使い。

山本光二郎

◎名前に良いという字が入っているところちゅ。
×ワークショップを受けた人は経験しているでしょうが、名前を憶えてもらえない。

オクダサトシ

◎最近踊りの軸がぶれなくなってきた。
×楽屋で隣になると必ず物を盗まれます。

藤田善宏

◎いろんなこと(人)を巻き添えにして、自分のフィールドに持っていってしまう。人見知りしない。
×僕のシュークリームを食べないで。あと、CDを貸すと、ぎざぎざになるのでケースに入れてください。

青田潤一

◎僕と同じコーヒー好きで話が合います。
×僕はラグビーが好きなのに、良平君はサッカー好きで、ラグビーに興味を持たない。

コンドルズ プロフィール
TBS『情熱大陸』、NHK教育『トップランナー』、NHK総合『芸術劇場』など出演。NHK総合『サラリーマンNEO』の『サラリーマン体操』にもレギュラー出演。大反響を呼ぶ。コンドルズとは男性のみ、舞台衣装は学ランのダンスカンパニー。緻密かつハイスピードに、ダンス、生演奏、人形劇、映像、コントを展開する熱狂のステージで、日本全国、海外を問わず大活躍中。すでに約20ヶ国での公演実績あり。かのニューヨークタイムズ紙も超絶賛。あの渋谷公会堂も即日完売超満員に。
☆春の東京公演 3/28(水)～31(土)東京グローブ座 1/7HP特別予約開始 1/27一般発売開始 即日完売必至
☆ラジオレギュラー番組放送中!(TOKYO FMほか全国34局ネット毎週水曜27時～29時『WANTED!』)



THE CONDOORS(※28)
2006年夏にメンバーデビューを果たしたハイドプロジェクトがTHE CONDOORS。石淵聡がリーダー兼ギタリスト、勝山康晴がボカル。二人が作詞作曲を手がける。デビューシングル「真夏帝国」はUSビルボードチャート全国3位、US E N お問合わせチャート全国1位も獲得。2007年は大型タイアップの予定。本日も多数あり。☆日産自動車「NOTE」テレビラジオCM年間タイアップ決定。1月上旬から全国オンエア。
☆「デビル」ホワイトリットルバム参戦決定。2月発売予定。

オクダサトシ(※27)
岐阜県出身。東京芸大大学院で油画専攻。芸術修士。ちよと鏡いプロレスラー風の体格と容貌で観客を魅。アーティスト「A.T.G」を主宰し、劇団☆新感線などのチャンも担当。多くのアーティストたちとのコラボレーションでも活躍。



表紙のヒト

尊敬から生まれる阿^あ咩^うの呼吸

高橋克実

たかはしかつみ○61年生まれ、新潟県出身。劇団離風雲船を経て、映像分野へ進出。ドラマ「ショムニ」シリーズやバラエティ番組「トリビアの泉」などに出演し、その味わい深い存在感で注目を集めた。

次回予定○「亮亮祭」1/16～21○世田谷パブリックシアター ○「写楽考」4/5～29○Bunkamuraシアターコクーン

八嶋智人

やしまのり○70年生まれ、奈良県出身。90年、劇団の作・演出を務める松村武と劇団カムカムミニキーナを旗揚げ。以降ほとんどの作品に出演。舞台の外部出演、「コリコミラクルタイプ」などのテレビ番組出演も多く、多方面で活躍中。

次回予定○「亮亮祭」1/16～21○世田谷パブリックシアター ○「橋を渡ったら泣け」13/5～29○Bunkamuraシアターコクーン

理想的な先輩後輩関係だなあ、としみじみ思います。テレビ番組「トリビアの泉」のMCで人気を博した高橋克実と八嶋智人。久しぶりの舞台共演となる公演のタイトルは『亮亮祭』（はげちびさい）とかかなりのインパクト！作・岸田國士、演出・ケラリーノ・サンドロヴィッチの2人芝居十豪華ゲストを招いてのトークショーという構成も話題だが、何より2人の関係が、すごい兄弟分としてかなりステキな温度なのです。今年はこんな先輩や後輩が欲しい！、とつい思ってしまう、そんな対談となりました。

ハゲとチビの漢字が同じだという豆知識を……

——お二人の共演というと、フジテレビの人気番組「トリビアの泉」のイメージが強いのですが、あの番組に出演されるきっかけとなったのは舞台での共演とお聞きしました。

高橋 はい。僕らが「おかしな2人」(02年)という舞台に出た時にトリビアのプロデューサーが観に来てくれて、そのままMCに起用されたという感じでした。

八嶋 『おかしな2人』は男編と女編がありまして、僕らは両編とも出たんですけど、女編は、僕ら2人だけが男優が出てこないんですよ。その中で僕らは片言英語を喋るスペイン人兄弟という役だったのですが、とても自由にお芝居をやらせて頂いて、そういうふざけた感じがコンビっぽく見てもええなというのがありまして……

——その「おかしな2人」以来の舞台共演となる『亮亮祭』ですが、これを二部構成にした理由というのは？

八嶋 単純に我々2人では世田谷パブリックシアターを埋められないということで、ゲストを呼んで、お祭りの要素も含めつつ『亮亮祭』と(笑)。ハゲとチビの漢字が同じだという豆知識を以前トリビアでやっていましたよ。そのことをプロデューサーに言っただけだったんですが、このタイトルに決まりました。お祭りの要素もありますが、パッケージとして楽しい企画を組み合

せつ、僕達の2人芝居も観て欲しいという気持ち強いんですね。今まで2人がつくりお芝居をする機会がなかったものですから。

その辺りが非常に人間っぽいというか

高橋 第一部の『命を弄ぶ男ふたり』は短い2人芝居なんです。自殺したい2人の男が出会いまして、お互いの身の上などを喋っていくと結局死ななくても良いんじゃないの？、って所に辿り着く。その辺りが非常に人間っぽいというか。

八嶋 芝居をやっている人間として恥ずかしいんですけど、僕は岸田國士の戯曲そのものにあまりふれたことがなくて、今回の本を実際に読んでみたら、単純に読み物として面白かったんですよ。せつば詰まってる自殺考えた2人の、本当に死にたかったのかという気持ちや会話の中であふやになつていく……。それが短い時間の中で巧みに仕組まれているんです。でも……、お客さんはそんなに難しく考えてくれなくて良いんですよ。トリビアが好きで、あの2人が生でお芝居をやるならと来てくれて、その中の何人かが、お芝居というものを好きになってくれればと思っています。間口は広いけど、入っていけばぎゅっと凝縮されたものがあるはずなんです。そこで何かを感じて帰ってもらいたいですね。

——ところで、二部のトークショーも豪華なゲスト陣に驚きました。

八嶋 そこに制作費の7割8割をつぎ込んでるので(笑)。

高橋 僕は知り合いに「通し券はないの？」って聞かれました。

八嶋 でも、もしかすると何回か観に来る人は第二部から来るんじゃない？

高橋 俺もそう思う。客席を見ると、一部は結構まばらなんだけど二部は埋まっているみたいなの(笑)。毎日チケットを買って頂いた方でも必ず一部から観るようお願いします(笑)。

やはりお兄ちゃんは越えられない

——せっかくなので、お互いの間柄についてお話し頂けませんか？

高橋 あだね俺、ほとんど喋っていないね。

八嶋 じゃあ、喋っていない先輩からどうぞ。今のところ7文字位しか喋っていないですよ。「よろしく(笑)」で7文字位。

高橋 「よろしく……(てんでんてん)」とかね(笑)。

八嶋 あは(笑)。

高橋 そうですね。この人は先輩なんですけど、全く後輩っぽくない距離感というか……、歳は10歳位違うんですけど、同年代の感覚で喋っています。別に生意気とかさういうのじゃなくて、自然にそういう空気になったんですよ。それと、野心家ですよ。八嶋智人じゃないと、野心家智人って感じです。

八嶋 久々に聞いた！。昔よく言っていましたね、それ(笑)。

高橋 しばらく会っていないけども、会った瞬間に普通に喋れる感じなんです。一度だけ一緒に旅行に行っただけです。海外へダイビングをしに。でも、そこでも別に喧嘩とかにはならないんです。バディを組んで、一緒に潜って、ボンベの息を多く吸いすぎなんじゃないかとと言われて、俺がうんとムツとしたりとか(笑)。「もつと吸い方を勉強してくださいよ！」「みたいな(笑)。

——(笑)では、八嶋さんはいかがですか？

八嶋 やばいこの世界の先輩として、一番近くで色んなことを教えてもらっていますね。僕は距離感が凄く近くて、つこんだり、たまには落としてんだり、持ち上げたり、持ち上げたと思っただけでまた落としたり(笑)、色々しますが、それでも僕が一番ちゃんとダメ出しをしてくれたり、ちゃんと怒ってくれる人なんです。「いくらなんでもそれはいけないよな、論議された経験も何度かあつて。あと、これは年齢的な問題や経験とか流れとかもありますけど、何となく、お兄ちゃんが頑張った様子を後ろから見ていたから、自分も頑張ってみようみたいな思える所があつて。一緒にいると僕はすごく次男坊な感じがするんですよ。だから、やいやいやい突っ込めるけれども、やはりお兄ちゃんは越えられないみたいな気持ちがありますね。

映画・舞台・テレビ……本物の俳優をフューチャーするインタビュー&情報誌

acteur

最新刊 No.4 2007年1月号



表紙・巻頭特集
木村拓哉
インタビュー 西島秀俊、加瀬亮、玉山鉄二、武田真治／現場&舞台ルポ 井ノ原快彦&清水場俊介 in「天国は待ってくれる」、姜暢雄&本郷奏多 in「NANA2」、鹿賀丈史&市村正親 in「ベネチアと詐欺師」／ロングルポ「挑戦者たち」井上芳雄／連載 小栗旬報、長塚圭史対談ゲスト：大竹しのぶ etc.,

A4判変型／100ページ／定価980円(税込)

No.3 2006年11月号

表紙&巻頭ロングインタビュー 阿部寛
ロングルポ 藤原竜也／長塚圭史×小栗旬
A4判変型／100ページ／定価980円(税込)

No.2 2006年9月号

表紙&巻頭ロングインタビュー 妻夫木聡
小栗旬と行くイギリス演劇ガイドムック
A4判変型／108ページ／定価980円(税込)

No.1 2006年7月号

表紙&巻頭ロングインタビュー 豊川悦司
Take me out to ミュージカル！
A4判変型／108ページ／定価980円(税込)

*** 編集部ブログ更新中！ ***

<http://www.kinejun.com/acteur/blog.html>

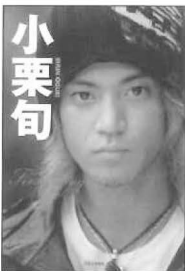
長塚圭史対談集 COFFEE SHOP2

店主・長塚圭史の気さくなもてなしに、名だたるゲストがここだけの話を展開。



ゲスト 岸部一徳／武田真治／塚本晋也／小日向文世／八嶋智人／松田龍平／加瀬亮／竹中直人／風間杜夫／山本浩司×山下敦弘
A5判／172頁／定価1680円(税込)

第1弾
「COFFEE SHOP」も発売中



小栗旬 First Stage

シェイクスピアの聖地・英国ストラッドフォード・アボン・エイボンでの舞台公演のカラーグラビアや、ロングインタビューで注目の若手俳優・小栗旬の魅力に迫る。
A5判／144頁／定価1890円(税込)



日本魅録 香川照之=著

俳優・香川照之が、自らが接したおかしきも素晴らしい俳優たち、監督たちの人と仕事について時に冷静に、時に熱く描く。「キネマ旬報」好評連載中の名作・期待の書籍化。
四六判／336頁／定価2100円(税込)

キネマ旬報社

東京都港区赤坂4-9-17 TEL 03-6439-6462

<http://www.kinejun.com>

特捜! エンブスクープ!

5年ぐらい前から、関西の演劇ファンに「今、番期待している劇団は？」と問えば、ほぼ確実に名前が挙がっていたデス電所。劇団名通り「貫してdeath死」特に殺人をテーマにすえ、殺される者の苦悩を、デタラメなく「何でもアリ」で表現してきた集団だ。ある時はランティノ、はりの血糊の量で圧倒し、またある時は洒落にならないギリギリラインのブラックコメディに転化し、またまたある時はリカルナ言葉でその痛みを繊細に描写する。

「昔から、何をやってほしいのが演劇」と思っていたので、やりたいと思ったら、歌でも映像でもすぐ取り入れちゃうんです。なんで歌って踊るのか? と聞かれることがあるんですけど、単純に歌って踊ってもいいじゃない、というのが答えですな(竹内)。

さらにその表現方法以上に賛否両論なのが「話が残酷すぎやしないか」ということ。それに対して竹内は「殺したり殺されたりしない、きや書けない物語があると思う」と主張する。「様々な暴力行為に対して正面から向かい、思いがある。だから機械的に殺すんじゃない、人となりがつながるとする過程で起こった結果としての殺人を描いています。本当はハートフルなお話も好きなんです。笑。だけど僕自身は、なんでそんなことになったのか、という怒りからしか、自分の物語を作れないんです(竹内)。

では今回の「夕景殺伐メロウ」を書くに至った憤りとは何だったのか? それは「私を見て」と聞雲に世界に発信することの虚しさ」だった。

携帯電話から、自分の日常を報告するブログを更新し続けるハナ(山村涼子)。彼女は「粒子」という集団に所属し、「先生」からの命令を伝達する任務に就いている。しかし本部から派遣されたという女(羽鳥名美子)が現れた時から「粒子」結成の目的、そしてハナがブログ上で

偽ってきた日常と家族殺しの過去が暴かれていく……。

「ハナは、放火魔プロガーのくまえり」がモデル。彼女は有名になりたい一心で、罪を犯してまで不特定多数に注目されようとした。自分をアピールするために、世界に向けて犯罪的なパフォーマンスを仕掛けるという意味では、N.Y.の同時テロや北朝鮮の核実験と発想は同じですね。だけどそれっておかしな話ですか? という、疑問と憤りから生まれた話です(竹内)。

自らの嘘からすべてを失ったハナは、究極のネタとして、自分が死ぬ瞬間をブログにアップしようとする。「アタシ、ここで死んでるよ」と、最後の瞬間まで虚しいアピールを続ける姿に、人間の浅ましさを一つの極限を見せられるようだった。「生身の人間とのつながりを怖れて人殺しをする少女を、愛情を込めて描きたくなかった(竹内)という嫌悪感を主人公に容赦なく注ぎこみ、内面の怒りをストレートに表現してきたこと。それが「夕景殺伐メロウ」を、劇団の最高傑作へと導いた最大の要因だろう。

「こを見せる」という志がちゃんとできあがって、世界観を整理できたのが自分でも良かった。今までこんなことを試すまで回り道をしてきたけど、やとデス電じやないときけない表現が立ち上がったかと思えます。志が見えなかった以上、ここからどういう世界を新しく作っていくのが、今後の課題ですなと竹内。

偉そうな言い方かもしれないけど、この公演でデス電所は、「今番期待」から「必見」の劇団に踊り出たと思う。一度耳にしたら脳内リピート必至なデス電「デス電気ショック」が、関西のみならず日本各地の演劇ファンの頭の中にこびりつく日は、多分もう間近だ。



竹内佑

たけうちゆうの77年生まれ、愛知県出身。近畿大学在学中の08年に「デス電所」を旗揚げ。生演奏や映像ミミックを併用した演出で評価される一方、場の空気を妙にこなせるキャラクターを生かして、お笑いライブ等でも活躍中。

次回予定◎メシアタープロデューサー デス電所番外編「好色一代男」21〜25◎メシアター吹田市文化会館小ホール

【NEWS!】

「特捜! エンブスクープ」(関西版)では、皆さまからの依頼をお待ちしています。「あの公演が見れなかったのでレポートして欲しい」というものから「役者の○○さんの素顔が知りたい!」「▲▲劇場の近所にある○○という店が気になるので調べて下さい」というものまで。ミューハなネタ、くだらないネタでもOKです。ただし、関西地方限定! 巻末ハガキにて「エンブスクープ」係まで。



撮影◎堀川高志

sunday play#1
【四月のさかな】
作・演出◎ウオーリー木下
出演◎赤星マサノリ 松尾奏 金替康博(MONO) 年清由香 井田武志 平林之英 坂口修一 黒木陽子(劇団衛星) 小松利昌 西田政彦(遊気舎) 他
06/11/1〜12◎HEP HALL
次回公演◎2007年秋頃予定

「休団中に音楽家や現代アートの人々と一緒に仕事をして、その中でいろいろ発見できました。世界一団では劇団の色みだいなを大事にしたいけど、実験的すぎるかなあという物や、たの思いつきみたいな物で作品を作ってもいいのではという気になりました」とはウオーリー木下。海辺の家に住む青年と、青年に誘拐された少女の不思議な交流を描いたこの芝居では、彼が異ジャンルの交流で得た様々な技法をたつぷり披露。居間にあるテレビを映像インスタレーション風に使ったり、手持ちの小道具をパーカッションばく打ち鳴らして一曲演奏してしまったり……普段演劇ばかり見ている人間にとっては「こんな見せ方があるんだ」とワクワクさせられる、おもしろ箱のようにキツコ＆キートンな空間となっていました。

次回公演に向けて「言葉でも身体でも音楽でもない表現のスペクトル、ジャンルに寄らない物語ができれば」と抱負を語ってくれた木下。次の公演は東京でも見たいというので、ね……というか、その時は関西まで見に来ませんか? (笑)

依頼

デス電所の新作を観た人が「彼らの最高傑作」と噂していましたが、今までの芝居とどう違ったのでしょうか?

依頼

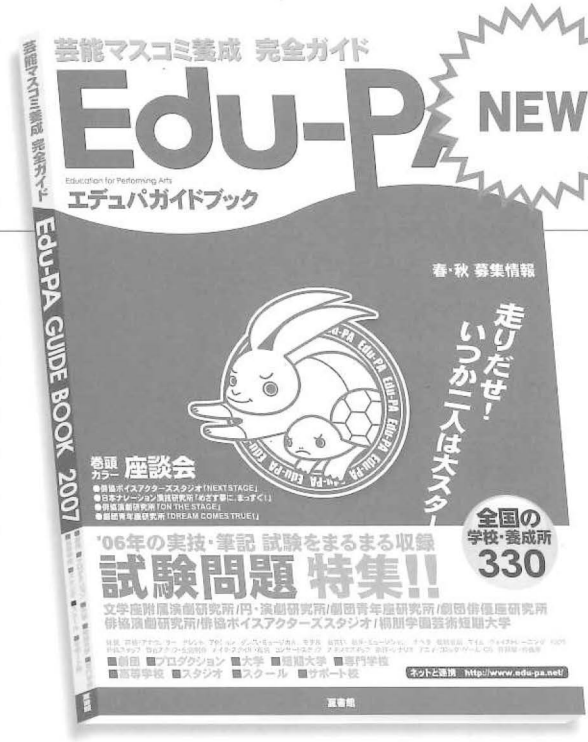
2年前に休団した劇団☆世界一団が、名前を変えて復活したそうです。関西まで見に行けなかったのですが、どんな舞台だったのか教えて下さい!

Edu-PA

エデュパ Education for Performing Arts

350を超える豊富なスクール情報から Webで探せる! 本で選べる!

今年からキミもエデュパの仲間だね!
芸能・マスコミ界への進路情報!



芸能マスコミ養成 完全ガイド
Edu-PA GUIDE BOOK 2007

巻頭 座談会 走り出した先輩たちに直撃インタビュー
特集 試験問題 06年の実技・筆記 試験をまるまる掲載
総合ガイド 学校・養成所の情報を形態、分野別にギッシリ収録

劇団、俳優・タレント養成所から専門学校、高校、大学の入試日程、募集要項、学費、各団体ごとの特色がすべてわかる。さらに、試験問題特集では過去の実技・筆記試験をまるまる収録! 進路に悩むあなたの背中を二押しも二押しもするEdu-PA GUIDE BOOKをぜひお手元に!

B5判 定価1,365円(本体1,300円)
全国の大型書店にて発売中。
エデュパ ネットからも申し込みできます。

WEB Edu-PA <http://www.edu-pa.net>
CAST&CREATORS

- なりたい職業、学校・養成所の形態、名前でズバッと探せる!
- 「オーディション情報」「NEWS & TOPICS」「名物先生」
 - 声優や俳優を目指す人にゼッタイ必要な情報がいっぱい!
 - ディレクター、デザイナーを目指す人へ「公募情報」登場!
 - 映像作家、アンディさんの「ハイブリッド講座」大好評連載中!

ANIMAL NATURE <http://www.edu-pa-animal.net>

～動物と一緒に仕事がしたい。学校選びのサイト!～



ケータイサイトはこちら!



一括・資料請求でもれなくエデュパ・バックプレゼント



森崎博之

もりさきひろゆき○73年生まれ、北海道東川町出身。作・演出・出演をつとめる、TEAM NACSリーダー。『パワー、勢い、テンション』の愛すべきキャラクターで、テレビ、ラジオ、CMなどで活躍中。06年は、映画『UDON』や舞台『随人・どぼんど』に出演した。

次回予定○「HONOR〜守り続けた痛みと共に」詳しくは、TEAM NACS HP=http://www.teamnacs.com/へ

大感激ぶっく

チームナックス10周年記念企画としてスタートしたこのコーナーもついに最終回。

ラストをビシッと飾るのは、我らがリーダー森崎博之！

2006年、10周年を敢えてバラバラで活躍した彼らは、

11年目に突入する2007年、全国ツアーに飛び出します！

ますます男に磨きをかけたナックス5人を、これからもご声援ください！

最終回

そして、11年目へ――。

バラバラに活躍した06年、新たなスタートを切る07年――

10周年記念企画リレーエッセイ、いよいよ最終回となりました。北海道ローカル劇団である僕たちが、学生時代からの憧れの雑誌で貴重な1ページを飾らせていただき自己紹介をする。ナックスの歴史を振り返りながら一人ずつ挨拶させていただいて、あわよくばナックスのファンを増やそうぜの下心たつぷりの企画でした。リーダーの私から始まって安田、音尾、シゲ、大泉と次々とバトンを受け渡してきました。私自身も毎号楽しみに読ませてもらいましたが……なんじゃあオマエたち!! 安田の文章は根暗だし、音尾のは舞台での失敗談ばかり、シゲは芝居に関係ないダイワットの話で、大泉にいたってはこれじゃナックスが続かないとか書いてるし!! こんなんでファンが増えるか!! あんなことやこんなことまで書きやがって!!

……内容が気になった方はぜひバックナンバーをご覧ください!! 詳しくは83ページで「ヒシ」と宣伝しました。来年度もどうぞよろしくお願ひします。演劇ぶっく様へ

さて再び私に順番が回ってきました。1996年に結成したチームナックス、昨年は10周年というミレニアム年でした。ナックスとしてどんな記念企画をやるのか考えていたのですが、結局「10周年は公演ナシ」という、それはそれでユニークな年になりました。ですがそれによりメン

バーそれぞれが東京の他劇団に客演(※1)させていただいて演劇を学ぶ、とても貴重な一年を過ごすことが出来ました。またナックスの公演は無くても事務所の「大イベント」(※2)で芝居をしたり、他にも私の場合は10周年記念本(※3)の監修をしたりとそこそこ忙しかったのですが、いよいよじつりと新作に向き合うことになりました。今回は東京、大阪、札幌でロングランが決定しています。また5人で芝居しに行きます!! 全国の皆様とまた会えるのがとても楽しみです!!

タイトルは「HONOR」守り続けた痛みと共にです。読み方は、オナー。尊敬とか、名誉とかの意味です。「ふるさと」をテーマに、田舎がある人にも無い人にも郷愁感をたつぷり持ち帰っていただきたい。ふと旅先で見つけた茅葺き屋根や大根干し風景を見てジンと心が熱くなり「いいなあ」と思うような感覚。心の隙間がホッ……と温かいもので埋まってくような、そんな舞台です。「LOOSER」は東京公演でたつぷりと東京を意識して、「COMPOSER」ではそれ以上に全国を意識した私達ですが、「HONOR」では北海道を意識した、故郷色たつぷりの芝居を書きました。10年を越えた私達が原点に戻り、5人集まって、おバカで楽しくて温かい舞台を上演します!!



左から、森崎博之、安田、佐藤重幸、大泉洋、音尾琢真。
新作「HONOR」のための撮り下ろしショット。

文注

①他劇団に客演
シゲがびくろ箱 姉妹編、音尾が「しあわせのつば」、安田が「狼のゆりかご」、そして私が「随人・どぼんど」に客演させて頂きました。

②事務所の「大イベント」
大泉洋企画・演出の歌あり、笑いあり、涙ありの感動エンタテインメント・イメージ「CUE DREAM JAM」BOREE 2006。DVDは絶賛発売中!!

③10周年記念本
これまでのナックス10年間の公演をまとめた記念図鑑「TEAM NACS TEN」TEAM NACS 10th Anniversary イベント「TEAM NACS TEN」にて限定発売。



TEAM NACSふるさと公演
「HONOR〜守り続けた痛みと共に」
東京公演:2007年3月9日〜4月1日 天王洲銀河劇場 全28公演
大阪公演:4月6日〜4月15日 シアター・ドラマシティ 全13公演
札幌公演:4月26日〜5月13日 道新ホール 全22公演
「すべての心に、ふるさとを。ひとつの村にスポットを当てた70年に及ぶ物語。語られる沢山のドラマが「村」という小さな共同体の中で数々起こる。舞台は北海道の忘れられた場所、人口650人の恵庭村。純粋な気持ちが溢れ、誰の心にも温かい、郷愁人情ファンタジー」
※その他詳細は表紙裏をご覧ください。

束から1枚!

―チラシ束の、気になる1枚―

008

久住昌之

くすみまさゆき○泉島之(泉崎紀との合作ペンネーム)、Q.B.B.(実弟・卓也との合作)で知られる漫画家。久住昌之&BLUE HIP「自由の翼」はGiant Robot Recordより2300円で好評発売中!
ライブ情報 1/9◎吉祥寺manada-la2にて久住昌之&BLUE HIP ワンマンライブ、1/12◎下北沢Rmona recordにてチッチ&クックBlues LIVE、1/14◎吉祥寺コンロンにて無料インストライブ、1/27◎西荻窪w.jazにてQusemi RockBand(仮)面白映像ライブ
http://www.qusumi.com/

今回の1枚 サモ・アリナンス『昔の侍』

年末の公演のチラシというのは、全般的に派手なのが多いような気がする。デザイナーもちょっと力を入れているような気がする。

最初にざーとめくって見ていった印象だ。なんとなくみんな忙しい師走にあえて公演をする気持ちが入っているのだから。劇団の熱意というのは、デザイナーにもプレッシャーとして影響を与えるものだ。

そんな中でも目を引いたのが、サモ・アリナンスの『昔の侍』。

二つ折りにしたA3変形の紙の表はタイトルと侍のイラストと真・赤な円、あとはごく小さな劇団のマークのみ。シンプルで美しく、力強い。色に透明感があり、抜けがいい。

イラストが妙にリアルなのでよく見たら、写真でCGで着色・修正したもののような。仕事が実に丁寧でいかにもCGでございませうという感じが全然しないのが心地よい。

二つ折りを紙の中心から外しているために、黄色い裏面が折った合わせから見えるようになっていて、そこに劇場や公演日が現れるというアイデアも効いている。

なんてへた褒めしてしまったが、何よりこのチラシ・デザインが一人歩きしてなくて、ちゃんと「芝居の宣伝」という基本がしっかり前に出ている。そこが芝居のチラシを見るものとして、とてもウレシイ。

他にはナイロ100.C.Cの「NICE AGE」がやっぱりよかった。これも二つ折り。抽象化のようなギリギリまで削がれた時計のイラストがまず美しい。そして、実にナイロらしく、KEERAらしい。この揺るぎないセンスはなんだろう? 内側のこれもCGを実にさりげなく使って合成された緻密で渾沌とした写真も、KEERA以外の誰の演出でもないと感じる。

サモ・アリナンス『昔の侍』

06/11/29〜12/3◎下北沢 本多劇場
宣伝美術◎ナミヘイ



束

もらった場所◎
表現さわやか
『そこそこ黒の男』
06年11月24日(金)
19:30の回
◎下北沢 駅前劇場

チラシ枚数◎
70枚(内、本チラシ50枚、
仮チラシ12枚、
公演外チラシ8枚)

重さ◎550g

演劇ぶっくのオフィシャル携帯サイト

演劇ぶっく [携帯版] が

1月9日にOPEN!

1月9日より演劇ぶっくのオフィシャル携帯サイトがOPENします! どこよりも早い演劇ぶっく最新号の情報や編集部ブログ、携帯版フロムリーダーズの投稿などなど、様々なコンテンツをご用意しております。このサイトで演劇ぶっくを、そして皆様の観劇ライフを更に楽しんじやして下さい! 勿論、登録は無料です。気になる方は今すぐアクセスを!!

アクセス方法その1 直接アクセス!

<http://kmaga.jp/engekibook/>

↑こちらのURLから直接アクセス出来ます。

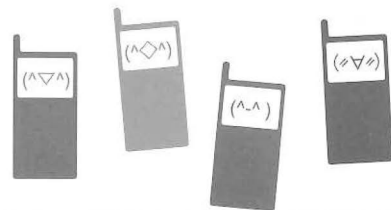
アクセス方法その2 空メールを送る!

eb@kmaga.jp

件名、本文は書かずに、こちらのアドレスにそのままメールを送信して下さい。
※メール拒否設定をされている方はいったん解除して下さい。
又、ドメイン指定をされている方は“kmaga.jp”を指定ドメインに追加してください。

アクセス方法その3 直接アクセス!

バーコードリーダー付きの携帯電話で下記のQRコードを取り込んで下さい。



演劇ぶっく [携帯版]



1月9日 o(^o^o) OPEN!

定期購読料を値下げいたしました!

演劇ぶっく社では、日頃ご愛読頂いている皆様に感謝を込めまして、2007年1月より演劇ぶっくの年間定期購読料金を値下げ致します。

新料金は以前より**300円**お安くなり、税込み価格**4,500円**(年間6冊)です! 勿論送料込みでこのお値段。定期購読なら売り切れの心配もなく、発売日に皆様のお手元に届きます。皆様の観劇ライフを応援する演劇ぶっくの年間定期購読サービス、是非ともこの機会にお申し込み下さい!

年間定期購読お申し込みは
演劇ぶっく社楽天ショップ
【演劇と映画の本屋さん】
にて受付中!!

(PC)
<http://www.rakuten.co.jp/enbu/>

(携帯)
<http://m.rakuten.co.jp/enbu>

※新料金の採用は2007年3月9日発売の演劇ぶっく126号よりお申し込み分、又は126号を含む年間定期購読の新規お申し込み分となります。また、以前から定期購読をお申し込み頂いているお客様には、次回更新号より新料金を採用させていただきます。予め御了承下さいませ。

84 栗根まことの人物ウォッチング

末谷あずさ
+
大木祐介

あわなまこと○劇団☆新感線の理数系知性派役者。
演劇ぶっく協力掲載サイト・演劇モバイルでもコラムを好評連載中。
近況○「部屋」の乾燥に耐えかね、加湿器を買いました。空気清浄機能付き。○
次回予定○INOUE KABUKI SHOCHIKU・MIX「朧の森に棲む鬼」06/12/29～1/27
新橋演舞場、2/3～25 ○大阪・松竹座



保存版【発表!】
演ぶチャート2006

公演
INOUE KABUKI SHOCHIKU-MIX
『朧の森に棲む鬼』

ナイロン100℃
『ナイス・エイジ』

ラーメンズ
『TEXT』

青年団
『ソウル市民三部作』

岡田利規 作・演出
『エンジョイ』

ほか

【連載】
インディ高橋の小道具研究所／栗根まことの人物ウォッチング／西川浩幸『素晴らしきギャグ人生』／久住昌之『東から一枚』／赤堀雅秋・小説『嬢王』 ほか

column_04 JINBURSU Watching vol.84 by Makoto Amano

第45回

『サッカーと僕』

皆さん、ご機嫌いかがですか? 新年あけましておめでとございます。今年もよろしくお願ひします。さて、いよいよ2007年がスタートしましたね。そこで今回は2006年をじっくり振り返ってみたい。まずは1月1日(そこからかよっ!)……サッカー天皇杯で浦和レッズが優勝。一年の初めから嬉しさいっぱいになりました。そして12月2日(飛ぶね!)……浦和レッズは2006Jリーグチャンピオンになりました。初優勝です。その瞬間、僕は自宅のテレビで応援していました。もちろん、赤いシャツと赤いジャンパーを着て、終了のホイッスルが鳴った時、身体に何か熱いものが流れたのが分かりました。それは今まで感じたことなかった感覚でした。自然と涙が溢れていました。

僕はドリブルが得意でした。一度ボールを持つと、相手ゴールラインまでは誰にも取られませんでした。でも、そこまでは簡単です。なぜか僕は左サイドでプレーすることが多かったのですが、ゴールラインまで持ち込んだボールをゴール前にセンターリングすることができませんでした。それは、左足でボールを蹴ることができなかったからです。

中学でサッカー部に入ると、猛烈な筋トレが待っていました。一年生と二年生の間には、物凄い差があったのです。まずは身体を鍛えろってことです。半年間は、ボールに触る回数よりスクワットする回数の方が千倍は多かったんじゃないでしょうか。毎日千回のスクワットがルマでした。先輩を肩車してスクワットしたこともありましたが、たまたま僕に番体重の重い先輩が当たったのが、足がパンパンになってもう上がらないという状態になって、やめようという僕を見て、先輩たちは「これは根性なんだ」と喜んでくれました。……たまたまの頑固者だったんですけどね。

先輩に認められて僕は、練習試合にも一年生で最初に出してもらいました。フワードとして出場したのですが、試合で僕のマークしてきた相手が、こぼれた相撲取りのような体躯の子でした。「いけいけ西川」とみんなは盛り上がり、僕は正面からぶつかりました。あの頃のサッカー部には、ちょっとワルい奴が多かったです。運動部の吹き溜まりのような雰囲気もありました。だから、馬鹿みたいに真面目にがんばっている僕が、先輩から見ると面白かったのだと思います。僕の實力は大きくなったことになったんです。言われたことを真つ正直にやっつてる奴をからかいたかたの、僕もそれかもしれません。でも、僕にはそれが先輩からの応援のように感じました。

次回予定○演劇集団キャラメルボックス『サボテンの花』3/1～6(シアターBRAVA、3/14～4/10シアターアプル)

西川浩幸の素晴らしき2007ギャグ人生

column_03 SUKASHI GAGU JINSEI 2007 vol.45 by Hiroyuki Nishikawa

お芝居を始めたい!もつとうまくなりしたい!

楽屋ワークショップ

人気劇団の実力のある演出家がそれぞれの特徴をいかしたカリキュラムであなたの個性、実力を引き出します。初心者大歓迎。

無料体験開催中

表現力・対話力向上!
台詞のマイスター
西森 英行 クラス
(InnocentSphere 主宰)
毎週水曜日
19:00~

間と表情と雰囲気を読む
雰囲気と自然な演技の匠
川口 俊和 クラス
(音速かたつむり 主宰)
毎週土曜日
12:00~

キャラクターを活かす
キャラクターの王様
笹木 彰人 クラス
(絶対王様 主宰)
毎週日曜日
15:30~/19:00~

演技の基本を一から!
演技と役者基礎のソムリエ
野坂 実 クラス
(クロカミショウネン18主宰)
毎週月曜日
19:00~



裏原スタジオ
渋谷区神宮前3-15-10 原宿ハイツ203
お問合せ・お申込み
株式会社キャビネット 無料体験有!!
東京都渋谷区道玄坂1-13-2 萬全社ビル2F
TEL 03-3780-3882 FAX 03-3780-3920

●パソコンや携帯からも簡単に申し込み頂けます!
<http://gakuya.ws/>



ENBU★フェスタ!より。

ENBUゼミナール2005年度秋期生による演劇コースクラス公演が行われました。
この日のために1年間かけて取り組んできた舞台の模様をご紹介します。

▶ 田辺茂範クラス公演 レッスン:インポッシブル



生徒から

公演が終わり、何処かポッカリと穴が空いたような感覚に陥ります。それだけ稽古期間は楽しさと辛さがギュッと凝縮された時間でした。でも、田辺さんを演出家として尊敬出来る方だと再認識する期間もありました。何でこんなにアイデアが出てくるんだ!と不思議で仕方ありませんでした。そんな田辺さんのことが田辺クラスの人たちは大好きなのです(打ち上げの最後はなんだか田辺さんへの告白大会の様でした)。 伊藤梨恵

作・演出◇田辺茂範(ロリータ男爵)
出演◇伊藤梨恵 植松祐貴 柿崎絵里 堀川恵里 下尾里美 田中文 津久井亜以 中林舞
西岡宏美 三上愛 山森信太郎
10/24~26◎笹塚ファクトリー

▶▶ STORY

ボランティア団体「たまねぎの会」は、絶滅寸前になりつつある貧困層をギリギリ維持する為、貧しい後藤家に少年セバスチャンを息子として派遣する。しかし、次世代のスターを採っていた元大女優の目にとまり、セバスチャンはスーパースターを目指すことに。スーパースターへの階段を駆け昇る少年と、彼を取り巻く人々によるミュージカル。



▶ 高井浩子クラス公演 ハレルヤ

▶▶ STORY

女性の多い製菓会社に勤める男性社員岡田は、社内の女性たちの人間関係を嘲笑しつつ過ごしていた。ある日恋人を連れて帰省する途中、気が付くと夢の世界に迷い込んでしまう。その世界では、会社の女性たちとそっくりな女たちが岡田を翻弄していく。彼女たちに振り回されているうちに、岡田は現実と夢の狭間に墮ちていくのだった。



生徒から

高井さんは、色々な小窓を少しずつ開けさせてくれました。本当に色々な事をやらせてくれて、毎回すごく楽しい稽古時間でした。うちのクラスのメンバーは、皆とってもさっぱりしていて、クールな印象です。しかし、卒業公演では皆ひとつになって、素晴らしい舞台になっていました。高井クラスに居たことを誇りに思います。私たちが成せば成る!!

谷口葉子 笹本真琴

作・演出◇高井浩子(東京タンパリン)
出演◇五十嵐勇 内山真里 於本愛可 笹本真琴 鈴木恵 谷口葉子 長恵子 戸張梢
服部悦子 樋口洋志 牧元南美希 渡辺久美 / 高木恭平(東京タンパリン)
10/28~29◎笹塚ファクトリー

演ぶチャート2006 投票受付開始!

年に一度のお楽しみ!今年も“演ぶチャート”の季節がやってきました!
2006年も数々の名作が上演されましたが、
去年あなたが最も良いと思った舞台作品、舞台俳優さんを教えてください。
“演ぶチャート2006”は、読者投票による人気ランキング。
2006年に上演された全ての作品と舞台俳優が対象です。
巻末のハガキに記入して、今すぐポストへ!!
2006年の演劇シーンの栄光を決めるのはあなたです!

受付は「作品チャート」 「俳優チャート」の2部門

2006年1年間であなたの心を動かした演劇作品・俳優のベスト5を選んで下さい。

●作品チャート……2006年1月から12月末までに上演された全ての公演から1位~5位を決め、その公演名と劇団名(又は主催団体名)を記入して下さい。

●俳優チャート……2006年に活躍した全ての舞台俳優から1位~5位を決めて下さい(劇団、集団に属している俳優はその団体名も明記)。

投票のルール

巻末についている専用の投票券を使用して下さい!

●今月号の巻末についている投票券ハガキの両部門を明記の上、本誌宛に送付して下さい。投票券以外のものや、コピーした投票券などは無効とさせていただきます。

●両部門とも、1位=5点、2位=4点、3位=3点、4位=2点、5位=1点、としてカウント・集計します。5つまでならいくつでも記入してかまいませんが、1つの作品・俳優に全得点をつぎ込むことなどは出来ません。又、同着1位や6つ以上の投票も無効とさせていただきます。

●消印や筆跡などから、明らかに組織票と思われる投票などは、慎重に検討した上で無効とさせていただきます。

●獲得票数1点の作品、俳優まで発表致します。

推薦文募集!

あなたの選んだ作品、又は俳優の推薦文も募集しております。投票券にふってご記入下さい(1位に選んだものでなくてもかまいません)。採用の場合、3/9発売の発表号で掲載致します(掲載の都合上、多少編集する場合があります)。

恒例! お年玉企画

今年もやります、恒例お年玉企画!

●その1

推薦文を書く

作品や俳優への推薦文が誌面で採用された方の中から抽選で1名様に1万円のお年玉!

●その2

演ぶチャート記念クイズに正解する

作品チャートの1位~3位を予想して、見事に3作品的中した方の中から抽選で1名様に1万円のお年玉! 予想順位は投票券の所定欄に記入して下さい。

投票締切は、
1月25日(木)※当日消印有効です。
結果発表は次号(4月号・3/9発売)にて!!

演劇ぶっく社が運営するエンタテインメントスクール

ENBUゼミナール

演劇コース

昼間部

一年制

夜間部

授業内容

劇場公演へむけた稽古

劇場公演の演出を担当するのは、以下の4名。演劇コース生の全員がいずれか一人の演出家の作品に出演します。

昼間部担当



赤堀雅秋
THE SHAMPOO HAT

あかほりまさあき●96年「SHAMPOO HAT」旗揚げ以来、作・演出・出演をこなす。舞台特有の緊張感を避け、日常の人間が持つ優しさ楽しさを、よりリアルに新鮮に描く。

演劇というとても恥ずかしい印象を受ける方もいらっしゃるかもしれませんが、その通りです。とても恥ずかしい行為です。そしてもっと恥ずかしいのは「恥ずかしげもなく」演劇に携わることです。ただ「恥ずかしい恥ずかしい」と言ってる場合ではない時もあります。何を言ってるのか自分でもよくわかりませんが、ま、「演劇って恥ずかしいけど、ちょっと興味ある」みたいな人は面倒臭いですが、良いと思います。いかがですか。



江本純子
毛皮族

えもとじゅんこ●立教大学在学中に劇団「毛皮族」を結成し、全公演の作・演出を手掛けると共に全公演に出演。近年の活動は多岐に渡り、06年に処女小説「股間」を発表。

「無駄なく」をテーマに行いたいと思います。今回公演実習ということで、ひとつの作品を3ヶ月かけて取り組むのですから、私自身も無駄のない授業を心掛けようと思います。通例のようにしている授業後の飲み会には無駄に参加しませんのでどうぞ宜しくお願いします。無駄なコミュニケーション大嫌い!な人は是非受講下さい。

夜間部担当



青木豪
グリング

あおきこう●「グリング」の作・演出をつとめる。05年、嵐の松本潤主演「エデンの東」やNHK「中学生日記」の脚本なども手掛ける。06年には「猿のゆりかご」を紀伊国屋ホールにて上演。

演劇とやらを好きで始めて、随分になってしまいました。作ると大抵は「日常的な芝居」になってしましますが、未だに「これが演劇だ」と人に諭すことが出来ません。好きな芝居なぞ日々変わります。ただまあ、知らない人と出会って、自分でも考えてなかったモノを作るのが無性に好きなので。一緒に作ってみませんか。



横山仁一
東京オレンジ

よこやまさみかず●92年早大劇研を母体に「東京オレンジ」を結成。従来の方法論に体系的な即興システムを導入しながら、集団創作の新しい地平を目指す。

「優れて人に非(あら)ず」...俳優という職業は、つまりは、いそいでいない人達が、出来る所で出来ないことをドキドキハラハラやってのけて、それを観るものを養わしめ、悔しがらせるのが仕事だ。それこそがそれを観るモノの明日の元気となりえるのだ。彼らに求められる最も重要な能力は、「快楽のスペシャリスト」であることだ。僕は君達の肉体のポテンシャルを変える、彷徨う精神とそれを繋ぐ、タブーを破壊する。

劇場公演

一年間学んできたことの集大成として、舞台作品をつくり劇場で上演します。クラスの全員が出演し、当日の照明、音響、舞台監督などのスタッフは、プロの方が担当します。



クラス公演の舞台監督、照明、音響はプロのスタッフが担当。真摯な舞台づくりの現場となります。



いよいよお客さんを迎える直前。開演ギリギリまで講師から、細かい確認が行われます。



舞台も完成し、一般のお客さんも超満員。いよいよ本番の幕が上がります。



終演後のロビーには、お友達やお客さんで大賑わい。本番を終え、生徒たちもほっとした表情。

※授業内容は事情により変更となることがありますので、ご了承ください。

▶ 演劇コース説明会

1/21(日), 2/4(日), 18(日)
13:30~14:30

スタッフが授業内容について説明し、講師からのメッセージや劇場公演作品などを上映します。

▶ 演劇コース体験講座

1/21(日)
15:00~18:00

演劇コースの授業を担当する講師による基礎的な演技訓練です(初心者対象)。

▶ 資料請求

説明会、体験講座とも無料です。
お問い合わせ
03-5366-7588
http://www.enbu.co.jp/zemi/

ENBUゼミナール

〒160-0005
東京都新宿区愛住町13-10

4月1日より以下の住所に移転します。
東京都千代田区神田駿河台2-3
DH2001.Bldg

2007年
5月開講生
募集中

- ▶▶ 自分はどんな俳優で、どんな表現を求められる存在なのか。今回の演劇コースでは、様々なタイプの演劇に挑戦することで「自分だけの表現」を探ります。長い時間をかけても体験できないような様々な表現方法を、一年間で凝縮して経験します!

スタジオ実習

様々なジャンルの演劇に挑戦し、実際に作品づくりに挑戦することで自分の苦手な表現、得意な表現を探っていきます。



! ウェルメイド

台本をしっかりと読み解き、演じること、それがウェルメイドの基本です。最も基本的で大切な演劇表現について学びます。



昼間部担当
黒川麻衣
IOIO!



夜間部担当
高井浩子
東京タンパリン

* コメディ

観客を笑わせることは、泣かせることよりも難しいと言われます。実践的な指導によって、笑いを呼び起こすためのポイントを学びます。



昼間部担当
土屋亮一
シベリア少女鉄道



夜間部担当
故林広志

♪ ミュージカル

ミュージカルは、歌、ダンス、演技を組み合わせ、総合エンタテイメントです。様々な方向性の表現を「魅せる」ことについて学びます。



昼間部担当
田辺茂範
ロリータ男爵



夜間部担当
浅井さやか
One on One

表現講座 1

台本には、豊かに表現するためのたくさんのヒントがあり、台詞の読み方にも、豊かに伝えるためのたくさんのポイントがあります。表現の基本的な理解の仕方を学びます。

目 台本の読み解き方

脚本を理解すること、それは役を理解することです。台詞の根底にある人物の意図は何かなど、色々な角度から台本を読み解く方法を学びます。



担当
板垣恭一

👁 リーディング

文章を理解し、相手役や観客に向かって、正確にそして豊かに言葉を伝えるために、アクセント、言葉の立て方など、具体的なポイントを学びます。



担当
明神慈
ボカリン記憶倉

表現講座 2

言葉に関する表現の基礎を学んだら、つぎは実際に身体を使った表現を学びます。現役の演出家たちによる実践的なワークショップ講座です。

表現ワークショップ



担当
平田オリザ
青年団



担当
近藤良平
コンドルス



担当
河原雅彦

基礎講座

基礎をしっかりと学ぶことで、自分の理想とする表現ができる身体づくりと豊かな発想力を養います。

🔄 ヴォイストレーニング & ストレッチ

担当 山の手事情社

🚩 演技基礎

担当 山の手事情社

🌟 ダンス

担当 中村音子

特別講義

表現の世界をリードする方々の体験談。それぞれの駆け出しの頃、現在の仕事のことなど、ここでしか聞けない貴重なお話です。各講師年1回2時間の講義となります。



ケラリーノ・サンドロヴィッチ
NYLON100℃



成井豊
演劇集団
キャラメルボックス



松尾貴史
タレント/
AGAPE store 主幹



宮沢章夫
遊園地再生事業団



柳家花緑
落語家



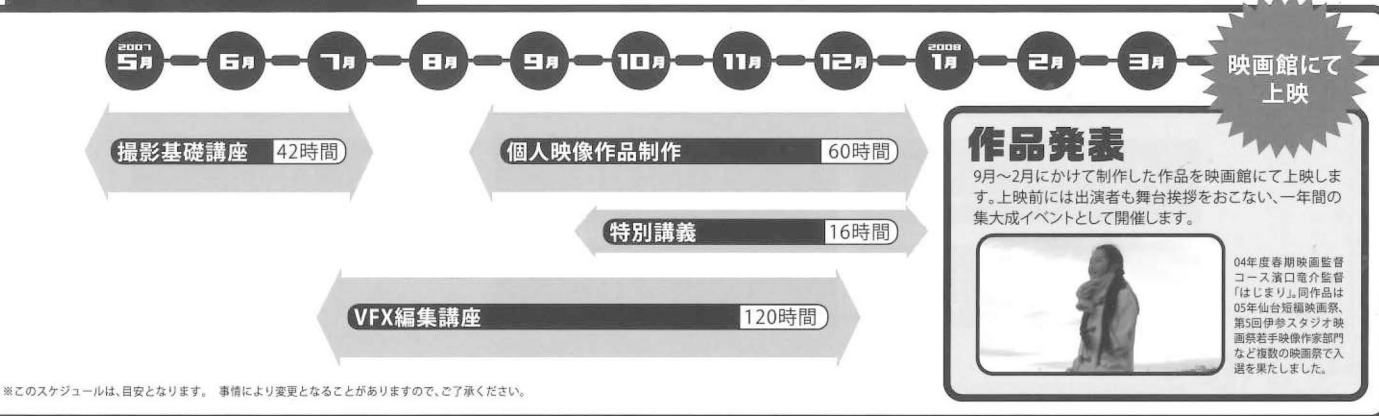
細川展裕
プロデューサー/
有限会社ヴィレッツ
「劇団☆新感線」代表

映画監督・映像ディレクター専攻

▶▶ 第一線で活躍する映画監督の指導のもと、1人1本「自分が本当に撮りたい映画」を制作し、映画館にて上映します。さらに、動画編集のみならず実写とCGの特殊合成・編集など、現代の映像クリエイターに必要な編集の知識と技術を幅広く学びます！

昼間部 夜間部 一年制

年間スケジュール



授業内容

個人映像作品制作

昼間部は古厩智之監督、夜間部は篠原哲雄監督とともに、自分の中にある表現したいものについて、検討し考え、一人一作品を制作します。

昼間部担当 **古厩智之** 監督

ふるまやともゆき●劇場公開デビュー作「この恋は君のもの」が、バンクーバー国際映画祭にて「ドラゴン・タイガー・ヤングシネマ賞」を受賞。続く2作目の「まぶだち」も国内外で好評を博す。03年には「ロポコン」、05年には「さよならみどりちゃん」を監督。

監督作品「さよならみどりちゃん」
DVD「さよならみどりちゃん」好評発売中！ 3,990円(税込) / 3,800円(税別)
発売・販売元：株式会社ハピネット ©「さよならみどりちゃん」製作委員会



夜間部担当 **篠原哲雄** 監督

しのはらてつお●山崎まさよし主演「月とキャベツ」、村上龍原作「昭和歌謡大全集」、「深呼吸の必要」など話題作を次々と発表。2005年には、小池真理子原作「欲望」を公開した。2006年、「地下鉄に乗って」を公開。

監督作品「地下鉄に乗って」
©2006 METRO ASSOCIATES



撮影基礎講座

機材入門 (6時間) 撮影入門 (6時間)
脚本入門 (18時間) 録音入門 (6時間)
照明入門 (6時間)

VFX編集講座

映像編集基礎講座 (4時間)
2DCG基礎学習 (12時間) 3DCG基礎学習 (28時間)
映像制作 (44時間) 講義 (32時間)

特別講義

表現の世界で活躍中の監督やプロデューサーによる、年一回の講義(映像俳優コースと映画監督系コース合同の授業です)。

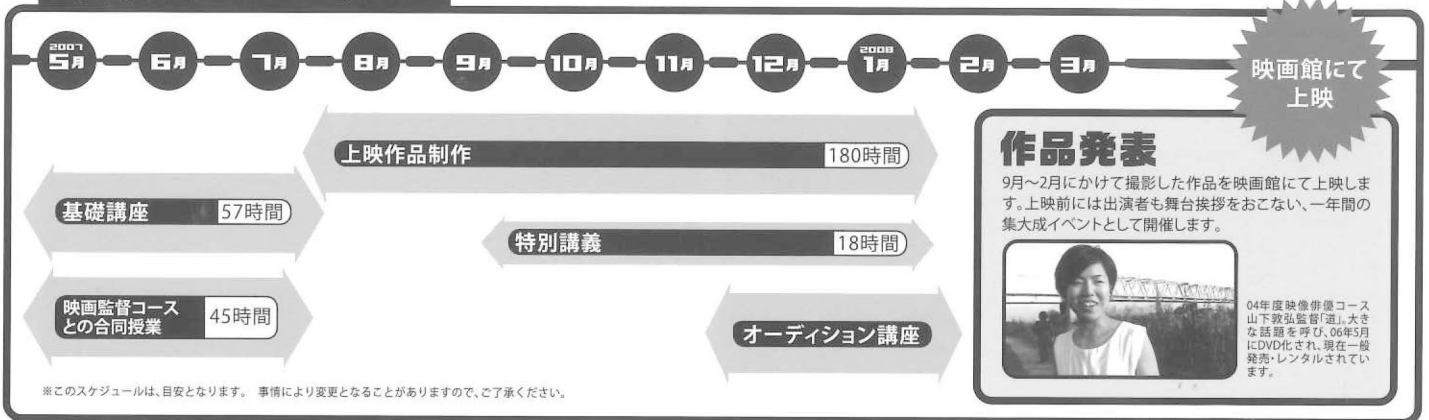
石川寛 監督作品 「好きだ。」 	大谷健太郎 監督作品 「NANA2」 	下山天 監督作品 「忍-SHINOBU」 	中島哲也 監督作品 「嫌われ松子の一生」 ©2006「嫌われ松子の一生」製作委員会 DVD好評発売中！	山下敦弘 監督作品 「松が根乱射事件」 	叶井俊太郎 配給作品「子宮の記憶」 ／ここにあなたがいる ©2007年1月、シネスイチ京都にてロードショーほか全国各映画館公開 配給：トルネード・フィルム ©「子宮の記憶」ここにあなたがいる、製作委員会	久保田修 プロデュース作品 「NANA2」 	佐々木史朗 プロデュース作品 「コワイ女」
----------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	--	--------------------------------------	---	--	--

映像俳優コース

▶▶ 現在映画界で活躍している3人の監督を講師に迎え、実践の中から演技を学びます。つまり、1年間で3本の短編映画を講師と生徒で作り出していきます！俳優になりたいという想いを、形に！

昼間部 夜間部 一年制

年間スケジュール



授業内容

上映作品制作

3人の専任講師がそれぞれ2ヶ月の間に実践的な指導をおこない、あなたの俳優としての魅力を最大限に引き出します。完成した作品は映画館(Q-AX CINEMAを予定)にて上映します。

昼間部担当 **富樫森**

とがしん●02年の「ごめん」が各方面で高い評価を獲得。03年に竹内結子主演「星に願いを。」、05年には話題作「鉄人28号」を公開した。06年には小西真奈美主演の「天使の卵」を公開。



昼間部担当 **井口昇**

いぐちのぼる●大人計画の舞台では個性派俳優として、映画界ではカルトな映像作家として多岐に渡って活躍する。監督作に「恋する幼虫」(03)、模因かす原原作「猫目小僧」(06)がある。



昼間部担当 **深川栄洋**

ふかがわよしひろ●「ジャイアントキング」(99)「自転車とハイヒール」(00)とPFFに連続入選し話題を呼ぶ。劇場公開作品には「紀雄の部屋」(04)、「狼少女」(05)などがある。



夜間部担当 **船橋淳**

ふなはしあつし●長編映画デビュー作「echoes」(01)、「長編2作目の「ビッグ・リバー」(05)はベルリン映画祭で正式上映され、主演「オダギリジョー」の初海外進出作として話題となった。



夜間部担当 **斎藤久志**

さいとうひさし●98年「フレンチドレッシング」で劇場監督デビュー。00年塚本晋也主演「サンデイドライヴ」、02年西島秀俊主演「いたいふたり」と話題作を発表。最新監督作「世界の果て」が公開待機中。



夜間部担当 **高橋泉**

たかはしすみ●01年監督作品「ある朝スウェーデン」がPFFにてグランプリを受賞し、国内外で高い評価を得る。06年三宅健主演「親指さがし」(監督：熊澤尚人)の共同脚本をつとめる。



映画監督コースとの合同授業

映画監督コースと一緒に、映像制作について学びます。

演出入門 (27時間)
監督×俳優コラボレート講座 (18時間)

基礎講座

基礎をしっかりと学び、豊かな表現ができる身体づくりと発想力を養います。

ヴォイストレーニング (24時間)
演技基礎 (24時間) アクション (9時間)

▶ 学校説明会

スタッフが授業内容について説明し、作品などを上映します。

1/21(日)
2/4(日)、18(日)

映画監督系コース
11:00~13:00
映像俳優コース
13:30~14:30

▶ 体験講座

映画監督系コース

ビデオカメラの使い方から、撮影、簡単な編集、上映までを行います(初心者対象)。

1/21(日)
13:30~18:00

映像俳優コース
簡単な台本を使って、演技と撮影を行います。

2/4(日)
15:00~18:00

▶ 資料請求

説明会、体験講座とも無料です。

お問い合わせ

03-5366-7588
http://www.enbu.co.jp/zemi/

演劇ぶっく 広告料金表

演劇ぶっくでは、各種広告スペースをご用意させて頂いております。
これまでも「演劇公演のご案内」、「劇団員の募集広告」、「学校・スクールの生徒募集広告」、「稽古スペースのご案内」など効果的な宣伝媒体としてご利用いただいております。

広告料金表 (税込)

掲載面	スペース	色数	料金	サイズ
表4	1P	4	577,500	275×195
表2	1P	4	420,000	276×187
本文	1P	4	315,000	276×187
本文	1P	1	210,000	276×187
本文	タテ1/3P	4	105,000	276×55
本文	タテ1/3P	1	84,000	276×55
本文	タテ1/3P	1	52,500	130×61

etc……

この他にも用途・目的等に合わせた各種スペースがございます。広告掲載のご検討や詳しい入稿方法など、お気軽にお問い合わせ下さいませ。

演劇ぶっく

■創刊／1986年4月25日

■発行形態／隔月刊／奇数月9日発売

■定価／750円(税込み)

■判型／A4判・平綴じ

演劇ぶっくは、小劇場や新しい演劇の流れを中心に幅広く舞台をとりあげるエンタテインメント・フォト・マガジンです。

■お問合せ

〒162-0065

新宿区住吉町1-12

新宿曙橋ビル7F

演劇ぶっく編集部

tel:03-5367-0729

fax:03-5367-0756

オーディションニュース

演劇界で活躍したい人の情報ページ

青年団

▶俳優、演出家、美術スタッフ、制作スタッフ等の入団説明会
▶2月17日(土)～19日(月)に説明会を開催

俳優、演出家、美術スタッフ、制作スタッフ等を若干名募集致します。性別、年齢、国籍不問。ただし、平田オリザの演出作品を観ている方(ビデオ不可)に限らせて頂きます。入団を希望される方は、2/17 19:00～、2/18 14:00～、2/19 19:00～に開催する入団説明会にご参加下さい。説明会は各回とも同じ内容です。予約不問。直接会場(〒153-0041 東京都目黒区駒場1-11-13 こまばアゴラ劇場 5F稽古場)までお越し下さい。会場までの地図は <http://www.komaba-aga.com/access.html> を参照して下さい。

[連絡先]上記住所に書面、又は劇団サイトのメールフォーム <http://www.seinendan.org/mail/index.html> よりお問い合わせ下さい。電話でのご質問は受け付けておりません。

劇団唐組

▶研究生募集
▶2月7日(水)必着／郵送

3月から劇団員と共に本公演の準備に参加して頂く劇団研究生を募集します。18歳以上の心身共に健康な男女。履歴書、写真1枚、作文「紅 TENTと私」(本公演を観ていない方は「演劇と私」でも可)を400字詰め原稿用紙3枚にまとめ、劇団事務所まで郵送して下さい。審査は2/11(日)に予定(受験費用1万円は試験日に持参して下さい)。

[連絡先]〒165-0034 中野区大和町4-3-9 劇団唐組
TEL:03-3330-8118

遊園地再生事業団

▶#16「ニュータウン入口」(仮題)オーディション
▶1月31日(水)必着／郵送

遊園地再生事業団の新作公演に向けて、主宰・宮沢章夫が俳優、パフォーマー、映像作家、造形作家などを募集致します。年齢・性別不問。ただし、2度のプレビュー公演及び新作本公演の稽古と公演全日程に参加可能な方に限らせて頂きます(稽古期間に関しては応相談致します)。プレビュー公演は、①稽古期間 4/9～19・公演期間 4/20～22、②稽古期間 6/18～28・公演期間 6/29～7/1、本公演は、稽古期間 7/20(予定)～公演期間 9/21～30となっております。専用の応募書類がありますので、オーディションをご希望の方はメール又はFAXでお問い合わせ下さい。尚、電話での受付はございません。

[連絡先]FAX:03-5454-0545/E-mail:u_ench2006@yahoo.co.jp <http://www.u-ench.com/audition>

演劇集団キャラメルボックス

▶2007俳優オーディション
▶1月12日(金)必着／郵送 締切間近!

演劇集団キャラメルボックスでは新しい仲間を募集しております。高校卒業以上(07年3月卒業見込み可)で、30歳以下の健康な男女。経歴、実力は問いません。①写真2点(全身と顔のアップで1人で写っているもの。尚、写真は返却できませんので予め御了承下さい)、②履歴書(必ず市販の履歴書を用いて下さい。身長、体重、スリーサイズ、今まで観たキャラメルボックスの作品名を必ず記入してください)、③作文「最近、感動したこと」(800字以内)、④返信用封筒(80円切手を貼って、ご自分の住所と名前を記入して下さい)を演劇集団キャラメルボックスまで郵送して下さい。持参は受け付けておりません。

[連絡先]〒164-0011 中野区中央5-2-1 第3ナカノビル 演劇集団キャラメルボックスオーディション係/TEL:03-5342-0220 オーディション係

◆[団体名]中村屋 [募集内容]付人募集 [締切など]郵送 [PR]中村屋(中村勘三郎、中村勘太郎、中村七之助)が付人を募集します。都内在住の20～27歳の男子(役者志望者歓迎)。まずは履歴書をお送り下さい。[連絡先]〒104-0045 中央区筑地2-15-15 セントラル東銀座1009 樹ファウンダ付人募集係/TEL:03-5565-0003/FAX:03-5565-0004
◆[団体名]劇団アーノルドシュワツェネッガー [募集内容]次回公演出演者[締切など]1月15日(月)消印有効/郵送 [PR]劇団「アーノルドシュワツェネッガー」では、8/8～12にTHEATER/TOPSにて上演される第8回公演の出演者を募集しております。出演を希望される方は、連絡先住所・電話番号・メールアドレス・出演歴を記載した履歴書、全身写真1枚、80円切手を貼付しご自分の住所を記載した封筒を劇団事務所まで郵送して下さい。[連絡先]〒107-0061 東京都港区北青山3-2-2 PMR123450 アーノルド組合/E-mail:info@arnold-union.net
◆[団体名]劇団そとばこまち [募集内容]劇団員募集 [締切など]3月28日(水)必着・郵送 [PR]劇団そとばこまちでは、役者、スタッフ(作家・衣装・制作・舞台美術等)を募集しています。春から劇団員と共に面白い舞台をつくりませんか?オーディションの詳細、質問については下記までお問い合わせ下さい。

当コーナーに情報掲載を希望する方は、①～⑥の項目を記入し、郵送・FAX・メールのいずれかにて弊社までお送り下さい。

①団体名②募集内容③募集の締切とその手段(郵送、FAX、電話、メール等)④PR文(100字以内)⑤連絡先⑥情報担当者の名前、住所、連絡先(編集部での管理用ですので、電話番号は必須です)受付は随時行いますが、基本的に奇数月末日までにご応募頂いた内、先着順にて次号に掲載させていただきます。掲載は無料ですが、同一集団の連続掲載、有料の研究生募集、有料ワークショップ等は掲載致しません。掲載についてのお問い合わせはご遠慮下さい。尚、編集部から担当者様へのご連絡先電話番号が明記されていない場合や、同一集団の連続掲載依頼などが続いた場合は、今後の掲載をお断りする場合がございます。何卒御了承下さいませ。

▶〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-12-7F 演劇ぶっく「オーディションニュース」係
▶E-mail:info@enbu.co.jp

※当コーナーで募集する個人情報は、掲載を希望される団体の担当者様に本誌掲載に関するご連絡を差し上げる以外の目的には使用致しません。

◆[団体名]ババロワ#では、一緒に劇団を盛り上げてくれるメンバーを募集します。今年は大阪で2回の公演を予定。経験不問。プロフィールを明記の上、下記住所までお送り下さい。[連絡先]〒658-0001 神戸市東灘区森北町4-4-16-102 ババロワ#
◆[団体名]演劇会 護摩の灰 [募集内容]出演者、会員募集 [締切など]随時 [PR]「芸」を盗みたい方、盗む自信のある方、盗んでみたい方を募集致します。稽古は市川市、鎌ヶ谷市周辺で行います。[連絡先]〒272-0114 市川市塩焼3-12-34-202 演劇会 護摩の灰
TEL:090-6142-7092
E-mail:kumagai@kikaku2002.net
◆[団体名]ACTION-VARIETY 劇団空穴談バラダイス [募集内容]役者・スタッフ募集 [締切など]随時 [PR]演と笑いと感動! 本格的な殺陣でダイナミックな舞台を展開! 未経験者、女性歓迎です! 座長は殺陣師・吉岡大助。一緒に楽しい舞台を作りましょう。詳細はお気軽にお問い合わせ下さい。[連絡先]TEL:048-269-0015 劇団事務所
<http://www5.ocn.ne.jp/~joupara/>
◆[団体名]池の下 [募集内容]劇団員、研究生募集 [締切など]随時/郵送 [PR]「いま演劇には何が出来るのか?」をコンセプトに新しい池の下は活動をスタートしました。演劇を芸術的に昇華できる人の参加を求めます。写真を添付した履歴書と、「私と演劇」の題で書いた作文を下記まで郵送して下さい。追って面接日をお知らせします。[連絡先]〒164-0011 東京都中野区中央1-2-2-202 池の下の事務所
TEL&FAX:03-3366-9299 劇団制作部
◆[団体名]劇団ティアラ [募集内容]メンバー募集 [締切など]随時 [PR]女性キャストのみで作るオリジナルミュージカルやレヂュショ。華やかで夢のある舞台に挑戦してみませんか? 16歳以上の女性、熱意のある方のご応募をお待ちしております! [連絡先]〒120-0034 足立区千住1-1-8 てんでんビル2F 株式会社フェイス1010(てんでん)
<http://gekidants.hp.infoseek.co.jp>



演モコラム

演出
劇モバイル

2007年1月、新しいコラムニスト登場!!

Studio Life

河内喜一郎

石飛幸治

山本芳樹

曾世海児

岩崎大

舟見和利

小野健太郎

寺岡哲

関戸博一

松本慎也

三上俊

リレーコラム

週替わりで、ご本人の写真と共にコラムを更新します。

さらにもう一つの
コラムもスタート!
詳細は
演モコラム
にて!!

ticket

チケット取り扱い公演!



フールフォアラブ
FOOL FOR LOVE
2月7日(水)～25日(日) PARCO劇場 7,500円(全席指定・税込)
作:サム・シェパード
演出:行定勲
出演:香川照之 寺島しのぶ 甲本雅裕 大谷亮介

劇団麿殺し 東京/大阪/神戸公演

「僕を愛して。」

ロリータ男爵 中野サ・ポケット

「未来!図書館(らいらいらいぶらりー)」



お手持ちの携帯電話から
カンタンアクセス!



iMenu→メニューリスト→音楽・映画・芸能
→タレント・芸能→演劇モバイル



EZトップメニュー→エンターテインメント
→芸能・アイドル→演劇モバイル



Yahoo!ケータイ→メニューリスト→芸能・映画・音楽→芸能・タレント→プロダクション・総合
→演劇モバイル



株式会社 ケイブ
cave <http://www.cave.co.jp>

ロサービスのご利用には、利用料が含まれます。ロサービス利用の他に別途チケット運送料がかかります。運送料に関しては、契約回数率にお問い合わせください。ロ仕様・情報内容・料金・申込み方法等は、予告なく変更する場合がございます。ロの広告中に記載された企業・団体・サービス名およびそれらのロゴマークは、関連会社・団体の商標または登録商標です。日本広告掲載の権利、イラストおよび記事・情報内容の無断転載・複製、二次使用を禁止します。

3キャリア対応!
演劇モバイル用QRコード



カメラで読み取るだけで
簡単アクセス!

<http://engeki.cave.co.jp>

演劇ぶっく社の本

Line up

演劇ぶっく社
楽天ショップにて
好評発売中！

俳優になる06-07



“俳優”は数多いけれど、彼らがなぜ俳優を志したのか、俳優になるためにどういう行動を起こしたのか。今、ここに至るまでの、短かったり長かったりするその道のり。そこには、ありとあらゆることについて、多くのヒントが詰まっている。大倉孝二(ナイロン100℃)、音尾琢真(TEAM NACS)、片桐仁など多くの俳優のインタビューから、彼らが歩いた、“道”が見えてくる。

映画監督になる06-07



こうすれば映画監督になれる！こうすれば、って、どうすれば？ 三木聡監督、山崎貴監督、石井克人監督らをはじめ、12人の詳しくそうな人たちに訊いてみまして、また、デビューの秘訣を探る新人監督へのインタビューや、映画祭や映画会社情報なども掲載。あらゆる角度から「映画監督になる」人をバックアップしています！

河原官九郎



宮藤官九郎
河原雅彦 著

98年9月号から、演劇ぶっくに連載された「クドカン・まちゃびこ」シリーズ。丸三年にわたる二人の軌跡を完全収録＋撮り下ろし写真、ロングインタビューなど盛りだくさんの一冊。

あわボンDX



栗根まこと 著

『演劇ぶっく』の長寿人気連載・栗根まことの「人物ウォッチング」に本人からのコメント&プロフィールも収録！ 前作の「あわボン」より1.5倍のボリュームになって復刻しました。

えんぶコラム×アーカイブ



『演劇ぶっく』に掲載された本音コラムが1冊に！ 昔のレア原稿から最新の連載までがざっりです。執筆陣は犬山犬子、いのうえひでのり、古田新太、後藤ひろふ、山内圭哉、宮藤官九郎、鳥肌実、河原雅彦、長塚圭史など30人以上！

ヤマムラアニメーション図鑑 改訂版

成井豊のワークショップ
——感情解放のためのレッスン——

成井 豊 著

定価2,100円

ヴォイステクニクスの真実
加瀬玲子 著

定価1,575円

gikyoku-workshop
平田オリザ・山岡徳貴子 著

定価1,475円

Dramatorix'91 エンゲキ新旗旗の逆襲

定価1,000円

お問い合わせ／
演劇ぶっく社:03-5367-0728

http://www.rakuten.co.jp/enbu/

●芸術創造館(大阪市旭区中宮1-11-14)06-6955-7901 京阪森小路駅10分、地下鉄谷町線関目高殿駅・千林大宮駅10分

作・出演:丸尾九一郎 演出・出演:菜月ジョビ 音楽:李 出演:山本聡司/JIRO・J・WOLF/渡辺ブレラ/オレノグラフィティ/他

(料)全席指定 ¥2,800

(電)劇団鹿殺し0424764839

2/13(火)
スタイリッシュ・タンゴ
●フェスティバルホール(北区内之島2-3-18)06-6231-2111 地下鉄四つ橋線肥後橋駅4番出口

出演:エリカ・ティ・サルボ楽団(ジセラ&ガスパ/リノディア&カルロスノレダ&セルヒオ)

(料)S席 ¥5,800、A席 ¥5,300

(電)MIN～ON関西0667626130

2/15(木)～2/18(日)
ブロードウェイ・ミュージカル
『スウィーニー・トッド』

●イオン化粧品 シアター-BRAVA! 脚本:ヒュー・ボイラー 作・曲・作:スティーヴン・ソンドハイム 演出:振付:宮本亜門 出演:市村正親/大竹しのぶ/キムラ緑子/ソニン/城田優/立川三貴/斉藤晴/武田真治/他

(料)S席 ¥12,600、A席 ¥8,400

(電)イオン化粧品シアター BRAVA!0669462260

2/16(金)
『MIKOSHI ～美しい故郷へ～』

●ウェルシティ大阪厚生年金会館芸術ホール/芸術ホール(西区新町1-14-15)06-6532-6301

脚本:樫田正剛(劇団 方南くみ) 演出:高橋いさを(劇団 ショーマ) 出演:田中幸太郎/とうあいこ/石坂真/瀧下尚人/他

(料)全席指定 ¥6,500

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

2/23(金)～2/25(日)
北九州芸術劇場 Produce
『地獄八景・浮世百景』

●イオン化粧品 シアター-BRAVA! 監修:桂木朝 脚本:東野ひろあき 演出:G2 出演:佐藤アツヒロ/高橋由美子/山内圭哉/松永玲子/松尾貴史/他

(料)S席 ¥7,000、学生席 ¥3,500

(電)毎日放送事業局0663593564

2/23(金)～2/25(日)
北九州芸術劇場 Produce
『サボテンの花』

●イオン化粧品 シアター-BRAVA! 監修:桂木朝 脚本:東野ひろあき 演出:G2 出演:佐藤アツヒロ/高橋由美子/山内圭哉/松永玲子/松尾貴史/他

(料)S席 ¥7,000、学生席 ¥3,500

(電)毎日放送事業局0663593564

2/23(金)～2/25(日)
北九州芸術劇場 Produce
『サボテンの花』

●イオン化粧品 シアター-BRAVA! 原作:宮部みゆき『サボテンの花』(文芸春秋/我がが囃人の犯罪/所収) 脚本:成井豊 演出:成井豊+白井直

(料)S席 ¥6,000、A席 ¥5,000

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

3/1(木)～3/6(火)
演劇集団キャラメルボックス音楽劇2007
『サボテンの花』

●イオン化粧品 シアター-BRAVA! 原作:宮部みゆき『サボテンの花』(文芸春秋/我がが囃人の犯罪/所収) 脚本:成井豊 演出:成井豊+白井直

(料)S席 ¥6,000、A席 ¥5,000

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

3/2(金)・3/3(土)『フルクリン』

●ウェルシティ大阪厚生年金会館芸術ホール/芸術ホール(西区新町1-14-15) 06-6532-6301

出演:伴都美子/マルシア/石井一孝/シルビア・アラブ/今井清隆

(料)S席 ¥10,000、A席 ¥8,500

(電)レドーム0180993503

京都市内

●アートコンプレックス1928

中京区三条通御幸町東南角1928ビル3F 075-254-6520 京阪電車三条駅5分

1/25(木)～1/28(日)
JOE Company
Another Play3
『パニラ』

作・演出:出演:小野寺文 出演:三

心斎橋・難波

精 華 小 劇 場

中央区難波3-2-4 06-6643-7692

なんば駅・難波駅徒歩3分

2/9(金)～2/12(月)
流山児★事務所
『浮世混浴猿小僧次郎吉』

作:佐藤信 演出:天野天街(少年王者館) 出演:伊フ甲/甲津拓平/小林七緒/里美和彦/平野直美/他

(料)自由席(一般) ¥3,000

(学生割引) ¥2,000

(電)流山児★事務所0352721785

大 阪 松 竹 座

中央区道頓堀 66-6214-221

地下鉄なんば駅

2/3(土)～2/25(日)
『鮎の森に棲む鬼』

作:中島かずき 演出:いのうえひでのり 出演:市川|梁五郎/阿部サダヲ/秋山菜津子/真木よう子/高田聖子/他

(料)お問い合わせを

(電)大阪松竹座0662142211

大阪市内

定期公演館以外

1/9(火)・1/10(水)
万作萬斎新春狂言
●ウェルシティ大阪厚生年金会館芸術ホール/芸術ホール(西区新町1-14-15)06-6532-6301

出演:<1/>9・野村萬斎/野村万作/高野和憲/石田幸雄/野村万之介/深田博治/月崎晴夫/他<1/10>・野村萬斎/野村万作/野村万之介/深田博治/石田幸雄

(料)1/9(火) S席 ¥7,000、A席 ¥6,000 B席 ¥5,000

1/10(水) S席 ¥12,000、A席 ¥10,000 B席 ¥8,000

(電)森崎事務所0354753436

1/18(木)～1/21(日)
劇団方南くみ
『あたくNo.1』

●大阪こプロプラザ(大阪市立青少年文化創造ステーション(大阪市東淀川区東中島1-13-13) 06-6370-5421 JR京都線新大阪駅東口より南東5分

(料)全席指定 ¥4,200

(電)YUMEBANCHI0663413525

1/20(土)・1/21(日)
JOE Company
Another Play3
『パニラ』

●大阪市立芸術創造館(大阪市旭区中宮1-11-14)06-6955-7901 京阪森小路駅10分、地下鉄谷町線関目高殿駅・千林大宮駅10分

作・演出・出演:小野寺文 出演:三浦浩一/岡元あつこ/小野寺昭

(料)全席指定 ¥3,000

(電)Jーstage Nav0359464880

1/20(土)・1/21(日)
Blue Shuttle Produce
演劇ユニットAxle
第7回公演
『RAINBOW 二舎六房の七人』

●シアターぶらっつ江坂(吹田市江坂町1-18-2)06-6369-2202 市営地下鉄江坂駅5分

原作:安部譲二(『RAINBOW 二舎六房の七人』) 脚本・演出:演出:吉谷光太郎

出演:田中照人/古川|貴生/松本賢三/山本健史/加藤巨樹/他

(料)全席指定 ¥4,500

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

2/6(火)～2/12(月)
Blue Shuttle Produce
演劇ユニットAxle
第7回公演
『RAINBOW 二舎六房の七人』

●シアターぶらっつ江坂(吹田市江坂町1-18-2)06-6369-2202 市営地下鉄江坂駅5分

原作:安部譲二(『RAINBOW 二舎六房の七人』) 脚本・演出:演出:吉谷光太郎

出演:田中照人/古川|貴生/松本賢三/山本健史/加藤巨樹/他

(料)全席指定 ¥4,500

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

2/9(金)～2/13(火)
劇団鹿殺し 第15回公演
『僕を愛して。』

梅田

梅田芸術劇場

北区茶屋町19-1 06-6397-3800

阪急梅田駅茶屋町口3分

地下鉄中津駅4番出口 5分

シアター・ドラマシティ

1/10(水)～1/15(月)
『みんな昔はリーだった～EXIT FROM THE DRAGON～』

作・演出・出演:後藤ひろひと 出演:堀内健/池田成志/京野ことみ/伊藤正之/竹下宏太郎/他

(料)S席 ¥7,500、A席 ¥5,500

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

1/26(金)～1/28(日)
『哀しい予感』

作:よしもとほなな(小説/哀しい予感より) 演出:塚本菜々 出演:市川実日子/加瀬亮/藤井かほり/他

(料)全席指定 ¥7,800

(電)株式会社 梅田芸術劇場 0663733888

2/7(水)・2/8(木)
『えっと、おいは誰だっけ?～Cash On Delivery～』

脚本:マイケル・トゥーニー 演出・出演:綾田俊樹 出演:小林隆/岡田達也/村岡希美/斎藤歩/木村靖司/他

(料)全席指定 ¥6,500

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

2/7(水)・2/8(木)
『えっと、おいは誰だっけ?～Cash On Delivery～』

脚本:マイケル・トゥーニー 演出・出演:綾田俊樹 出演:小林隆/岡田達也/村岡希美/斎藤歩/木村靖司/他

(料)全席指定 ¥6,500

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

2/7(火)～3/1(火)
『フル・フォア・ラブ』

作:サム・シェパード 演出:行定純 出演:香川|照之/寺島しのぶ/甲本雅裕/大谷亮介

(料)全席指定 ¥7,500

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

2/13(火)～2/18(日)
『コロオレイナス』

作:W・シェイクスピア 演出:蜷川幸雄 出演:唐沢寿明/白石加代子/勝村政信/香寿たつき/原康義/吉田鋼太郎/堤川|哲朗/他

(料)全席指定 ¥11,500

(電)株式会社 梅田芸術劇場 0663733888

2/27(火)～3/1(火)
『フル・フォア・ラブ』

作:サム・シェパード 演出:行定純 出演:香川|照之/寺島しのぶ/甲本雅裕/大谷亮介

(料)全席指定 ¥7,500

(電)キョードーチケットセンター 0662338888

3/7(水)
現代能楽集
『AOI/KOMACHI』

監修:野村萬斎 作・演出:川村毅 出演:<AOI>麻実れい|長谷川博己/菊持たまき/中村崇

<KOMACHI>手塚とおる/笠井亘/福士恵二

(料)S席 ¥6,000、A席 ¥4,000

(電)株式会社 梅田芸術劇場 0663773888

3/7(水)
現代能楽集
『AOI/KOMACHI』

監修:野村萬斎 作・演出:川村毅 出演:<AOI>麻実れい|長谷川博己/菊持たまき/中村崇

<KOMACHI>手塚とおる/笠井亘/福士恵二

(料)S席 ¥6,000、A席 ¥4,000

(電)株式会社 梅田芸術劇場 0663773888

2/7(水)～3/5(月)
ミュージカル
『マリー-アントワネット』

原作:遠藤周作 脚本:歌詞:ミハエル・クンツェ 音楽:シルヴェスター・リー・ヴァイ 演出:葉山民也 出演:涼風真世/(新妻聖子/徳本玲奈)ダブルキャスト/土居裕子/井上芳雄/石川|渥/他

(料)A席 ¥8,000、B席 ¥4,000

(電)株式会社 梅田芸術劇場 0663733888

(電)光監社0339439999

1/28(日)
珍しいキノコ舞踊団
『3mmくらいズレてる部屋』

●鎌倉芸術館 大ホール大ホール(鎌倉市大船6-1-2)0467-48-5500

JR大船駅 10分

(料)S席 ¥4,000、A席 ¥3,000

(電)鎌倉芸術館チケットセンター 0467484500

2/2(金)
松戸・狂言のタベ
●森のホール21 小ホール(松戸市千駄堀646-4)

047-384-5050 JR武蔵野線 新八柱駅の新京成線 八柱駅 15分

<節分>石田幸雄/深田博治/高野和憲/月崎晴夫(後見)・<編梅>野村萬斎/野村万之介/石田幸雄/野村良作(後見)

(料)全席指定 ¥5,000

JR与野本町駅10分

0473659911

2/7(水)
市川・狂言のタベ
●市川市文化会館 小ホール|市川市 大和1-1-5)0473-79-5111 JR本八幡駅10分・地下鉄本八幡駅5分

<入間|>石田幸雄/竹山悠樹/深田博治、<千切木>野村萬斎/野村万之介/破石晋熙/月崎晴夫/他

(料)全席指定 ¥5,000

(電)労音東葛センター 0473659911

2/10(土)
地人会
『飢餓海峡』

●市川市文化会館大ホール(市川市 大和1-1-5)0473-79-5111 JR本八幡駅10分・地下鉄本八幡駅5分

作:水上勉 演出:木村光一 出演:島田歌穂/永島敏行/金内喜久夫/他

(料)全席指定 ¥3,500

(電)財団法人市川市文化振興財団0473795111

2/11(日)
セビージャ・エスبرانサ舞踊団
●千葉県文化会館大ホール(千葉市市町場11-2)0472-22-0201

舞踊:ロラ・ハラミージョ/サンドラ・ゲレロ/アファン・ボルビージョ/ハス・ス・エレラ/アントニオ・アレバ・マルティン、歌:マヌエル・デ・タニエ、アファン・カルロス・ペレルンガ(g)

(料)S席 ¥7,000、A席 ¥5,500

B席 ¥4,000

(電)光監社0339439999

2/12(月)
ベスト・フラメンコ
小松原庸子 セビージャ・エスبرانサ舞踊団
●前橋市民文化会館(群馬県前橋市南町3-32-6)0272-21-4321

(料)全席指定 ¥6,000

(電)前橋市民文化会館 0272214321

3/3(土)
市原悦子 ドラマライブ
『あらしのよるに ～二匹の雄山羊と一匹の牝狼のお話～』

●森のホール21 大ホール|松戸市千駄堀646-4)047-384-5050 JR武蔵野線 新八柱駅or新京成線 八柱駅 15分

原作:木村裕一 演出:塩見吾 音楽・出演:ミッキー吉野 出演:越村公一

(料)全席指定 ¥4,500

(電)労音東葛センター 0473659911

1/27(土)
セビージャ・エスبرانサ舞踊団
●さいたま市文化センター大ホール(さいたま市根岸1-7-1) 048-866-3171

舞踊:ロラ・ハラミージョ/サンドラ・ゲレロ/アファン・ボルビージョ/ハス・ス・エレラ/アントニオ・アレバ・マルティン、歌:マヌエル・デ・タニエ、アファン・カルロス・ペレルンガ(g)

(料)S席 ¥7,000、A席 ¥5,500

B席 ¥4,000

社のホールはしもと

神奈川県相模原市橋本3-28-1 京王相模原線 JR相模線 JR横浜線 橋本駅北口ミウロ橋本7F 042-775-3811

http://www.hall-net.or.jp

3/3(土)
現代能楽集
『AOI/KOMACHI』

監修:野村萬斎 作・演出:川村毅 出演:<AOI>麻実れい|長谷川博己/菊持たまき/中村崇

<KOMACHI>手塚とおる/笠井亘/福士恵二

(料)指定席(一般) ¥3,800

(学生)¥2,500

(電)チケットMove0427429999

彩の国さいたま芸術劇場

与野市上峰3-15-1 048-858-5500

JR与野本町駅10分

大 ホ ー ル

1/12(金)～1/14(日)
アクラム・カーン+シディ・ラルビ・シェルカウイ
『ゼロ度 zero degrees』

演出・振付・出演:アクラム・カーン/シディ・ラルビ・シェルカウイ 音楽:ニッティン・サウニー

(料)S席 ¥5,000、A席 ¥3,000

(電)財団チケットセンター 0488585511

1/23(火)～2/8(木)
彩の国シェイクスピア・シリーズ第16弾
『コロレイナス』

演出:蜷川幸雄 作:W・シェイクスピア 翻訳:松岡和子 出演:唐沢寿明/白石加代子/勝村政信/香寿たつき/吉田鋼太郎/堤川|哲朗/他

(料)S席 ¥9,000、A席 ¥7,000

B席 ¥5,000

(電)埼玉県芸術文化振興財団 0488585507

2/16(金)～2/18(日)
ヤン・ファープル
『わたしは血 JE SUIS SANG～中世妖精物語～』

テキスト・舞台美術・振付:ヤン・ファープル

(料)S席 ¥7,000、A席 ¥5,000

(電)財団チケットセンター 0488585511

定期公演館以外

1/21(日)
『宝塚歌劇団OGによる The Show New York～New York』

●春日部市民文化会館(埼玉県春日部市粕壁2-8-61) 0487-61-5811

演出:石田昌也(宝塚歌劇団) 音楽:前田憲男 振付:ケンヂ中尾/麻咲梨乃 出演:平みち/峰さを理/高汐巴/千珠咲/檀ひとみ/他

(料)全席指定 ¥5,000

(電)前橋市民文化会館 0272214321

1/25(火)
美輪明宏 音楽会
『愛』

●千葉県文化会館大ホール(千葉市市町場11-2)0472-22-0201

(料)S席 ¥6,300、A席 ¥4,500

(電)キャップス0432241710

1/27(土)
セビージャ・エスبرانサ舞踊団
●さいたま市文化センター大ホール(さいたま市根岸1-7-1) 048-866-3171

舞踊:ロラ・ハラミージョ/サンドラ・ゲレロ/アファン・ボルビージョ/ハス・ス・エレラ/アントニオ・アレバ・マルティン、歌:マヌエル・デ・タニエ、アファン・カルロス・ペレルンガ(g)

(料)S席 ¥7,000、A席 ¥5,500

B席 ¥4,000

沼健/奥村泰彦/尾方宣久/金替康博

(料)全席指定(一般) ¥3,000

(高校生以下) ¥1,500

(電)三鷹市芸術文化振興財団 0422475122

パ ル テ ノ ン 多 摩

多摩市落合2-35 0423-75-1414

京王線多摩センター駅5分

大 ホ ー ル

1/21(日)
京都・茂山千五郎家の狂言
出演:茂山千作/茂山千五郎/茂山七五三/茂山正邦/茂山宗彦/茂山茂/島田洋海/松本薫

(料)S席(一般) ¥4,500、(大学生) ¥4,000、(小中高) ¥2,500、A席(一般) ¥4,000、(大学生) ¥3,600、(小中高) ¥2,000

(電)チケットパレテノン 0423768181

2/8(水)
セビージャ・エスبرانサ舞踊団
●町田市民ホール(町田市森野 047-36)0427-28-4300 小田急線 町田駅8分

(料)全席指定 ¥5,500

(電)光監社0339439999

定期公演館以外

2/7(水)
セビージャ・エスبرانサ舞踊団
●町田市民ホール(町田市森野 047-36)0427-28-4300 小田急線 町田駅8分

(料)全席指定 ¥5,500

(電)光監社0339439999

2/28(水)
アントニオ・ガデス舞踊団
『カルメン』

●府中の森芸術劇場 ドリーむホール(府中市浅間町1-2) 0423-35-6211 京王線東府中駅5分

(料)S席 ¥9,000、A席 ¥8,000

B席 ¥7,000

(電)チケットふちゅう0423339999

横浜・川崎

定期公演館以外

1/16(火)
美輪明宏 音楽会
『愛』

●神奈川県立県民ホール 大ホール(横浜市中区山下町3-1) 045-662-5901 JR根岸線関内駅・石川|町駅15分

(料)全席指定 ¥6,300

(電)労音府中センター 0423348471

1/28(日)
セビージャ・エスبرانサ舞踊団
●神奈川県立県民ホール 大ホール(横浜市中区山下町3-1) 045-662-5901 JR根岸線関内駅・石川|町駅15分

舞踊:ロラ・ハラミージョ/サンドラ・ゲレロ/アファン・ボルビージョ/ハス・ス・エレラ/アントニオ・アレバ・マルティン、歌:マヌエル・デ・タニエ、アファン・カルロス・ペレルンガ(g)

(料)S席 ¥7,000、A席 ¥5,500

B席 ¥4,000

(電)光監社0339439999

関東その他

3/2(金)
市原悦子 ドラマライブ
『あらしのよるに ～二匹の雄山羊と一匹の牝狼のお話～』

●ゆづぼうし簡易劇場ホール(品川区西五反田8-4-13) 03-490-5111 JR五反田駅5分

出演:越村公一/ミッキー吉野

(料)全席指定 ¥5,000

(電)東京労音0332049933

TOKYO・北東部
台東・荒川|・足立・墨田・北・文京・豊田・江東・江戸川|の各区内と港区の臨海部

ベ ニ サ ン ビ ッ ト

江 東 区 新 大 橋 2 - 1 7 - 1 2 03-3634-4141

都営新宿線森下駅A2出口 5分

e+STAGE

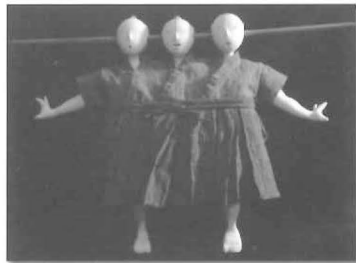
ENBU
出張版

e+ イープラス
特撰チケット

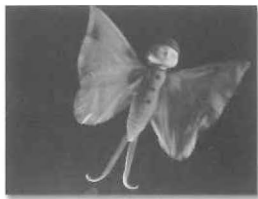
天野天街(少年王者館主宰) 脚本・演出

ITOプロジェクト
糸あやつり人形芝居『平太郎化物日記』

■会場：下北沢 ザ・スズナリ
■公演期間：2月3日(土) 14:00/19:00
2月4日(日) 16:00
(開場は開演30分前)
■席種・料金：自由席
前売:4,000円(税込・整理番号付)
当日:4,500円(税込・会場での販売)



■脚本・演出：天野天街
■美術：天野天街・山田俊彦
■人形製作：飯室康一・山田俊彦
■映像：濱島将博
■作曲：珠水



■ナレーション：知久寿焼
■キャスト：飯室康一(糸あやつり人形劇団みのむし)
五味美恵子
西宮小夜子(ねぎぼうずSAYO)
ふたむらととこ(パベッツマイムシアターうさぎ小屋)
山田俊彦(人形劇団ココン)
植田八月
竹之下和美
西嶋美子

少年王者館主宰の天野天街が脚本・演出を手がけた、糸あやつり人形芝居『平太郎化物日記』が、ついに東京で開幕します。ただし、公演はたったの3ステージのみ。上演母体は、関西在住人形劇界の有志連合、ITOプロジェクト。本作は、2004年夏に大阪・名古屋・広島のみで初演。糸あやつり人形芝居の常識を覆す驚異的場面が続出する作品だけに、再演も困難とされ、ファンのあいだでは伝説と化していた幻の問題作です。江戸時代中期に実際に起きた有名な怪奇騒動の記録『稲生物怪録』が原作で、妖怪や超常現象の類がイヤというほど出てきます。でも、怖いだけじゃない。ときに可笑しく、ときに美しく、ときに哀しく、ときにエロティック。天野マジック大炸裂の超絶人形劇。少年王者館の演劇や、映画「トワイライト」などで、一度でも天野天街ワールドにガツンとやられた方なら、これを見て新たな衝撃を受けることウケアイ。そして、見逃せば後悔必至。e+では整理番号付自由席チケットを独占販売中!



チケットのお申し込みは

受付URL <http://eplus.jp/ito/>

予告編絶賛
上映中!!

※本受付は、先着順での受付となります。用意させていただいた枚数がなくなり次第終了とさせていただきます。
※イープラス会員登録(無料)をお済ませの上、お申込みください。

知らなきゃ損する 使って得する イープラス! eplus.jp

気になる情報が
メールで届く!

プレオーダーで
人気チケットを
楽々ゲット!

セブンイレブン
発券
はじめました!

演劇人ブログが大充実!

長塚圭史/川村毅/村上大樹/
本谷有紀子/土屋亮一/流山児祥/
TPT/他、続々登場!

<http://blogs.eplus.co.jp/>

3/6(火)
『恋のカーニヴァル〜セーヌに咲いた四つの愛の物語〜』
●メル/バレルホール
FUKUOKA(中央区薬院4-14-52)
092-525-0771
作/バレル・ゲルディ 演出/星田良子
出演/風間杜夫/秋吉久美子/山賀数弘/岡本竜汰/水谷かおり/他
(料)S席 ¥9,000、A席 ¥7,800
B席 ¥5,800
(電)ビックニック0927150374

●愛知厚生年金会館(名古屋千種区池下町2-63)052-761-4181
地下鉄池下駅1分
作/バレル/ゲルディ 演出/星田良子
出演/風間杜夫/秋吉久美子/山賀数弘/岡本竜汰/水谷かおり
(料)S席 ¥8,000、A席 ¥7,000
(電)キョードー東海0529727466

九州

北九州芸術劇場
北九州市小倉北区室町1-1-11
093-562-2620 小倉駅徒歩10分、
西小倉駅徒歩3分

中 劇 場

2/3(土)・2/4(日)
山海塾
『金柑少年』
演出・振付・デザイン/天児牛大 音楽制作/吉川洋一郎 出演/蟬丸/竹内晶/市原昭仁/棚秋太洋/長谷川一郎/他
(料)全席指定 ¥4,500
(電)北九州芸術劇場 芸術文化情報センター0935622655

3/1(木)〜3/4(日)
北九州芸術劇場 Produce
『地獄八景:浮世百景』
監修/桂米朝 脚本/東野ひろあき
演出/G2 出演/佐藤アツヒロ/高橋由美子/山内圭哉/松永玲子/松尾貴史/他
(料)全席指定 ¥6,000
(電)北九州芸術劇場 芸術文化情報センター0935622655

西 鉄 ホ ー ル

福岡県福岡市中央区天神2-11-3
092-734-1362
3/2(金)〜3/7(水)
ラームズ 第16回公演
『TEXT』
作・演出/小林賢太郎 出演/片桐仁/小林賢太郎
(料)全席指定 ¥5,000
(電)西鉄ホール0927341370

定期公演館以外

2/3(土)〜2/18(日)
劇団四季
『ブラックコメディ』
●福岡シティ劇場
(料)S ¥8,400、A1 ¥5,250
A2 ¥5,250、B ¥3,150
(電)劇団四季福岡公演本部
0922711199

2/21(水)
野村萬斎
『狂言の現在2007』
●宮崎県立芸術劇場演劇ホール
(宮崎市船塚3-210)0985-28-3210
トーク野村萬斎 出演:<舟渡賢>
野村万之介<千鳥>野村萬斎
(料)全席指定 ¥6,500、
学生券¥3,000
(電)ビックニック0927150374

2/22(木)
野村萬斎
『狂言の現在2007』
●長崎ブリックホール(長崎市茂里町2-38)095-842-2002
トーク野村萬斎 出演:<舟渡賢>
野村万之介<千鳥>野村萬斎
(料)全席指定 ¥6,500
学生券 ¥3,000
(電)KTN/サエティ0958273400

2/23(金)〜2/27(火)
『コリオリイナス』
●メル/バレルホール
FUKUOKA(中央区薬院4-14-52)
092-525-0771
作/W.シェイクスピア 演出/磯川幸雄
出演/唐沢寿明/白石加代子/勝村政信/香寿たつき/原康義/他
(料)S席 ¥11,550、A席 ¥8,400
(電)JKB事業部0928526606

セツ寺共同スタジオ

名古屋市中区大洲2-27-20
052-221-8646 大須観音駅5分
2/15(木)〜2/18(日)
流山児★事務所
『浮世混浴鼠小僧次郎吉』
作/佐藤信 演出/天野天街(少年王者館) 出演/イワノ/甲津拓平/小林七緒/里美和彦/平野直美/他
(料)自由席(一般) ¥3,000
(学生割引) ¥2,000
(電)流山児★事務所03527271785

愛知県芸術劇場

名古屋市長区東横1-13-2
愛知県芸術文化センター内
052-971-5511
地下鉄東山線・名城線 栄駅2分

大 ホ ー ル

2/2(金)
TRIPLE GALA
あいちダンスの宴宴
作/ウィリアム・シェイクスピア 作曲/指揮/笠松泰洋 振付・ダンス: 西島千博/平山素子/山崎広太 演奏/木ノ脇道元(f)/室屋光一郎(vn)/向井航(vc)/神谷朝子(hrp) 語り/越谷友子<ガーシェン・モナムール>構成・振付/深川秀夫/バレエミストレス/国枝真才恵 出演/伊藤優花/小野由加利/車田千穂/酒向悠江/中尾有里/他
(料)S席 ¥8,000
(電)愛知県文化情報センター
0529715511

2/4(日)
小松原麻子プロデュース セ
ビージャ・エスベランサ舞踊団
ベスト・フラメンコ
(料)S席 ¥7,000、A席 ¥5,000
(電)中京テレビ事業0529573333

3/1(木)
アントニオ・ガデス舞踊団
『カルメン』
台本・振付・照明・演出/アントニオ・ガデス 出演/ステラ・アラウノ/アドリアン・ガリア/他
(料)S席 ¥12,000、A席 ¥10,000
B席 ¥8,000
(電)中京テレビ事業0529573333

定期公演館以外

1/22(月)
『みんな昔はりだった〜EXIT from the DRAGON〜』
●愛知厚生年金会館(名古屋千種区池下町2-63)052-761-4181
地下鉄池下駅1分
作・演出・出演/後藤ひろひと 出演/堀内健/池田成志/京野ことみ/伊藤正之/板尾創路/他
(料)S席 ¥8,000、A席 ¥7,000
(電)キョードー東海0529727466

2/6(火)〜2/23(金)
喜劇『おためし遊ばせ〜主婦の反乱〜』
●名鉄ホール(名古屋市中村区名駅1-2-1)052-585-7811 名鉄新名古屋駅すぐ名鉄百貨店10F
作・演出/池田政之 出演/山田邦子/原田大二郎/京泉子/他
(料)A席 ¥12,000、B席 ¥7,000
C席 ¥4,000
(電)名鉄ホール0525857811

2/8(木)〜2/10(土)
ブロードウェイ・ミュージカル
『スウィーニートッド』
●愛知厚生年金会館(名古屋千種区池下町2-63)052-761-4181
地下鉄池下駅1分
脚本:ヒュー・ボイラー 作詞・作曲/スティーヴン・ソンドハイム 演出・振付/宮本亜門 出演/市村正親/大竹しのぶ/キムラ緑子/ノニン/城田優/他
(料)S席 ¥12,000、A席 ¥9,000
(電)キョードー東海0529727466

2/21(水)
『恋のカーニヴァル〜セーヌに咲いた四つの愛の物語〜』

びわ湖ホール

滋賀県大津市打出浜15-1
077-523-7136
<http://www.biwako-hall.or.jp/>

中 ホ ー ル

2/3(土)・2/4(日)
青少年オペラ劇場
オペラ『森は生きている』
(料)指定席 ¥3,000
(電)びわ湖ホール0775237136

2/12(月)
ジョセフ・ナジ
『遊・ASOBU』
構成・演出・振付・出演/ジョセフ・ナジ 出演/キョーム・ペルトラン/イストヴァン・ビツキ/ダミアン・フルニエ/ピーター・ゲームザ/マチルド・ラボストル/他
(料)お問い合せを
(電)びわ湖ホール0775237136

定期公演館以外

1/19(金)
美輪明宏 音楽会
『愛』
●岸和田市立 浪切ホール 大ホール0724-39-4866
(料)S席 ¥7,000、A席 ¥6,000
(電)浪切ホールチケットカウン
ター0724394915

2/12(月)
スタイリッシュ・タンゴ
●神戸文化ホール大ホール(神戸市中央区楠町4-2-2)
078-351-3535 地下鉄大倉山駅3分・神戸高速高速神戸駅8分・JR神戸駅10分
(料)S席 ¥5,800、A席 ¥5,300
(電)MIN—ON関西0667626130

2/25(日)
『イッセー尾形のとまらない生活2007in栗東』
●滋賀・栗東芸術文化会館さくら中ホール(滋賀県栗太部栗東町郷2-1-28)077-551-1455 JR琵琶湖線栗東駅東口より400m
(料)全席指定 ¥4,000
(電)栗東芸術文化会館 さくら0775511414

2/28(水)
市原悦子ドラマライブ
『あらしのよるに』
●泉の森ホール大ホール(泉佐野市市場東1-295-1)
0724-69-7101 南海本線泉佐野駅15分、JR阪和線日根野駅20分
出演/越村公一/ミッキー・吉野
(料)全席指定 ¥4,000
(電)泉の森ホールチケットカウン
ター0724697100

東北

定期公演館以外

1/30(火)・1/31(水)
『元禄光琳模様』
●仙台イズミティ21(仙台市泉中央2-18-1)022-375-3101 地下鉄泉中央駅5分
作/保戸田時子 演出/宮田慶子 出演/太川陽介/かとうかず子/大沢健/岩崎良美/米澤牛/他
(料)全席指定 ¥3,000
(電)財団法人仙台市民文化事業団総務課0227271875

定期公演館以外

1/18(木)〜1/21(日)
『元禄光琳模様』
作/保戸田時子 演出/宮田慶子 出演/太川陽介/かとうかず子/大沢健/岩崎良美/他
(料)全席指定 ¥3,500
(電)上演実行委員会事務局
0664896385

浦浩一/岡元あつこ/小野寺昭
(料)全席指定 ¥3,000
(電)—stage Navi0359464880

定期公演館以外

2/14(水)
スタイリッシュ・タンゴ
●京都府会館 第1ホール
出演/エリカ・ディ・サルボ楽団(ジセラ&ガス/バレル/ディアナ&カルロス/ノレダー&セルヒオ)
(料)S席 ¥5,800、A席 ¥5,300
(電)MIN—ON関西0667626130

神戸・宝塚

新神戸オリエンタル劇場

神戸市中央区北野町1-3
新神戸オリエンタルシティC3・2F
078-291-1100 地下鉄新神戸駅2分

2/21(水)〜2/28(水)
ラームズ 第16回公演
『TEXT』
作・演出/小林賢太郎 出演/片桐仁/小林賢太郎
(料)全席指定 ¥5,000
(電)サンケイチケットセンター
0570055062

神戸アートビレージセンター

神戸市兵庫区新開地5-3-14
078-512-5353 JR神戸駅10分
2/16(金)〜2/18(日)
劇団鹿殺し 第15回公演
『僕を愛して。』
作・出演/丸尾丸一郎 演出・出演: 菜月ちょび 音楽/李 出演/山本聡司/JIRO・J・WOLF/釜辺ブレア/オレノグラフィティ/他
(料)全席指定 ¥2,800
(電)劇団鹿殺し0424764839

定期公演館以外

2/10(土)・2/11(日)
『ハムレット』
●兵庫県立芸術文化センター中ホール(神戸市兵庫区西宮市高松町2-22)0798-68-0223
作/ウィリアム・シェイクスピア 翻訳/松岡和子 上演/台本・笹野博司 作詞/岡本おさみ 演出/栗田芳宏 音楽・ピアノ/演奏/宮川彬良 振付: 館形比呂一 出演/安寿ミラ/斎藤晴彦/沢木順/堀内敬子/石山毅/他
(料)A席 ¥7,000、B席 ¥5,500
(電)芸術文化センターチケットオフィス0798680255

関西・その他

八尾プリズムホール

八尾市光町2-40 0729-24-5111
近鉄八尾駅 5分

小 ホ ー ル

1/27(土)
ぶりずむ能
能・狂言へのアプローチVI
出演/方圓/野村小三郎/竹市学/荒木寛光/ほか
(料)全席自由 ¥2,500
(電)プリズムホールチケットカウン
ター0729249999

尼崎ピッコロシアター

尼崎市南塚口町3-17-8
06-6426-1940 JR宝塚線塚口駅西5分 阪急神戸線塚口駅南10分

大 ホ ー ル

1/18(木)〜1/21(日)
『元禄光琳模様』
作/保戸田時子 演出/宮田慶子 出演/太川陽介/かとうかず子/大沢健/岩崎良美/他
(料)全席指定 ¥3,500
(電)上演実行委員会事務局
0664896385

演劇集団キャラメルボックス 俳優教室

2007年度 生徒募集



私たちキャラメルボックスは、「プロの役者になりたい」という人たちのために、俳優教室を開校しています。
俳優教室では、私たちが普段の稽古で行っている「感情解放のためのレッスン」を、そのまま実行する予定です。
肉体的にも精神的にも非常に厳しいものになりますので、
「プロの役者になりたい」という意志と覚悟のある人だけをお待ちしています。

成井豊

カリキュラム

開校期間 2007年4月から12月までの9カ月
授業時間 週3回(原則として月金)
10時から13時まで(または15時まで)
月12回、36時間以上
授業内容 週3回のうち、2回が演技、1回が殺陣もしくはダンス
講師 成井豊、石川寛美、大内厚雄、佐藤雅樹(玄舟塾)、他

募集要項

募集人数 1クラス24人
授業料 入学金9万円、授業料月額3万円、卒業公演実習費3万円
合計39万円(税込み)
また、卒業公演では4万円のチケットノルマがかかります。
応募資格 高校卒業以上(2007年3月卒業見込み可)で、25歳以下の健康な人。
経験・実力は問いません。
応募締切 2007年2月19日(月)
審査方法 一次/書類
二次/面接、3月10日(土)・11日(日)のどちらか1日

応募方法

- 1.写真2点(全身と顔のアップ。必ず一人で写っていて、自分の魅力が十二分に出ているもの。
なお、写真は返却できませんので、あらかじめご了承ください)
- 2.履歴書(必ず市販の履歴書を用いてください。また、身長・体重・スリーサイズ・
今までに見たキャラメルボックスの作品名も、必ず記入してください)
- 3.作文「役者としての私の魅力」(800字以内)
- 4.返信用封筒(80円切手を貼って、自分の住所と名前を記入しておいてください)

以上の4点を、**2007年2月19日(月)必着**で、演劇集団キャラメルボックスまで
郵送してください。持参は受け付けません。余裕を持って、投函してください。

宛て先 ◆T164-0011
東京都中野区中央5-2-1 第3ナカノビル
演劇集団キャラメルボックス 俳優教室係

問合せ ◆03-5342-0220 演劇集団キャラメルボックス 俳優教室係

プロハートダース

明けましておめでとうございます!
皆様、お正月はゆっくりできましたでしょうか?
まだまだ正月ボケが抜けきらない……なんて方も、
演ぶを読んではりきって面白お芝居をたくさん観ましょう。
今年も演劇ぶっくをどうぞよろしくお願いします。

◆大好きな加瀬亮さんが表紙だったので即
買いました。加瀬さんが学生時代に舞台に
立ったことがあると聞いてはいたのですが、映
画中心に活躍されている加瀬さんが舞台に
出るなんてとても楽しみです。加瀬さんが哲生
みたいになりたいと言っていたので、よしもど
きなさんの「哀しい予感」をよく読んでおこう
と思います。
(埼玉県 会社員 しばわんこ)

◆買ってから気付いたのですが、見れば見るほ
ど不思議な表紙ですね。大人計画フェスティ
バル、さすがに演ぶ!と思わせる入魂のレボで、
暑かったあの2日間の思い出がよみがえりまし
た。近藤さん、皆川さん、平岩さんという珍い
組み合わせのインタビューも面白かったです。
(京都府 学生 H.K.)
◇加瀬亮さんと塚本晋也さんの表紙。……実
はあれはお一人ずつ別々に撮って合成したも
のなのです! よ〜く見ると「あれ?」って思うよう
な、不思議な表紙ですね。

◆夏の思い出といえば「大人計画フェスティ
バル」。本当に楽しかった〜。オープニングか
らエンディングまで息つく暇なく「大人」を満喫
しました。……そんなひとときを忘れていた
時、「特報! 大人計画フェスティバル」を発見!!
ニヤニヤしながら至福の時を振り返りました。
体験レポートのなかの「黄色い悲鳴する所
に阿部サダヲあり。感服。」には共感すると
ともに笑いました!! (埼玉県 販売員 Peko)

◆大人フェスに行けなかった私にとっては、と
ても充実したレボ&写真でした!! フェスでは
家でサダヲさんに黄色い悲鳴を上げました。グ
ループ魂のライブの写真も載っています!! 嬉
しかったです! (東京都 高校生 Ohko)
◇大人フェス、すごく混んで大変だったけど、
普段見ることのできない役者さんたちの姿を
見ることができて、とても楽しかったですね!
◆「Cat in the Red Boots」の大阪公演を観
に行きましたが、わかりやすく、面白くて、素晴

しい作品でした。素敵なキャストのなかで、斗真
くんはとても生き生きしていて、輝いていたよ
うに思います。生で観劇できたことをとても嬉し
く感じました。演劇ぶっくの写真を見て、あの時
すごくいい顔をして芝居を楽しんでいた斗真く
んのことが鮮明に思い出され、なんだかとても
幸せな気持ちになりました。
(島根県 事務員 ゆっち)

◇主役のトーマを演じた生斗真さん、とても
素敵でした。東京公演はグローブ座で、客席
と舞台がとても近かったため、より役者さん
たちを身近に感じることができました。
◆Studio Lifeの「夏の夜の夢」の写真がと
てもよかったです。特にティターニア様と妖精
の写真!! あの時聴いた歌がここから聞こえて
きそう……。岩崎さんの大きいハーミアは迫
力があって、でもキレイで、とてもステキで
した。それにしても舞台上で本当に寝ていたん
で……。すごいビックリです(笑)。
(長野県 アルバイト みずたま)

◇岩崎さんのハーミアは、動きにキレイがあ
って生き生きしていました。林勇輔さんのティ
ターニアは、歌も上手で堂々としていて、物凄
く存在感がありました。

◆私が舞台を観に行きかけを作ってくれた
のが「演劇ぶっく」なんです。それまではDVDで
しか観た事がなかったのですが、本誌でいろ
んな劇団や舞台の記事を読んで、私も実際に自
分の目で見てみたい!と思うようになりました。
現在では月に3〜4作品を観るのが私の日常と
なりました。こんなに素晴らしい世界がある事
を気付かせてくれた「演劇ぶっく」には、すごく感謝
しています。 (栃木県 会社員 haru)
◇ありがとうございます。お役に立てて嬉しい
です。これからも応援してくださいね!

さて次回はお待ち! 演ぶチャート2006の発
表号です。皆様の去年のベスト舞台、イチオシ
の俳優をお教えくださいませ。どしどしおハガキ
お寄せください。

プレゼント 広場!!

巻末のアンケートハガキに、希望するプレゼントをお書きの上お申し込み
ください。応募者多数の場合は抽選になります。発表は発送をもってかえ
させていただきます。締切は1月31日消印有効。どしどし応募ください!!



高橋克実×八嶋智人サインボラ/2名
インタビュー中のお二人の掛け合いは、正にTVでも馴染み
のあの感じ。サービス精神旺盛なお二人のこと、「売れっ子」で
も何が起るか分かりません! そんな期待を抱かせるエンタ
ーティナー、高橋克実と八嶋智人のツーショットボラにサインを
入れて2名に。



市川染五郎×阿部サダヲサインボラ/2名
何とカウントダウン公演まで行こうという「闇の森に棲む鬼」。年末年始から
芝居にどっぷりハマれるというのは、演劇好きにはたまらない幸せですね!
市川染五郎と阿部サダヲのツーショットという、これまたファンにはたまらない
サインボラを2名に。



**NODA・MAP「ロープ」
サイン入りパンフ/1名**
野田秀樹の日本では3年ぶりの新作となる「ロープ」。プロレス
を舞台に、いつの時代にもある「暴力」を描き、観る者に衝撃を
与えた。引きこもりのレスラー・ノブナガを、ストレートな目線で真
実に演じた藤原竜也のサイン入りパンフを1名に。



松尾スズキ×古田新太サインボラ/2名
存在感がもう別格だな〜と思っています。松尾スズキと古田新太、優しい
笑顔と真剣な眼差しが印象的でした。これまた激賞必至のお二人のサインボラを
2名に。頑張って当ててください!



**「タンゴ・冬の終わりに」
サイン入りパンフ/1名**
清水邦夫の名戯曲を、蜷川幸雄が現代に蘇
らせた「タンゴ・冬の終わりに」。昔の脚本ながら、
言葉の持つ美しさ、そこに生きる人々の生き様の
美しさを感じられた。提真一をはじめ、役者たちの
好演も光った同公演のサイン入りパンフを1名に。

Editor
菊野令子
岡田喬
渡辺敏恵
石本真樹
伊藤主枝子
木保冬
榎原和子
Art Direction
釣巻敏康
Design
内山絵美
諸橋藍
OFFICIAL HOME PAGE
http://www.enbu.co.jp

次号4月号は3月9日発売

演劇ぶっく 第22巻 第1号 通巻125号
2007年1月9日発売
定価750円(本体価格714円)
編集人 坂口真人
発行人 市橋浩治
発行 有限会社演劇ぶっく社
〒162-0065
新宿区住吉町1番12号 新宿曙橋ビル7F
TEL: 03-5367-0729
FAX: 03-5367-0756
E-mail: info@enbu.co.jp
印刷 株式会社マルス



東京ヴォードヴィルショー「エキストラ」サイン入りパンフ/1名
三谷幸喜の書き下ろし作品「エキストラ」。映画やドラマでエキストラとして出演している人
たちを、様々な角度から描いた。エキストラから俳優へのし上がった田所を演じた佐藤Bと、
エキストラの待遇に不満を持つ先生を演じた角野卓造のサイン入りパンフを1名に。

西遊記

作: 矢代静一

構成・演出: 鈴木勝秀

出演

堤真一

高橋克実

長塚圭史

キムラ緑子

七瀬なつみ

西岡徳馬

一般前売開始日: 2007年2月25日(日)

2007年4月5日(木) - 4月29日(日) Bunkamuraシアターコクーン

料金(全席指定・税込) S席 8,500円 A席 6,500円 コクーンシート 5,000円

SIS
company

<前売チケット取扱い> ※発売日翌日(2/26)以降は、残席がある場合のみお取扱いいたします。

●Bunkamuraチケットセンター...◎03-3477-9912(発売初日特電 初日のみ店頭販売なし) ◎03-3477-9999(2/26以降)

●電子チケットぴあ...◎0570-02-9930(発売初日特電 Pコード不要) ◎0570-02-9999(2/26以降 Pコード 373-595) ◎0570-02-9988(2/26以降 オペレーター予約) ◎http://pia.jp/t

●ローソンチケット...◎0570-08-4629(発売初日特電 オペレーター予約) ◎0570-08-4632(発売初日特電 Lコード不要) ◎0570-08-4003(2/26以降 Lコード 36000)

◎0570-00-0777(2/26以降 オペレーター予約)

●イープラス...◎0570-06-9905(発売初日のみ 音声自動応答受付) ◎http://eplus.jp/(パソコン&携帯)

●CNプレイガイド...◎0570-08-9911(発売初日特電) ◎0570-08-9999(2/26以降 オペレーター予約) ◎http://www.cnplayguide.com/

<当日券> 全ステージ販売いたします。詳細はお問合せください。

(開場は開演の30分前)

公演 日程	2007年 4月	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日
14:00				●	●	休		●			●	●	休		●			●	●	休		●		●	●	
19:00		●	●	●	休	●	●	●	●	●	●	●	休	●	●	●	●	●	●	休	●	●	●	●	●	●

ご注意

◇小学生未満のお子様はご入場いただけません。

◇車イスでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のために、公演日前日までにご購入席番をシス・カンパニーまでお知らせください。

企画・製作: シス・カンパニー

提携: Bunkamura

お問合せ: シス・カンパニー

http://www.siscompany.com/

TEL.03-5423-5906 FAX.03-5423-5907

雑誌02063-2

定価750円 本体714円



4910020630278

00714